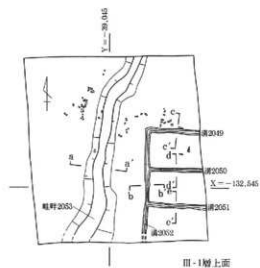
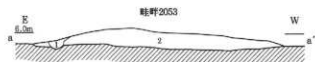


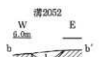
押図104 1Bトレンチ V層上面 平面・断面図



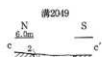
III-1層上面



1. 灰褐色 2.5Y 5.6 粗砂
2. 灰色 7.5Y 4.1 粘土



1. 灰色 3.5Y 4.1 粘質土と褐色 10YR 4.4 砂質土が混じる
2. 灰色 5Y 4.1 粘土



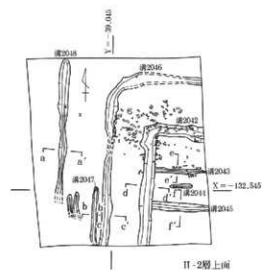
1. 灰色 3.5Y 4.1 粘質土
2. 暗灰色褐色 2.5Y 4.2 砂質土
3. 灰色 7.5Y 4.1 粘土



1. 灰色 7.5Y 4.1 粘質土
2. 暗オリーブ色 2.5GY 4/1 粘質土



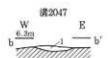
1. オリーブ褐色 3.5Y 3.1 粘質土
2. 灰色 5Y 4.1 粘土



II-2層上面



1. 灰褐色 2.5Y 5.6 粗砂



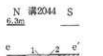
1. 灰褐色 2.5Y 5.4 砂質土



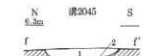
1. 灰褐色 10YR 5.8 粗砂



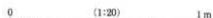
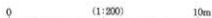
1. 上記・灰褐色 10YR 5.3 粗砂



1. 灰褐色 2.5Y 5.3 粗砂
2. 灰色 7.5Y 4.1 粘質土



1. オリーブ褐色 2.5Y 4.4 粗砂
2. 暗緑灰色 10YR 6.1 砂質土

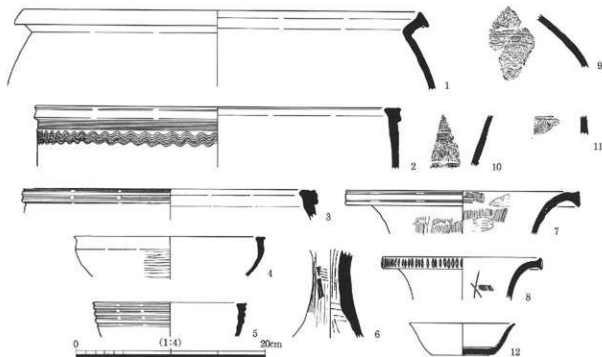


挿図105 1 Bトレンチ II-2層・III-1層上面 平面・断面図

の畝溝、足跡を検出した。南北方向の畝溝群と道路状遺構は、両者とも南北主軸の振れを同じくすることから同時期に存在したものと考えられる。また東西方向の畝溝は道路状遺構に先行する。

1) 道路状遺構

トレンチ中央部でL字状に並行する2条の溝(溝2042と溝2046)を検出した。溝2046はトレンチ中央南端から北に向かって約9.4m延びたところで90°東へ曲がる。溝2042と溝2046の溝心間距離は2.2~2.5mである。道路状遺構の南北主軸は真北に対し、東へ約4°の振れを持つ。



挿図106 1Bトレンチ 出土 土器 実測図

2) 畝溝

道路状遺構を挟んで西側に南北溝（溝2047・2048）、東側に東西溝（溝2043～2045）を検出した。溝2047・2048は、本調査トレンチの西約8mに位置する昨年度調査区の1Aトレンチで検出した畝溝群と主軸の傾きが一致し、また約2m間隔で並んだ溝群とはほぼ等間隔に並ぶ位置にあることから、一連のものであると考えられる。溝2043～2045は2m間隔で併走する。道路状遺構に先行する。溝からは遺物が出土していないため、時期的な差は不明である。

(4) 1Bトレンチ 出土遺物（挿図106、図版62）

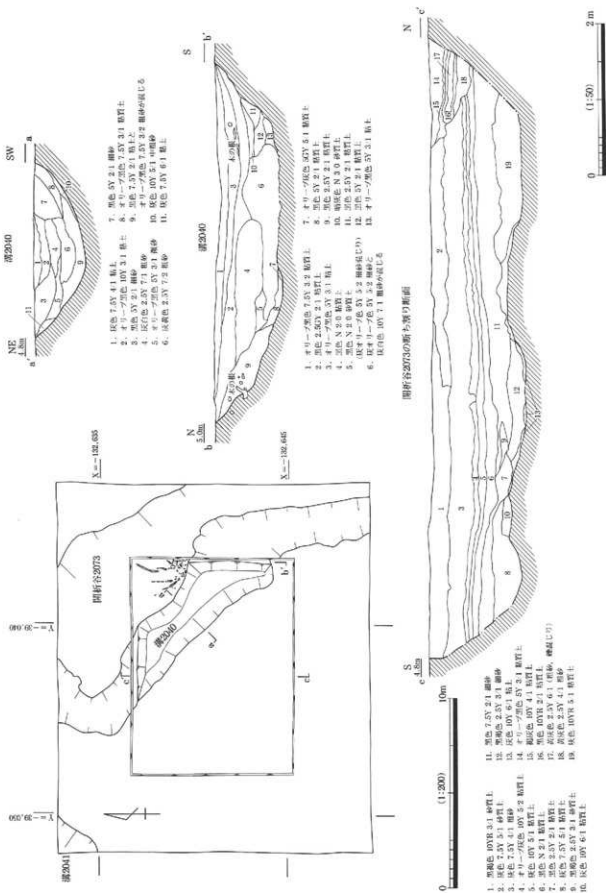
（1・3・4・7・8）は第III層、（2・5・6・9～11）は第IV層、（12）は第II層出土である。弥生土器（1～11）壺、甕、鉢、高杯がある。

壺（7～11）（7・8）は広口壺の口縁部片、（9～11）は体部片である。（7）は口縁部の端面に浅くて幅が狭い凹線文を2条施す。（8）は口縁部の端面に刻み目を施す。（9）は波状文と直線文を交互に施す。原体幅は7mmで、刷毛目は6条である。（10）は直線文と波状文、凹線文を2条以上を施す。凹線文は幅2mmの浅いものである。刷毛の原体幅は1.2cmで、刷毛目は10条である。（11）は直線文と波状文を施す。刷毛の原体幅は不明である。

甕（1）（1）は口縁部片である。口縁部が頸部から短く屈曲して続き、端部をつまんでわずかに拡張する。

鉢（2・3・5） いずれも口縁部片である。口縁部を段状に折り返して厚くするもの（2・3）と碗状の体部から直行する口縁部が続くもの（5）がある。（2）は口縁部から下に直線文と波状文を施す。原体幅は1.2cmで、刷毛目は8条である。（3）は厚くした口縁部の端面に凹線文を2条施す。（5）は口縁部の端面に凹線文を4条施す。

高杯（4・6）（4）は口縁部片である。杯部が屈曲して立ちあがる。口縁部の端面に横なで、以下



挿図107 2Bトレンチ V層上面 平面・断面図

にヘラミガキを施す。(6)は脚部片である。内面にしぼり痕が残る。

白磁(12) (12)は椀である。口縁端部内側の釉を4mm幅で削り取る。13世紀～14世紀代の所産であろう。

2 2Bトレンチ 検出遺構(挿図107・108, 図版48～50・53・56～58・60)

(1) 弥生時代(挿図107, 図版49・50)

第V層上面で検出した遺構面である。溝2条と開析谷と思われる自然地形の一端を検出した。

1) 溝

溝2040

トレンチ北中央部から南東部にかけて溝2040を検出した。S字状に屈曲する。断面は椀形を呈し、埋土は灰～黒色系粘土～粘質土と灰色系細砂～砂質土が互層状に堆積する。遺物は出土していない。

溝2041

トレンチ北西端で溝2041を検出した。北東～南西方向に延びる溝である。鋼欠板のすぐ際であるため、平面で確認するとどめた。この溝は本調査トレンチの西約7mに位置する昨年度調査区である4Aトレンチで検出した溝1652の東延長部にあたる。

2) 開析谷

開析谷2073

トレンチ北東隅で東端を検出した。溝2040検出後、さらに下層の遺構等の有無の確認のため、トレンチ中央部において南北8m、東西1mの範囲で断ち割りを行った。凹凸のある底部分には黒色～灰色粘土、細砂、灰白色粘土が堆積する。その上に粗砂が堆積し、上層になるにしたがって砂質土へと粒度が細かくなっていく。土層の堆積状況が、本調査トレンチの西約18mに位置する3Aトレンチで検出した開析谷のものと同様していることから、開析谷の延長部であると判断される。遺物は出土していない。

(2) 中世I(挿図108, 図版57・58)

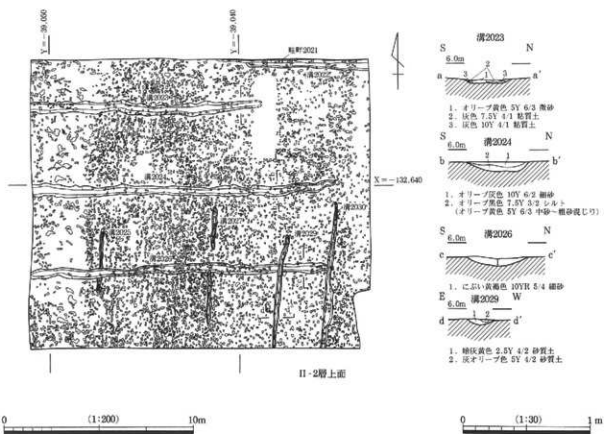
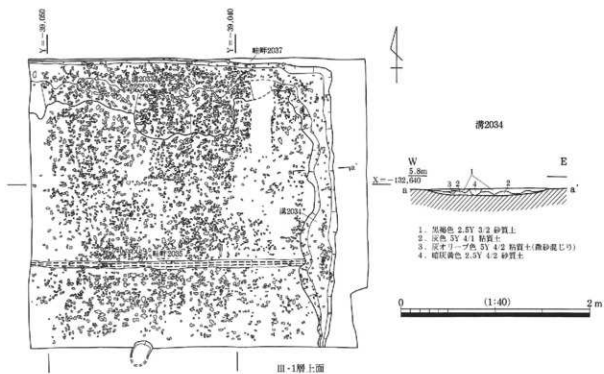
第III-1層上面で検出した遺構面である。水田跡と足跡を検出した。

1) 水田跡

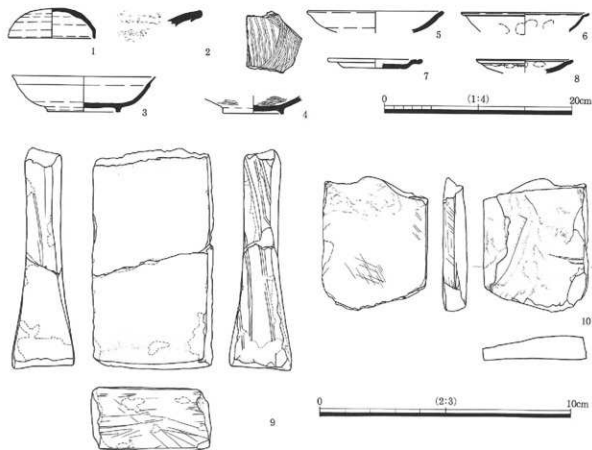
トレンチ北端で畦畔2037、南側で畦畔2035を検出した。その方位はほぼ真東西に一致する。畦畔2035は高まりとして検出することはできず、周辺より色調が一段暗いことから、畦畔の痕跡であると判断したものである。畦畔2037と畦畔2035は、本調査トレンチの西約7mに位置する昨年度調査区の4Aトレンチで検出した畦畔1234と畦畔1245をそれぞれ東に延長した位置にある。水田面の標高は調査トレンチ西端で5.64～5.69m、東端で5.64～5.69mを測る。西から東へ緩やかに0.1mほど下降し、国土標Y=-39,035.0付近で0.1m前後の段差を生じて東側が高くなる。畦畔間距離は約10.9mである。

2) 溝

畦畔2037の南側に沿って溝2033、トレンチ東部の段差に沿って溝2034を検出した。溝2033と2034は切り合い関係はみられず、連続する溝である。溝の幅は0.4～4mとバラツキがある。トレンチ中央部から畦畔2037と段差にむかって徐々に深くなる。深さは0.35～0.08mである。溝の埋土は、溝2033は灰色系の中砂や粗砂であるのに対し、溝2034は灰色系粘質土の上面に黒褐色の砂質土が堆積する。洪水によって削られた水田面の凹みに洪水砂や砂質土、粘質土が堆積したものである可能性がある。



挿図108 2 B トレンチ II-2層・III-1層上面 平面・断面図



挿図109 2Bトレンチ 出土 土器(1~8)・石器(9・10) 実測図

(3) 中世II(挿図108, 図版60)

第II-2層上面で検出した遺構面である。水田跡と足跡を検出した。

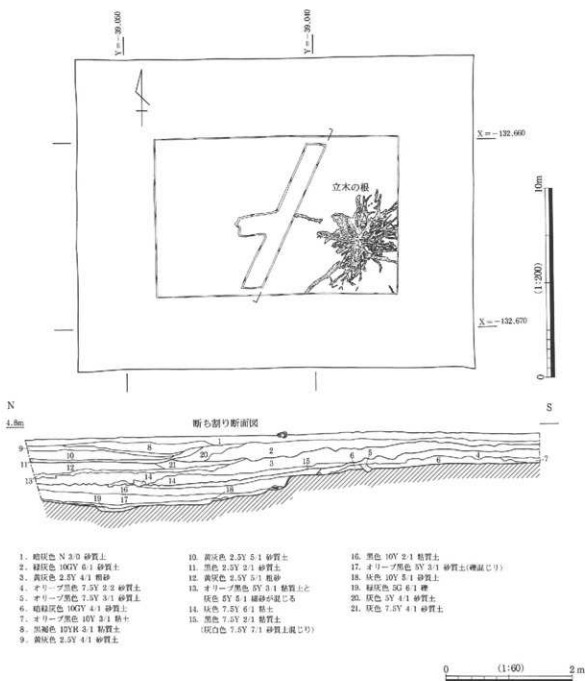
1) 水田跡

トレンチ北端で畦畔2021を検出した。その方向はほぼ真東西に一致する。水田面の標高はトレンチ西端で5.90~5.96m、東端で5.80~5.90mを測り、ほぼ平坦である。水田面には多数の足跡のほか南北溝と東西溝が残る。トレンチ南部で南北溝(溝2025・2027・2029・2030)、トレンチ全域で東西溝(溝2022~2024・2026)を検出した。東西溝は北端部の2条間が2.2m、それより南は4.3~4.5mの間隔で畦畔2021に併行する。断面は皿形を呈し、深さは3~7cmである。埋土には灰色系の微砂、細砂が堆積する。南北溝は東から2.6~5.9mの不等間隔で併行する。真北から東に振れを持つ。断面は皿形を呈する。埋土には灰色系の中砂、砂質土が堆積する。また人と牛の足跡を検出した。足跡はトレンチのほぼ全域で検出しているが、西部と北東部で希薄になる。足跡の希薄な部分では、その輪郭は不鮮明である。トレンチ西部には0.6~0.8m間隔で南北方向に歩行した足跡列がある。真北から東に振れを持ち、その一部は畦畔2021のところで方向転換をするかのように東へ緩やかにカーブを描く。

(4) 2Bトレンチ 出土遺物(挿図109, 図版63)

(1~9)は第III層、(10)は第II層から出土した。

須恵器(1・2) (1)は古墳時代後期(TK217)の坏蓋、(2)は甕の口縁部片である。(2)は口縁端部を外側に折り曲げて肥厚する。口縁部から下に波状文を施す。刷毛目は5条である。



- | | | |
|------------------------|------------------------|-----------------------------|
| 1. 緑灰色 N 3:0 砂質土 | 10. 黄灰色 2.5Y 5:1 砂質土 | 16. 灰色 10Y 2:1 粘質土 |
| 2. 緑灰色 10GY 6:1 砂質土 | 11. 灰色 2.5Y 2:1 砂質土 | 17. オリーブ灰色 5Y 3:1 砂質土(確認じり) |
| 3. 黄灰色 2.5Y 4:1 粗砂 | 12. 黄灰色 2.5Y 5:1 粗砂 | 18. 灰色 10Y 5:1 砂質土 |
| 4. オリーブ灰色 7.5Y 2:2 砂質土 | 13. オリーブ灰色 5Y 3:1 粘質土上 | 19. 緑灰色 5G 6:1 礫 |
| 5. オリーブ灰色 7.5Y 3:1 砂質土 | 灰色 5Y 5:1 粗砂が混じる | 20. 灰色 5Y 4:1 砂質土 |
| 6. 暗緑灰色 10GY 4:1 粘質土 | 14. 灰色 7.5Y 6:1 粘土 | 21. 灰色 7.5Y 4:1 砂質土 |
| 7. オリーブ灰色 10Y 3:1 粘土 | 15. 灰色 7.5Y 2:1 粘質土 | |
| 8. 黄褐色 10YR 2:1 粘質土 | (灰白色 7.5Y 7:1 砂質土混じり) | |
| 9. 黄灰色 2.5Y 4:1 砂質土 | | |

挿図110 3Bトレンチ V層上面 平面・断面図

土師器(3・5~8) (3)は椀、(5~8)は小皿の口縁部片である。(3)は体部が内湾して立ち上がり、横なのでため口縁部外面上部がやや外湾して丸くおわる。底部外面には断面台形の高台を張り付ける。(5~8)は口縁部外面を強くなでて外反させ、端部を内側に丸く巻き込む「て」の字状の口縁を持つもの(6~8)と、口縁端部を巻き込まずに丸くおさめるもの(5)がある。(5)は口縁部内側に灯明痕がある。

瓦器椀(4) (4)は底部片である。内・外面に幅2mmの暗文を密に施す。見込み部の暗文は平行線状である。断面台形の高台を張り付ける。

石器(9・10) 両者とも砥石である。(9)は2箇所の長辺には、研磨痕が溝状にあわせて7条残る。

研磨痕は幅1～2mm、深さ1mmである。端面には鋭い刃状のものによる研磨痕が残る。

3 3Bトレンチ 検出遺構(挿図110・111, 図版48・51・53・56・58・59・61)

(1) 弥生時代(挿図110, 図版51)

第V層上面で検出した遺構面である。遺構は確認されなかったが、立木の根を検出した。立木の根の範囲は直径5mに及ぶ。幹の部分は残っていない。腐食し、一部炭化している。立木の根を覆う第IV層からは、縄文時代晩期(船橋式)のほか弥生時代中期(第IV様式)の土器が出土していることから、年代は弥生時代中期以降と考えられる。立木検出後さらに下層で、遺構等の有無の確認のためトレンチ中央部において南北約8m、東西約1mの範囲で断ち割りを行った。その結果、本調査トレンチ北約16mに位置する2Bトレンチで検出した開析谷と同様な土層の堆積状況を確認した。

(2) 中世I(挿図111, 図版58・59)

第III-1層上面で検出した遺構面である。水田跡、足跡を検出した。

1) 水田跡

トレンチ北部で畦畔2015、南部で畦畔2016を検出した。その方位はほぼ真東西に一致する。畦畔間距離は10.8～10.9mである。水田面の標高は調査トレンチ西端で5.52～5.63m、東端で5.48～5.57mを測る。西から東へ緩やかに下降し、国土座標Y=-39,036.1m付近で0.1m前後の段差を生じて東側が高くなる。また段差上面において南北方向に帯状のうっすらと暗い色調を帯びる部分があり、南北畦畔の存在が考えられる。水田面には人と牛の足跡が残る。

(3) 中世II(挿図111, 図版61)

第II-2層上面で検出した遺構面である。水田跡と溝を検出した。

1) 水田跡

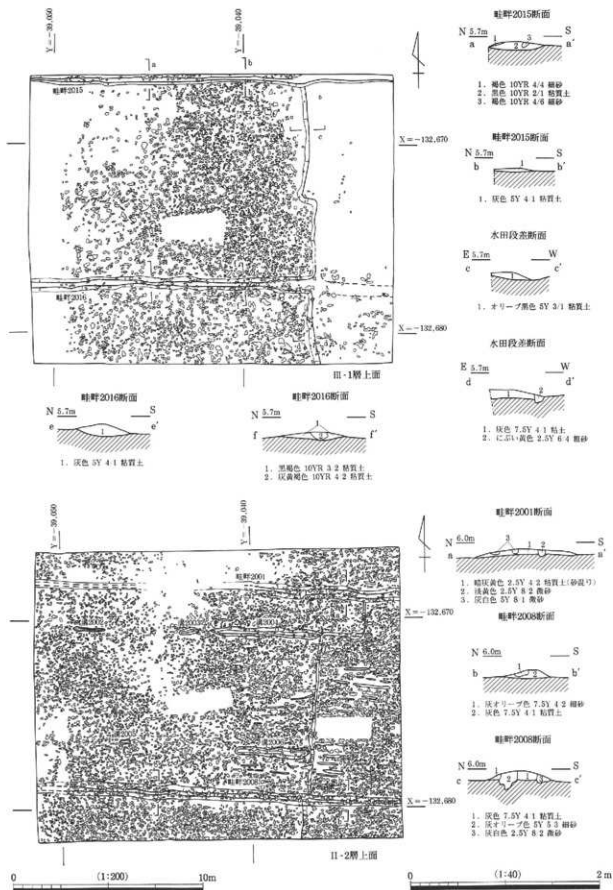
トレンチ北部で畦畔2001、南部で畦畔2008を検出した。その方位は東西で南に2～3°の振れを持つ。畦畔間距離は10.8～11mである。水田面の標高は調査トレンチ西端で5.87～5.89m、東端で5.78～5.81mを測る。西から東へ緩やかに下降し、国土座標Y=-39,036.75付近で0.05m前後の段差を生じて東側が低くなる。これらの畦畔に連結する南北畦畔は検出されなかった。水田面には大人と子どもの足跡に混じて牛の足跡が全体的に密集してみられる。国土座標Y=-39,050.0m付近において幅約0.6mの範囲で南北方向に足跡が途切れている部分がある。畦畔の痕跡である可能性がある。トレンチ東部において鋤による起耕痕が残る。鋤溝は畦畔に併走する。鋤溝間距離は0.25～0.45mである。

2) 溝

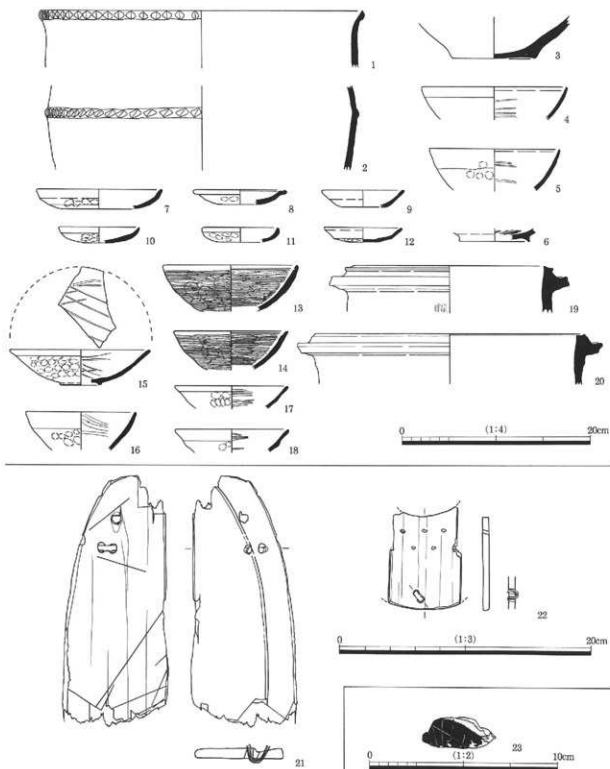
畦畔2001の南側で溝2002～2004、畦畔2008の北側で溝2005・2006を検出した。溝2002～2004は畦畔2001から南約2.2mに位置し、畦畔に並行する東西溝である。灰色～黄褐色の砂が堆積する。深さ0.06mである。溝2005・2006は畦畔2008から北へ2.4～2.6mのところを位置し、畦畔に並行する東西溝である。灰色～黄褐色の砂が堆積する。深さ0.07mである。

(4) 3Bトレンチ 出土遺物(挿図112・113, 図版62～64)

(112-1・2)は第IV層、(112-4～6・8～10・13・14・18～23, 113-1・2)は第III層、(112-



挿図111 3Bトレンチ II-2層・III-1層上面 平面・断面図

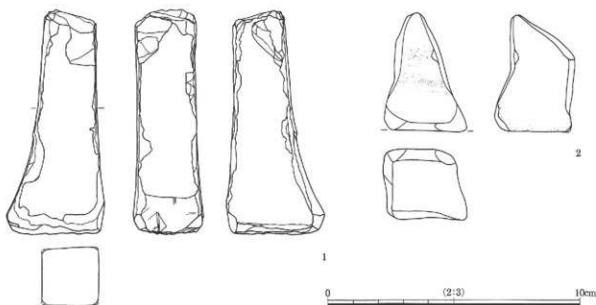


挿図112 3Bトレンチ 出土 土器(1~20)・木器(21・22) 漆器(23) 実測図

7・11・12・17)は第II層、(112-3・15・16)は第II~IV層から出土した。

縄文土器(1・2) (1)は深鉢の口縁部片、(2)は深鉢の体部片である。(1・2)は同一個体である。口縁端部と体部に粘土紐突帯を張り付け、刻み目を施す。船橋式(晩期)である。胎土は生駒西麓産である。

弥生土器(3) (3)は壺の底部片である。



挿図113 3Bトレンチ 出土 磁石 実測図

黒色土器（4～6）（4・5）は碗の口縁部片、（6）は碗の底部片である。いずれも内面に黒色処理を施すA類である。（4・5）は内面にヘラミガキを施す。（6）は断面三角形の高台を貼り付ける。見込み部にヘラミガキを施す。平安時代前期の所産である。

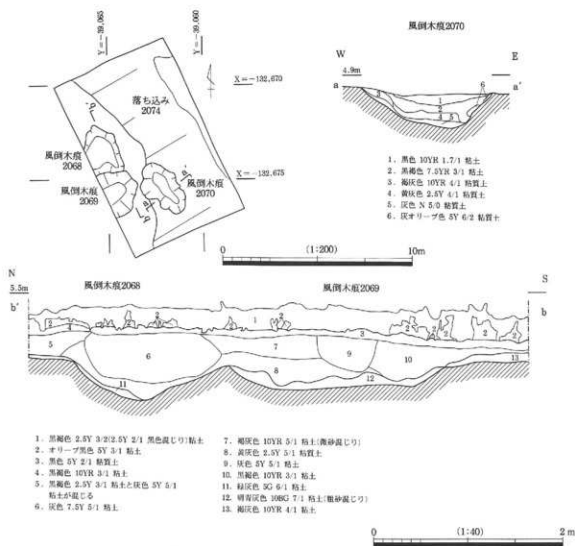
土師器（7～12）（7～12）は小皿の口縁部片である。いずれも手づくね成形である。口縁部外面を横なでし、底部外面は指押さえの痕跡が残る。（8）は口縁部外面を強くなでて外反させ、端部を内側に丸くおさめる「て」の字状の口縁を持つ。

土師質土器（19・20）（19・20）は羽釜の口縁部片である。口縁部外面に断面方形の鈿を張りつける。

瓦器碗（13～18）いずれも口縁部片である。体部が緩やかに内湾し、口縁端部を丸くおさめるもの（13・14）と体部が緩やかに内湾し、口縁部外面を横なでして外反させ、端部を丸くおさめるもの（15～18）がある。（13）は内、外面ともに幅2mm以下の細かいヘラミガキを密に施す。口縁端部内面に沈線を施す。（14）は内、外面ともに幅2mm以下の細かいヘラミガキを密に施す。外面はヘラミガキの前にヘラケズリを施す。口縁端部内面に沈線を施す。（15）は断面台形の低い高台を貼り付ける。見込みから体部にかけて、疎らに幅1.5mmの平行線状の暗文を施す。外面にはヘラミガキを施さず、口縁部以下に指押さえ痕跡が残る。（16）は口縁部内面に幅3mmのヘラミガキを疎らに施す。外面にはヘラミガキを施さない。口縁部外面は横なで以下指押さえの痕跡が残る。（17）は口縁部内面に幅3mmのヘラミガキを疎らに施す。外面にはヘラミガキを施さない。口縁部外面は横なで以下指押さえの痕跡が残る。（18）は口縁部内面に幅1.5mmのヘラミガキを疎らに施す。外面にはヘラミガキを施さない。口縁部外面は横なで以下指押さえの痕跡が残る。

木器・漆器

第三層から木器2点（21・22）、漆器1点（23）が出土している。（21）は折敷の底板片である。底板の側面から斜め下に切り込み、直に立ち上げて溝をつくり、溝に側板をはめ込む。底板と側板を榫皮で緩く合わせて結合させるものと思われる。緩じ穴のそばに孔が1箇所あけられている。外面には刃痕がある。（22）は円板の中央に孔をあけたものと推測される。蒸し器の一部と思われる¹⁾。中央孔の周囲



挿図114 4Bトレンチ V層上面 平面・断面図

に7箇所あける。(23)は漆器である。黒色系の下地に、内面には朱色漆で文様を描く。

石器

第三層から砥石が2点(113-1・2)出土している。(1)は4面とも使用のため磨耗している。(2)は端面にも使用痕が認められる。

4 4Bトレンチ 検出遺構(挿図114, 図版48・51~55・59)

(1) 弥生時代(挿図114, 図版51・52)

第V層上面で検出した遺構面である。遺構は確認されなかったが、風倒木痕を3個、落ち込みを検出した。

1) 風倒木痕

トレンチ西端で風倒木痕2068と2069の一部、トレンチ南部で風倒木痕2070を検出した。いずれも断面でブロック状の第V層の下に第IV層が入り込んでいる状況を確認した。断面の形態から風倒木痕であると判断した。

2) 落ち込み

トレンチ東部で落ち込み2074を検出した。トレンチ中央から東に向かって深くなる。特に深く落ち込んでいく北東端で、深さ0.55mを測る。埋土には暗灰色粘土が堆積する。遺物は出土していない。

(2) 中世 I

機械掘削が第II-2層の半ばまでおよんだため、第II-2層上面の遺構は検出することができなかった。トレンチ西壁面の観察から1～3Bトレンチと同様に第II-2層上面に洪水砂が堆積し、一部が第II-2層に入り込んでいる状況を確認した。

小結

今年度の調査では弥生時代と中世の遺構を検出した。弥生時代は中期以降、中世 I は（平安時代後半～鎌倉時代初頭）、中世 II は（鎌倉時代後半）の年代が当てられる。遺物はすべて包含層から出土したもので、縄文時代～中世の土器、磁器、漆器、木器、石器がある。

弥生時代

溝、ピット、風倒木痕、立木の根、開析谷、落ち込みを検出した。人為的な遺構としてピットと溝が1Bトレンチで検出されたのみである。柱根跡が残るものがあるが、建物として認識できるものはない。2B・3Bトレンチでは風倒木痕、立木の根、開析谷、落ち込みを検出したにとどまる。本調査地は、東奈良遺跡の北東部に位置する。付近の調査には本調査地の北約15mで大阪府埋蔵文化財協会が調査した府営茨木第1住宅建設に伴う調査と、大阪府教育委員会がその周辺で行った調査があり、墓域と居住域からなる集落の存在が明らかになっている³⁾。今年度調査区と同様に、昨年度調査区でも北側のトレンチでのみ遺構を検出していることから、東奈良遺跡の北東部に位置する集落の様相の一端が明らかになった。

古墳時代

遺構は検出されなかったが、後期の須恵器坏蓋が1点と須恵器甕の小片が1点出土している。本調査地の南約60mで大阪府教育委員会が調査した府営茨木第2住宅建設に伴う調査では、古墳時代後期の掘立柱建物群などが検出され、これまで東奈良遺跡でほとんど知られていなかった時期の遺構が見つかったことで注目されている³⁾。今回の調査ではほぼ同時期の遺物がわずかではあるが出土していることは、東奈良遺跡における古墳時代の集落を考えるうえで興味深い。

中世

中世では2つの遺構面を検出した。中世 I 面では水田区画の畦畔、水田面に多数の人と牛の足跡、溝を検出した。中世 II 面では道路状遺構、畝溝、水田区画の畦畔、鋤溝、水田面に多数の人と牛の足跡を検出した。東西畦畔は中世 I・II面を通じてほぼ同じ位置につくられ、中世2つの段階を通じて条里地割り維持されていることが明らかになった。畦畔間距離は約10.9mを測り、条里地割りの1町四方を南北に10等分した長地型が復元できる。また本調査地北側の一連の調査で、畑を示す溝群が検出されており、「畑作は水田耕作の合間の季節的なものではなかったか」との考察がなされている⁴⁾。今回の調査でも中世 II 面において1Bトレンチ、昨年度調査区では1Aトレンチで水田あるいは畑遺構と思われる畝溝群を検出しており、水田耕作と畑作が営まれていたことが考えられる。これらより、本調査地において中世における土地利用の様相が明らかになった。

註

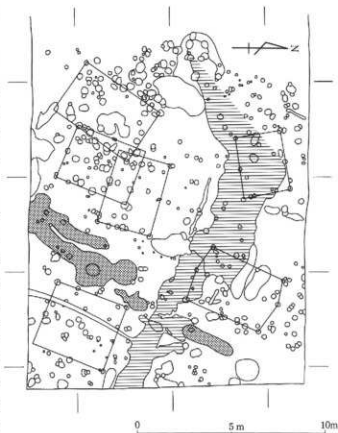
- 1) 奈良国立文化財研究所 『木器集成図録 近畿古代篇』 「奈文研史料第27冊」 1984年
- 2) ①財団法人大阪府埋蔵文化財協会 『東奈良遺跡』 「財大阪府埋蔵文化財協会調査報告書」第92輯 1995年3月
②大阪府教育委員会 『東奈良Ⅲ・Ⅱ遺跡発掘調査概要』 -安威川流域下水道茨木箕面幹線 (二) 下水管渠工事に伴う発掘調査-1996年3月
- 3) 大阪府教育委員会 『東奈良遺跡発掘調査概要・Ⅱ』 -府営茨木第2住宅建替に伴う-1990年3月
- 4) 2) -②に同じ

第5章 まとめ

1 遺構

(1) 弥生時代

今回の調査で明らかにできたのは一つの居住域とその周囲の様相である。東奈良遺跡はすでに知られている中心的居住域があり、ここからやや離れて中心的居住域を取り囲むようにして点在する小さな居住域（以下居住域と表記する）がある。調査した居住域は柱穴が1000個以上集中して検出されて、掘立柱建物の相当な数が建て替えられて、建物が密集していたと考えられる。掘立柱建物22棟がようやく復元できたが、復元できていない柱穴の数の方が圧倒的に多く、建物の延べ総数は数十棟に達するものと推察される。建物は最多で4期の重複が認められた。居住域の内部は直交する溝によって4区画に分けられており（挿図115）、建物はこの区画する溝に規制される形で建てられているものが多い。建物は比較的大小差が少なく最大の建物でも約20㎡を測り、残りはそれ以下の面積の建物で占められている。今回の調査区では竪穴住居は検出されなかった。居住域の外側は溝や柵な



挿図115 2Aトレンチ 弥生II居住域内部を区画する溝

どの囲郭施設は認められなかったが、小溝や土坑などが散在的に分布する様相が明らかになった。この範囲から少量の土器が出土しており、日常生活の活動域と考えられよう。活動域の外側は遺構や遺物の検出量が一段と減少する。活動域の外側では大きな遺構としては灌漑用と考えられる大溝を2条検出しただけである。すなわち居住域を中心にまとめると居住域、活動域、その外側と同心円状に取りまく構造を示して外側ほど遺構、遺物の検出量が段階的に減少する。今回調査した居住域は中位段丘上に立地して、南東側に淀川が形成した後背湿地が接していた。この堆積層の自然科学的分析結果は少量のイネ科イネ属のプラントオパールを検出したが水田跡と認定できなかった。弥生時代ではこのような集落に隣接した低湿地を水田として利用していたことは、今回は断定できなかったが、可能性として充分考えられる。

(2) 古墳時代

この時代は遺構も遺物も希薄である。近隣にこの時代の集落が存在している事を推測させた。調査地南側に位置する1989年度調査で古墳時代集落が明らかにされている個所や、北側に隣接して古墳時代集落が検出されている中条遺跡などとの関連が目される。

(3) 古代

遺構が検出されなかった。奈良時代後半から平安時代頃にはⅢ層の湿地性堆積層が弥生時代遺構面を覆い始める。湿地性堆積層の自然科学的分析結果はイネ科イネ属のプラント・オパールが検出されている。これは湿地の状況の元でも稲の栽培が行われていた可能性がある事を指摘している。

(4) 中世

中世の初頭頃に、湿地性堆積層であるⅢ-1層上面を開発して調査地一帯の大規模な条里型水田の開発が行われたようだ。このⅢ-1層の時期は出土する遺物で示すと、黒色土器から瓦器へと移行する時期である。Ⅲ層は湿地性堆積層であることから、湿地に溜まる水の排水溝の整備と農業用水の灌漑用水路の新設などの環境整備に努力を投入して、淀川に注ぎ込む中小河川に伴う後背湿地を乾田化している。稲の収穫量の増加と安定化を目的とした大規模開発であろう。Ⅲ層上面から検出された畦は、ほぼ東西南北方向を示して現地表面に見られる条里型水田区画と合致した区画である。中でも調査区中央を通る南北方向の畦は断続的に検出されて、現在の地表面に残る条里型水田から復元した条里制区画に重なっている。水田には畦、鋤溝、人や牛の無数の足跡などが検出された。水田面の足跡は一定方向に並ぶものも認められた。鋤溝の中には牛が唐鋤を牽いたと思われるものも見られた。今回の調査地では中世水田が最多で4面重複していた。Ⅲ-1層上面に条里型水田を施行して以降、方画地割りの水田が現代に至るまでほぼ同じ位置に継承されて、水田を規制し続けている。検出された水田は洪水を被って埋没すると、その度ごとに新しい水田を条里型地割りに従ってほぼ同じ位置に復元している。水田区画や畦の間隔は洪水による埋没毎に少し位置を変えている場合があるし、同じ場合も見られる。

また中世水田は近世以降の水田の畦や水路のありようと少し違っている。中世水田の復元条里の坪境が調査区内を南北に通っているが、この坪境の畦は他の畦の大きさと同じで、大畦ではなかった。また水田面に灌漑用水路がほとんど見られないことから、田越しに農業用水を灌漑する形態であったようだ。条里型水田区画境界が灌漑用水区画の境界となる灌漑用水形態ではないようだ。

(5) 近世

水田が中世から継続している。洪水砂層は中世より一層厚く、頻繁に水田の上に堆積している。

2 遺物

(1) 3 B トレンチ最下層の低湿地層から縄文時代晩期船橋式の深鉢の破片が出土した。生駒西麓産の搬入土器である。同様な土器は今回の調査区より南側の大阪府教育委員会による調査区でも出土しており、付近に縄文時代晩期頃の集落跡が存在することが推定された。

(2) 今回の調査で出土した遺物はコンテナにして約30箱である。これらの遺物の大半は弥生時代中期の土器である。その主要なものを実測・拓本・写真によって資料化することができた。その結果、摂津地域では数少ない弥生時代中期末、Ⅳ-2様式からⅣ-3様式頃の土器群の実態を明らかにすることができた。

(3) Ⅳ様式の土器としては、壺口縁部、壺頸部、高杯杯部外面、高杯脚端部、器台外面等の部分に施される凹線文が盛行している現象が指摘される。しかし同時に、櫛描き波状文、直線文、扇状文、斜格子文が壺口縁部、壺体部、鉢体部等の部分に数多く施されて、櫛描文も盛行している現象が指摘される。しかしながら扇状文土器は出土点数も少なく、生駒西麓産の土器と併せて河内地域の土器が少ない現象が窺えるようだ。

(4) 搬入土器としては、今回資料化した512点の弥生土器の内、産地不明なもの数点、生駒西麓産の土器3点、河内平野部の土器2点、近江の土器2点である。搬入土器の少なさが特徴として上げられ

る。中心的居住域を取り囲む小さな居住域では独自に他地域の集落と交流をほとんど持たなかったようだ。

(5) IV様式の土器に伴って石器、木器未製品が少数出土した。打製石器としては、サヌカイト製の石鎌、同未製品、剝片があり、磨製石器としては磨製石剣、石庖丁、同未製品、大型蛤刃石斧、柱状片刃石斧、柱状両刃石斧、砥石がある。他に叩き石、投彈、攻玉用の石鋸未製品かと推測される紅麻片石材などもある。この紅麻片岩は刃部の一部が磨耗していたので使用されていたと考えられる。石器は主要な器種が揃っている点の特徴となる。サヌカイトは表面が風化した母岩が搬入されている。石庖丁、石鎌は未製品が出土している。木製品ではえぶり未製品が出土している。

(6) IV様式の土器に伴って、銅鐸形土製品が出土した。鈕の部分欠くものの、釦の部分を含めた体部破片が2点あり、同一固体のものと考えられた。外面下半部に沈線状の段からなる文様も施されていた。内面下半部には本物の銅鐸と同様に突帯が施されているのが、他の銅鐸形土製品にない特徴である。茨木市内では従前の東京良遺跡調査での2例、倍賀遺跡の1例に続く4例目の資料である。

(7) 古代中世では須恵器や土師器、黒色土器、瓦器などが出土しているが、出土量は少ない。また金属器、木製品では鉄鎌や下駄が出土している。

参考文献

- 『東京良』 『発掘調査概報Ⅰ』 東京良遺跡調査会 1979年
『東京良遺跡発掘調査概要・Ⅱ』 一府宮茨木第2住宅建替に伴う 大阪府教育委員会 1990年
『東京良』 『発掘調査概報Ⅱ』 東京良遺跡調査会 1981年
『東京良遺跡』 『大阪府茨木市東京良第2期第1次住宅建替事業に伴う発掘調査報告書』 財大阪府埋蔵文化財協会 1995年
『東京良Ⅲ・郡遺跡発掘調査概要』 一安威川流域下水道茨木箕面線(二)下水管渠工事に伴う発掘調査一 財大阪府教育委員会 1996年
『昭和60年度 発掘調査略報』 茨木市教育委員会 1984年
『昭和62年度発掘調査概報Ⅰ』 茨木市教育委員会 1986年
『平成元年度発掘調査概報』 茨木市教育委員会 1989年
『平成3年度発掘調査概報』 茨木市教育委員会 1991年
大阪府茨木市『平成8年度発掘調査概報』 茨木市教育委員会 1997年度
『わがまち茨木』 『水利編』 茨木市教育委員会 1991年
『倍賀遺跡発掘調査概要報告書』 一平成4年度発掘調査概報一 茨木市教育委員会 1993年
『弥生土器の様式と編年』 『近畿編Ⅱ』 森岡秀人 寺沢薫編 摂津地域 森田克行 木耳社 1990年
『七日市遺跡(1)』 『弥生・古墳時代遺跡の調査』 一近畿自動車道舞鶴線関係埋蔵文化財調査報告書(Ⅶ-2) 兵庫県教育委員会 1990年
『芥川遺跡発掘調査報告書』 一縄文・弥生集落跡の調査一 高槻市教育委員会 1995年
『神戸市西区 玉津田中遺跡』 (狭間・唐土地区の調査) 一田中特定土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査報告書一 兵庫県教育委員会 1995年
三田市『川除・藤ノ木遺跡』 一武庫川河川改修に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書一 兵庫県教育委員会 1992年
『古曾部・芝谷遺跡』 一高地性集落遺跡の調査一 高槻市教育委員会 1996年
都出比呂志『日本農耕社会の成立過程』第三章 集落の構造 二弥生時代集落の構成 1989年
原口正三『考古学から見た原始・古代の高槻』『高槻市史』第1巻 本編1 1977年
田中義昭『南関東における農耕社会成立をめぐる若干の問題』『考古学研究』22巻3号 1976年

一 覽 表

表 1	A地区	遺構一覽表	146
表 2	A地区	掘立柱建物一覽表	150
表 3	A地区	出土石器・金屬器・土製品・木器一覽表	150
表 4	A地区	出土土器一覽表	152
表 5	B地区	出土土器一覽表	168
表 6	B地区	出土石器・木器一覽表	168
表 7	B地区	遺構一覽表	170

表1-1 A地区 遺構一覧表

遺構番号	トピック	地区割り	遺構面	長さ	幅	階高	主 質 理 土	形 状	時 期	特 記	享 真 國 版		
壁	1	5A	F10a65	近世I	1200	60	12	遺構	近世	58	26d		
壁	2	5A	F10a65	近世I	280	30	5	L字状	近世	58	26d		
壁	4	5A	F10a65	中世田	1212	20	8		中世	57	25c		
壁	12	5A	F10h6	中世田	330	10	8	灰白色砂	遺構	中世	56	24d	
壁	21	5A	F10h6	中世田	200	40	5		遺構	中世	56	24d	
壁	34	3A	G10a8	中世田	380	60	6	L字状	中世	55	25a		
壁	35	3A	G10a678	中世田	150	145	4	黄緑	中世	55	25a,b		
壁	37	3A	G10a678	中世田	150	55	3	黄緑	中世	55	25a,b		
壁	38	3A	G10a678	中世田	1500	30	1	黄緑	中世	55	25a,b		
壁	39	5A	F10h6	中世田	166	75	10	黄緑	中世	53	20d		
壁	40	5A	F10h65	中世田	776	50	5	黄緑	中世	53	20d		
壁	41	5A	F10h65	中世田	820	75	2	黄緑	中世	53	20d		
壁	42	3A	G10h6	中世田	60	40	9	2.5Y4/1暗オリーブ灰色粘土	遺構	中世	51	17b	
壁	43	3A	G10a678	中世田	250	30	14	2.5Y3/1暗オリーブ灰色粘土	遺構	中世	51	17b,d	
壁	44	3A	G10a8	中世田	1180	22	9		遺構	中世	51	17c	
壁	45	2A	F10c677	中世田	1175	40		黄緑	中世	50	22b, 23a		
壁	46	2A	F10c677	中世田	1240	33	8	黄緑	中世	50	22b		
壁	47	2A	F10g7	中世田	150	25	4	黄緑	中世	50	22b, 23a		
壁	48	2A	F10g7	中世田	520	20	10	L字状	中世	50	22b		
壁	49	2A	F10c677	中世田	1430	31	6	7.5Y4/2灰オリーブ粘土	遺構	中世	50	22b, 23d	
壁	50	2A	F10c678	中世田	1250	28	6	黄緑	中世	50	22b		
壁	51	2A	F10c678	中世田	1330	30	7	黄緑	中世	50	22b		
壁	52	2A	F10c678	中世田	1325	50	5	黄緑	中世	50	22b		
土坑	53	5A	F10h6	発見I	153	95	11	2.5Y2/1黒色粘土	不定形	発見中層	39	45d	
土坑	54	5A	F10h6	発見I	22	19	6	同形	発見中層	39	41		
土坑	55	5A	F10h6	発見I	28	25	23	同形	発見中層	39	41		
土坑	56	5A	F10h6	発見I	188	85	7	7.5YR2/1赤黒色粘土	不定形	発見中層	39	40	
土坑	57	5A	F10h6	発見I	200	100	8	5Y2/1黒色粘土	不定形	発見中層	39	40	
土坑	58	5A	F10h6	発見I	130	50	25	同形	発見中層	39	40		
土坑	59	5A	F10h6	発見I	55	25	7	2.5Y5/1黄灰色粘土	不定形	発見中層	39	40	
土坑	60	5A	F10h6	発見I	83	46	11	2.5Y4/1黄灰色粘土	不定形	発見中層	39	40	
土坑	61	5A	F10h6	発見I	46	35	15	7.5Y3/1オリーブ黒色粘土	不定形	発見中層	39	40	
土坑	62	5A	F10h6	発見I	157	64	9	7.5Y4/1オリーブ黒色粘土	不定形	発見中層	39	40	
土坑	63	5A	F10h6	発見I	32	30	12	2.5Y8/1灰色粘土	3個所突出	発見中層	39	40	
土坑	64	5A	F10h6	発見I	20	18	8	5Y2/1黒色粘土	円形	発見中層	39	41	
土坑	65	5A	F10h6	発見I	21	18	7	7.5Y3/2オリーブ黒色粘土	円形	発見中層	39	41	
土坑	66	5A	F10h6	発見I	21	20	6	N3/1暗灰色粘土	円形	発見中層	39	41	
土坑	67	5A	F10h6	発見I	22	21	6	N3/1暗灰色粘土	円形	発見中層	39	41	
土坑	68	5A	F10h6	発見I	30	25	14	5Y2/1黒色粘土	円形	発見中層	39	41	
土坑	69	5A	F10h6	発見I	40	30	8	2.5Y3/1黒褐色シルト	半円形	発見中層	39	40	
壁	71	3A	G10h7	中世I	760	45	5	5Y4/1灰色シルト	直線	中世	45	19b,d	
壁	72	3A	G10a8	中世I	2860	70	10	10Y3/2オリーブ黒色粘土	直線	中世	45	19a,b	
壁	73	3A	G10h7	中世I	560	140	8	N5/1灰色シルト	少し屈曲	中世	45	19a,b	
壁	74	2A	F10g677	中世I	1436	40	4	2.5Y4/1黄灰色粘質土	直線	中世	44	18a,b,c,d	
土坑	79	2A	F10h6	発見II	24	23	28	7.5YR1/7黒色粘土	円形	発見中層	17	61	
土坑	80	2A	F10h6	発見II	16	14	25	2.5Y3/1黒褐色粘質土	円形	発見中層	17	62	
土坑	87	2A	F10h7	発見II	35	33	32	2.5Y4/1黄灰色粘質土	円形	発見中層	17	63	
土坑	124	2A	F10h7	発見II	31	30	37	10YR2/1黒色粘土	円形	発見中層	23	71	
土坑	163	2A	F10g8	発見II	143	107	51	2.5Y2/1黒色粘質土	円形	発見中層	17	29	
土坑	197	2A	F10g7	発見II	44	34	49	10YR4/1暗灰色粘質土	橢円形	発見中層	26	7a,b,8c,d	
土坑	204	2A	F10h8	発見II	24	21	36	5Y3/1黒色粘質土	円形	発見中層	17	71	
土坑	214	2A	F10g7	発見II	38	33	43	2.5Y3/1黒褐色粘質土	円形	発見中層	17	28, 71	
土坑	215	2A	F10h8	発見II	33	21	31	2.5Y2/1黒色粘質土	橢円方形	発見中層	17	71	
土坑	218	2A	F10h8	発見II	30	30	38	2.5Y2/1黒色粘質土	円形	発見中層	23	71	
土坑	232	2A	F10h8	発見II	39	37	24	2.5Y3/1黒褐色粘質土	円形	発見中層	25	62	
土坑	245	2A	F10h7	発見II	24	19	13	2.5Y3/1黒褐色粘質土	円形	発見中層	17	61	
土坑	258	2A	F10h7	発見II	12	10	26	5Y2/2オリーブ黒色粘土	円形	発見中層	17	65	
土坑	274	2A	F10h8	発見II	80	19	28	7.5YR2/1黒色粘質土	円形	発見中層	17	63	
土坑	281	2A	F10h7	発見II	20	18	36	2.5Y3/1黒褐色粘質土	円形	発見中層	24	26	
土坑	284	2A	F10h7	発見II	35	32	46	10Y1/1オリーブ黒色粘質土	円形	発見中層	24	26, 71	
土坑	286	2A	F10h7	発見II	35	32	40	10Y1/1オリーブ黒色粘質土	円形	発見中層	17	26	
土坑	284	2A	F10h7	発見II	24	23	33	2.5Y3/1黒色粘質土	円形	発見中層	26	7a,b,8a,b,9b	
土坑	259	2A	F10h6	発見II	20	19	33	同形	発見中層	17	7b, 8b		
土坑	305	2A	F10h6	発見II	67	(38)	39	10YR2/1黒色粘土	半円形	発見中層	18	32	61
土坑	306	2A	F10h67	古墳	122	119	27	2.5Y2/1黒色粘土	円形	発見中層	17	65	7b, 8b, 27b
土坑	307	2A	F10h7	発見II	30	27	35	2.5Y2/1黒色粘質土	円形	発見中層	26	7a,b,8a,b	
土坑	316	2A	F10h7	発見II	23	18	32	10YR2/1黒色粘質土	円形	発見中層	24	26	7a,b,8a,b
土坑	321	2A	F10h6	発見II	39	19	33	2.5Y2/1黒色粘土	円形	発見中層	26	7b	
土坑	323	2A	F10h6	発見II	35	22	31	2.5Y2/1黒色粘土	円形	発見中層	26	71	
土坑	331	2A	F10g7	発見II	29	(18)	36	7.5Y3/1オリーブ黒色粘質土	円形	発見中層	17	63	7a,b, 8b
土坑	334	2A	F10g7	発見II	21	(13)	28	7.5Y3/1オリーブ黒色粘質土	円形	発見中層	17	63	7b, 8b, 32b
土坑	340	2A	F10g7	発見II	26	34	31	5Y3/1黒褐色粘質土	円形	発見中層	24	63	7a,b, 8b
土坑	371	2A	F10h7	発見II	208	72	29	10YR1/7黒色粘土	橢円形	発見中層	29	7a,b, 8a,b, 10d	
土坑	372	2A	F10h7	発見II	288	56	29	10YR2/2黒褐色粘質土	橢円形	発見中層	29	7a,b, 8a,b, 10d	

表1-2 A地区 遺構一覧表

遺構番号	1/10	地区別	遺構面	長さ	幅	深さ	主要埋土	形状	時期	障	写真	図
溝	374	2A	F10b7	券生II	298	66	22.10YR1.7/2黒色粘質土	楕円形	券生中層	17 65 73		7ab 8ab 10c 30a
溝	377	2A	F10b7	券生II	318	23	7.10YR3.2/黒褐色砂質土	長方形	券生中層	17		7ab 8ab
溝	378	2A	F10b6	券生II	(600)	20	12	直線	券生中層	17		7ab 8b 9b
土坑	379	2A	F10b7	券生II	195	122	16.10YR2.1/黒色粘土	勾玉形	券生中層	28 65		7ab 8ab 9b 11b 29b 30a
土坑	380	2A	F10b7	券生II	95	37	4.10YR2.1/黒色粘土	円形	券生中層	17		7ab 8ab 9b 10a
土坑	381	2A	F10b7	券生II	188	74	14.5Y1.1/リゾ褐色粘質土	楕円形	券生中層	28		7ab 8b 9b
ピット	387	2A	F10g8	券生II	9	8	27.2.5Y2.1/黒色粘土	円形	券生中層	17 72		7ab 8a 9a
ピット	389	2A	F10g8	券生II	34	33	30.2.5Y3.2/黒褐色粘質土	円形	券生中層	17 62		7ab 9a 33a
ピット	417	2A	F10g8	券生II	24	22	28.2.5Y3.2/黒褐色粘質土	円形	券生中層	17 61		7ab 8d 9a 28d
ピット	423	2A	F10g8	券生I	23	21	23.10YR2.3/黒褐色粘質土	円形	券生中層	21 63		5a 33b
ピット	447	2A	F10b8	券生II	47	34	33.10YR2.1/黒色粘土	楕円形	券生中層	17		7e 8d 9ac
ピット	449	2A	F10b8	券生II	47	40	34	楕円形	券生中層	17 61		7ab 8d 9a 33b
ピット	480	2A	F10b8	券生II	25	16	21.10YR2.2/リゾ褐色粘土	楕円形	券生中層	17 62		7ab 8d 9a 33a
土坑	468	2A	F10b8	券生II	89	36	38	楕円形	券生中層	17 73		7ab 8ad 9a
ピット	474	2A	F10b8	券生II	14	(13)	32	円形	券生中層			8d 9e
ピット	477	2A	F10b8	券生II	38	34	47.5Y2.2/リゾ褐色粘土	円形	券生中層	17 61		7ab 8ed 33a
ピット	478	2A	F10b8	券生II	35	34	29.10YR2.2/黒褐色粘質土	円形	券生中層	17		8cd
ピット	487	2A	F10b8	券生II	30	25	30.10YR2.2/黒褐色粘質土	円形	券生中層	17		8ed
ピット	491	2A	F10b8	券生II	33	29	26.2.5Y3.2/黒褐色粘土	円形	券生中層	17 71		7ab 8ed
ピット	497	2A	F10b8	券生II	36	23	23.5Y3.2/リゾ褐色粘土	楕円形	券生中層	17 63		7ab 8ed 33a
ピット	498	2A	F10b8	券生I	21	17	18.5Y3.2/リゾ褐色粘土	円形	券生中層	62		8d
ピット	499	2A	F10b8	券生II	36	26	15.2.5Y4.2/暗灰黄色粘土	円形	券生中層	33 61		8ed 33b
ピット	516	2A	F10b8	券生I	60	58	37.7.5Y2.2/リゾ褐色粘土	長方形	券生中層	16 70		5a
ピット	529	2A	F10b8	券生I	47	44	36.2.5Y2.1/黒色粘土質含む	長方形	券生中層	16 64		5a 6a
ピット	533	2A	F10b8	券生I	41	36	27.7.5YR2.2/黒褐色粘土	長方形	券生中層	16 64		5a 6a 36b
ピット	553	2A	F10b8	券生I	62	36	25.10Y2.1/黒色粘土	円形	券生中層	22 36 27 61 62 64		5a 6a 31b
ピット	567	2A	F10b8	券生I	27	26	29.2.5Y3.1/黒褐色粘質土	円形	券生中層	16 63		5a 6a 32b
溝	573	2A	F10b8	券生I	519	78	8.10YR4.2/黒褐色粘土	L字状	券生中層	16		5a 6a
土坑	588	2A	F10b8	券生I	97	70	31.5Y2.2/リゾ褐色粘土	不定形	券生中層	16 29 65 70		5a 6a 29b 30a 36b 44a
ピット	600	2A	F10b8	券生I	24	20	27.7.5YR2.1/黒色粘土	長方形	券生中層	16 64		5a 6a
ピット	607	2A	F10b8	券生I	36	29	29.2.5Y2.1/黒色粘土	不定形	券生中層	16 61		5a 6a
ピット	616	2A	F10b8	券生I	33	36	43.10Y2.1/黒色粘土	長方形	券生中層	16 26		5a 6a
ピット	618	2A	F10b8	券生I	16	14	26	円形	券生中層	16 64		5a 6a
ピット	621	2A	F10b8	券生I	30	(37)	47.5Y2.1/黒色粘土	長方形	券生中層	20		5a 6a 13a
土坑	622	2A	F10b8	券生I	73	58	46.10YR2.1/黒褐色粘質土	不定形	券生中層	16 29 70		5a 6a
ピット	641	2A	F10b8	券生I	25	30	22.5Y2.2/リゾ褐色粘質土	隅丸四角形	券生中層	22 63		5a 6a
ピット	660	2A	F10b8	券生I	45	23	27	不定形	券生中層	16 61		5a 6a
ピット	669	2A	F10b8	券生I	32	34	30.2.5Y3.1/黒褐色粘質土	隅丸三角形	券生中層	20 36		5a 6a
土坑	671	2A	F10b8	券生I	150	88	27.2.5Y2.1/黒色粘土	不定形	券生中層	16 29		5a 6a
ピット	680	2A	F10b8	券生I	30	27	59.7.5YR3.1/黒褐色粘土	長方形	券生中層	16 26		5a 6a
奥庭木蔵	682	2A	F10b8	券生I	414	296	51.5Y3.2/リゾ褐色粘土	不定形	券生中層	16 31		5a
土坑	692	2A	F10b8	券生I	225	121	40.5YR3.1/黒褐色粘質土	不定形	券生中層	16 29		5a
ピット	705	2A	F10b8	券生I	44	33	33.10YR2.2/黒褐色粘質土	長方形	券生中層	16 26		5a
ピット	711	2A	F10b8	券生I	34	29	41.7.5YR3.1/黒褐色粘質土	隅丸三角形	券生中層	16 26 64		5a 6a 36b
ピット	714	2A	F10b8	券生I	41	34	32.10YR4.2/灰黄色砂質土	長方形	券生中層	19		5a 6a
ピット	747	2A	F10g9	券生I	27	22	22.10YR3.2/黒褐色粘土	長方形	券生中層	16		5a 9d
ピット	748	2A	F10g9	券生I	23	19	18.2.5Y1.2/黒色粘質土	長方形	券生中層	16 64		5a 41b
ピット	769	2A	F10b8	券生I	16	15	19	隅丸三角形	券生中層	16 64		5a 6a
ピット	778	2A	F10b8	券生I	40	30	30.2.5Y3.1/黒褐色粘質土	不定形	券生中層	16 26		5a 6a
ピット	779	2A	F10b8	券生I	43	35	27.10YR3.1/黒褐色粘質土	不定形	券生中層	16 64		5a 6a
土坑	781	2A	F10b8	土壇	305	236	76.2.5Y2.1/黒褐色粘質土	不定形	券生中層	16 26 68		5a 30b
ピット	787	2A	F10b8	券生I	19	16	21	隅丸三角形	券生中層	16 63		5a
土坑	791	2A	F10b8	券生II	296	147	23.2.5Y3.1/黒褐色粘質土	不定形	券生中層	16 26		6c 8d 9a
ピット	797	2A	F10b8	券生I	41	36	25.5Y3.1/リゾ褐色粘土	高円形	券生中層	19 61		5a 33b
ピット	813	2A	F10b8	券生I	29	27	14.2.5Y3.1/黒褐色粘土(灰黒)	隅丸六角形	券生中層	19 64		5a 6a
ピット	821	2A	F10b8	券生II	38	28	22.10YR1.7/1黒色粘土	長方形	券生中層	17 61		7b 8cd
溝	823	2A	F10b7	券生II	618	88	68.7.5YR3.1/7/1黒色粘土	不定形	券生中層	17 28 68 72		7ab 8b 9b 30b 31a
溝	824	2A	F10b7	券生II	810	144	18.10YR2.1/黒色粘質土	不定形	券生中層	17 68 72 89		7ab 8b 31a
溝	825	2A	F10b7	券生II	960	315	17	不定形	券生中層	17 68 72		7ab 8b 30b
ピット	842	2A	F10g7	券生II	36	26	33.10YR2.1/黒色粘土	長方形	券生中層	17 26		7ab 8of 9e
ピット	864	2A	F10b8	券生II	34	27	40.7.5YR2.1/黒色粘質土	長方形	券生中層	17 71		7ab 8cd 9a
ピット	880	2A	F10b8	券生II	32	28	36.2.5Y3.1/黒褐色粘質土	円形	券生中層	17 71		7ab 8cd
土坑	900	2A	F10b8	券生II	94	60	51	不定形	券生中層	17 65		7ab 8cd 29b 30a
土坑	901	2A	F10g7	券生II	165	42	49.2.5Y2.1/黒色粘質土	不定形	券生中層	17 29		7ab 8cd
土坑	903	2A	F10b7	券生II	73	46	35.5Y4.1/灰色粘質土	不定形	券生中層	17 65		7ab 8ab 28a
ピット	909	2A	F10g8	券生II	38	28	32.5Y4.2/灰黄色粘土	円形	券生中層	23 26		7ab 9b
ピット	913	2A	F10b7	券生II	35	25	30.2.5Y4.2/暗灰黄色粘土	長方形	券生中層	17 62		7ab 9b 33a
土坑	916	2A	F10b8	券生II	126	72	15	不定形	券生中層	17 72		7ab 8b
溝	924	3A	G10b6	券生I	510	85	12.10Y3.1/リゾ褐色粘土	直線	券生中層	33		12a
溝	925	3A	G10b6	券生I	62	38	12.7.5Y3.1/リゾ褐色粘土	くの字状	券生中層	33		12a
土坑	927	3A	G10b7	券生I	86	64	30.2.5Y3.2/黒褐色粘質土	長方形	券生中層	33		12a
土坑	928	3A	G10b7	券生I	85	62	21.2.5Y3.1/黒褐色粘質土	長方形	券生中層	33		12a
土坑	929	3A	G10b7	券生I	76	64	11.2.5Y3.2/リゾ褐色粘土	隅丸方形	券生中層	33		12a
ピット	930	3A	G10b8	券生I	57	44	25.5Y4.1/灰色粘質土	半円形	券生中層	33 34		12a

表1-3 A地区 遺構一覧表

遺構番号	シロフ	地区割り	遺構面	長さ	幅	深さ	主要土	理上	形状	時期	併設	写真図版
931	3A	G10b8	発生I	112	69	33	2.5Y4/1黄灰色粘質土		不定形	弥生中期	33	12a
932	3A	G10b8	発生I	191	76	5	5Y1/1オリーブ黒色粘質土		半円形	弥生中期	33	
933	3A	G10a7	発生I	81	72				長門形	弥生中期	33	12a
934	3A	G10a7	発生I	70	41	9	2.5Y3/2黒褐色粘質土		長門形	弥生中期	33	12b
935	3A	G10a678	発生I	2030	90	22	7.5Y2/1黒褐色粘土		蛇行	弥生中期	33	12b
936	3A	G10a6	発生I	109	69	8			長門形	弥生中期	33	12b
939	3A	G10b9	発生I	42	21	7	5Y3/1オリーブ黒色粘土		半円形	弥生中期	33 34	12c
940	3A	G10b9	発生I	44	27	11	10YR5/1黒褐色粘土		長門形	弥生中期	33 34	12c
941	3A	G10b9	発生I	18	12	46	2.5Y2/1黒色粘質土		長門形	弥生中期	33 34	12c
942	3A	G10b9	発生I	21	18	5	5Y3/2オリーブ色シルト		円形	弥生中期	33 34	12c
943	3A	G10b9	発生I	26	20	7	2.5Y2/1オリーブ褐色粘質土		円形	弥生中期	33 34	12c
944	3A	G10b8	発生II	1105	433	129	7.5YR2/1暗褐色粘土		直線	弥生中期	33 39	12of 13bde 38b
946	3A	G10b8	発生II	1350	104	21	10YR2/1黒褐色粘土		蛇行	弥生中期	33	12of
947	3A	G10a7	発生II	37	34	22	5Y2/2オリーブ黒色粘土			弥生中期	33	
948	3A	G10a9	発生II	147	92	80	10YR4/1暗灰色粘土		円形	弥生中期	33 34	
967	3A	G10a9	発生II	6	58	20	2.5Y3/2黒褐色粘土		円形	弥生中期	33 34	
968	2A	F10a6	発生I (132)	(85)	94	5Y2/1黒色粘土		半円形	弥生中期	16 30 56 69 70	11c 27f 30b 31ab 36b	
1015	2A	F10a7	発生I	14	12	17	5Y2/1黒色粘土		円形	弥生中期	16 64	5b 36h
1046	2A	F10a7	発生I	42	31	33	2.5Y2/1黒色粘質土		輪円形	弥生中期	16 63	5b 32b
1070	2A	F10a7	水溝	63	36	38	5Y2/1黒色粘土		円形	弥生中期	16 62 64	5b 27c 33a
1073	2A	F10a7	発生I	244	218	10	2.5Y3/2暗褐色粘質土		隅丸三角形	弥生中期	16 60	5b 6b
1077	2A	F10a7	発生I	417	327	88	10Y2/1黒色粘質土		隅丸四角形	弥生中期	16 31	5b 6b 10e
1080	2A	F10a7	発生I	26	22	32	2.5Y2/1黒色粘質土		円形	弥生中期	16 62 64	5b 6c 33a
1115	2A	F10a8	発生I	27	26	28			円形	弥生中期	16 64	5b 6c
1127	2A	F10a8	発生I	503	429	19	5YR1.7/1黒色粘質土		隅丸四角形	弥生中期	16 32	5b 6d
1134	2A	F10a8	発生I (117)	45	14	10YR2/1黒褐色粘質土		不定形	弥生中期	16 32	5b 6d	
1171	2A	F10a6	発生II	120	65	110			半円形	弥生中期	16 66 67 73	27a-g 28bc 29a 31b 36b 38a 40b
1172	2A	F10a6	発生II	85	50	26			不定形	弥生中期	16 27 61	4a 11de
1174	2A	F10a6	中世II	27	71	17	7.5Y5/2オリーブ色粘土		円形	中世	49	22a
1175	1A	F10a7	中世II (1150)	73	11	7.5Y5/2オリーブ色粘土		直線	中世	49	22a	
1178	1A	F10a7	中世II (1430)	87	11	5Y1/2オリーブ色粘土		直線	中世	49 59	22ac 45a	
1180	1A	F10a8	中世II	1408	72	6	5Y4/4暗オリーブ色細砂		直線	中世	49	22ac
1181	1A	F10a8	中世II	1480	52	7	7.5Y3/2オリーブ黒色粘土		直線	中世	49	22a
1186	1A	F10a9	中世II (1400)	39	7	5Y5/3灰オリーブ色細砂		直線	中世	49	22a	
1192	1A	F10a9	中世II	277	22	2	灰白色シルト		直線	中世	48	21ab
1193	1A	F10a9	中世II	288	54	5	灰白色シルト		直線	中世	48	21ab
1194	1A	F10a9	中世II	291	28	3	灰白色シルト		直線	中世	48	21ab
1196	1A	F10a9	中世II	341	33	5	灰白色シルト		直線	中世	48	21ab
1198	1A	F10a9	中世II	160	28	4	灰白色シルト		直線	中世	48	21ab
1200	1A	F10a9	中世II	334	30	3	灰白色シルト		直線	中世	48	21ab
1202	1A	F10a9	中世II	576	18	4	灰白色シルト		直線	中世	48	21ab
1203	1A	F10a9	中世II	187	31	3	灰白色シルト		直線	中世	48	21ab
1205	1A	F10a9	中世II	245	27	5	灰白色シルト		直線	中世	48	21ab
1217	1A	F10a8	中世II	1236	31	5	灰白色砂		直線	中世	48	21a
1219	1A	F10a7	中世II	388	35	7	灰白色砂		直線	中世	48	21ac
1220	1A	F10a7	中世II	365	47	9	灰白色砂		直線	中世	48	21ac
1221	1A	F10a7	中世II	1366	47	11	灰白色砂		直線	中世	48	21ac
1224	1A	F10a9	中世I	1300	96				直線	中世	43	17a
1225	1A	F10a9	中世I	780	18				直線	中世	43	17a
1228	1A	F10a7	中世I	1470	51				直線	中世	43	17a
1229	1A	F10a7	中世I	696	31				直線	中世	43	17a
1231	4A	G10a9	中世I	375	35	5	灰白色シルト		直線	中世	46	20ab
1232	4A	G10a9	中世I	135	21	3	灰白色シルト		直線	中世	46	20ab
1233	4A	G10a9	中世I	152	24	3	灰白色シルト		直線	中世	46	20abc
1234	4A	G10a9	中世I	994	(10)				直線	中世	46	20ab
1235	4A	G10a9	中世I	254	37	3	灰白色シルト		直線	中世	46	20ab
1238	4A	G10a78	中世I	445	68	3	灰白色細砂		直線	中世	46	20abc
1239	4A	G10a78	中世I	600	103	9	灰白色細砂		直線	中世	46	20abc
1240	4A	G10a8	中世I	570	66	6	灰白色細砂		くの字状	中世	46	20abc
1242	4A	G10a7	中世I (625)	115	7	7	灰白色細砂		直線	中世	46	20abc
1243	4A	G10a7	中世I (580)	65	10	10	灰白色細砂		直線	中世	46	20abc
1244	4A	G10a8	中世I	960	42	5	灰白色シルト		直線	中世	46	20abc
1245	4A	G10a789	中世I	2885	37	4			直線	中世	46	20abc
1249	4A	G10a9	中世I	392	42	6	灰白色細砂		直線	中世	46	20abc
1250	4A	G10a8	中世I	820	42	9	灰白色細砂		直線	中世	46	20abc
1251	4A	G10a8	中世I	870	118	9	灰白色細砂		長方形状	中世	46	20abc
1253	4A	G10a8	中世I	140	110	30	灰白色細砂		直線	中世	46	20abc
1255	4A	G10a7	中世I	60 (37)			灰白色細砂		直線	中世	46	20ac
1256	4A	G10a7	中世I	1040	140	13	灰白色細砂		長方形状	中世	46	20abc
1257	4A	G10a89	中世I	805	37	3	灰白色シルト		直線	中世	46	20ab
1258	1A	F10a8	発生I	2400	150	23	5Y2/1黒色粘土		じ字状	弥生中期	8 15 59 60	2c 3ab 4c 31a 33ab 34a 42b 43a
1259	1A	F10a9	発生I	230	87	27	5Y3/1オリーブ黒色粘土		隅丸四角形	弥生中期	8 13	2c 3a 4d
1261	1A	F10a9	発生I	370	105	7	7.5Y2/2オリーブ黒色粘土		不定形	弥生中期	8 13	2c
1262	1A	F10a9	発生I	313	65	6.5	10Y2/1黒色粘土		不定形	弥生中期	8 13	

表1-4 A地区 遺構一覧表

遺構	番号/ナンバ	地区割り	遺構面	長さ	幅	深さ	主要 理上	形状	時期	棟 図	写真 図版
土坑	1263 1A	F1049	共生1	113	48	50		隅丸方形	弥生中期	8 59 60	25b 30a 40b
土坑	1264 1A	F1049	共生1	119	(73)	30	1.5Y3/1オリーブ黒色粘土	半円形	弥生中期	8 13	3b
土坑	1270 1A	F1049	共生1	61	48	25	1.5Y3/1オリーブ黒色粘質土	橢円形	弥生中期	13	2d
ピット	1277 1A	F1049	共生1	31	31	16	10YR2/2黒褐色粘土	円形	弥生中期	11 12	2c
ピット	1287 1A	F1049	共生1	34	(21)	15	2.5Y2/1黒色粘土	円形	弥生中期	11 12	2c
ピット	1288 1A	F1049	共生1	30	30	17	2.5Y2/1黒色粘土	円形	弥生中期	8 12	
ピット	1291 1A	F1049	共生1	31	29	11	2.5Y2/1黒色粘土	円形	弥生中期	11 12	2c 3bc 4b
ピット	1293 1A	F1049	共生1	21	20	12	2.5Y2/1黒色粘土	円形	弥生中期	8 12	2c 3bd
ピット	1295 1A	F1049	共生1	38	27	22	2.5Y2/1黒色粘土	楕円形	弥生中期	8 12	2c 3b
ピット	1297 1A	F1049	共生1	24	23	28	5Y2/1黒色粘土	円形	弥生中期	8 11 12	2c 3b
ピット	1298 1A	F1049	共生1	23	16	13	2.5Y2/1黒色粘土	円形	弥生中期	8 60	2c 3b
ピット	1299 1A	F1049	共生1	31	28	20	2.5Y2/1黒色粘土	円形	弥生中期	8 12	2c 3b
ピット	1300 1A	F1049	共生1	25	25	18	2.5Y2/1黒色粘土	円形	弥生中期	11 12	2c 3b
ピット	1315 1A	F1049	共生1	21	17	16	5Y2/1黒色粘土	円形	弥生中期	9 12	2c
ピット	1326 1A	F1049	共生1	36	28	25	5Y2/1黒色粘土	楕円形	弥生中期	8 12	2c
ピット	1327 1A	F1049	共生1	33	32	27	2.5Y2/1黒色粘土	円形	弥生中期	8 12 60	2c
ピット	1326 1A	F1049	共生1	21	20	13	2.5Y2/1黒色粘土	円形	弥生中期	8 9 12	2c
ピット	1341 1A	F1049	共生1	40	34	12	5Y3/1オリーブ黒色粘土	楕円形	弥生中期	8 60	2c
土坑	1431 1A	F1047	共生1	352	170	35	7.5Y2/2オリーブ色粘土	不定形	弥生中期	8 14	2d
土坑	1465 1A	F1048	共生1	64	54	47	7.5Y2/1黒色粘土	楕円形	弥生中期	8 12	2d
土坑	1471 1A	F1048	共生1	194	170	84	2.5Y2/2黄褐色粘土	竪長三角形	弥生中期	8 14	2d 4e
土坑	1472 1A	F1047	共生1	556	(262)	34	10YR3/2黒褐色粘土	竪長四角形	弥生中期	8 14	2d 4e
ピット	1483 1A	F1048	共生1	51	(40)	15	10YR5/2灰褐色粘土	半円形	弥生中期	8 59 3b	
土坑	1493 1A	F1049	共生1	104	92	17	2.5Y3/1黒褐色粘質土	半円形	弥生中期	8 13	2c
ピット	1494 1A	F1049	共生1	17	16	21	10YR2/2黒褐色粘土	円形	弥生中期	8 11 12 60	2c
土坑	1512 1A	F1046	共生1	270	108	2	2.5Y2/1黒色粘質土	四角形	弥生中期	15 59	2c 3ab 4a
土坑	1515 1A	F1046	共生1	215	90	1	10YR3/1黒褐色粘質土	四角形	弥生中期	15	2c 3ab 4a
土坑	1514 1A	F1046	共生1	(155)	65	1	10YR3/1黒褐色粘質土	四角形	弥生中期	15	2c 3ab 4a
土坑	1521 4A	G1049	共生1	(279)	60	13	5Y3/2オリーブ色粘質土	不定形	弥生中期	35 36	14c
ピット	1526 4A	G1044	共生1	35	34	8	10Y3/1黒褐色粘質土	円形	弥生中期	35 37	14c
ピット	1535 4A	G1049	共生1	35	34	15	2.5Y3/1黒褐色粘質土	円形	弥生中期	35 37	14c
ピット	1549 4A	G1049	共生1	(37)	36	9	5Y3/2オリーブ黒色粘質土	円形	弥生中期	35 37	14c
ピット	1552 4A	G1049	共生1	39	38	8	10Y3/1黒褐色粘土	円形	弥生中期	35 37	14c
ピット	1570 4A	G1049	共生1	29	21	14	5Y3/1オリーブ黒色粘質土	楕円形	弥生中期	35 37	14c
ピット	1592 4A	G1049	共生1	19	18	12	5Y3/1オリーブ黒色粘質土	円形	弥生中期	35 37	14c
土坑	1598 4A	G1049	共生1	301	88	15	5Y3/2オリーブ黒色粘質土	不定形	弥生中期	35 36	14c
ピット	1592 4A	G1049	共生1	39	35	10	10YR3/2黒褐色粘土	円形	弥生中期	35 37	14cd
ピット	1593 4A	G1049	共生1	44	36	9	2.5Y3/1黒褐色粘土	楕円形	弥生中期	35 37	14cd
土坑	1605 4A	G1048	共生1	90	65	10	10YR2/2黒褐色粘質土	楕円形	弥生中期	35 36	14cd
土坑	1608 4A	G1048	共生1	165	89	10	2.5Y3/2黒褐色粘質土	半円形	弥生中期	35 36	14cd
ピット	1609 4A	G1048	共生1	67	50	9	2.5Y3/1黒褐色粘土	楕円形	弥生中期	35 37	14cd
ピット	1610 4A	G1048	共生1	33	27	8	10Y3/1黒褐色粘土	長円形	弥生中期	35 37	14cd
ピット	1611 4A	G1048	共生1	55	41	12	2.5Y3/1黒褐色粘質土	半円形	弥生中期	35 37	14cd
ピット	1612 4A	G1048	共生1	68	54	9	10YR3/1黒褐色粘質土	円形	弥生中期	35 37	14cd
土坑	1623 4A	G1048	共生1	74	53	14	2.5Y3/1黒褐色粘質土	半楕円形	弥生中期	35 36	14c
土坑	1625 4A	G1048	共生1	147	110	12	7.5Y3/1黒褐色粘質土	不定形	弥生中期	35 36	14cd
土坑	1626 4A	G1048	共生1	84	49	23	2.5Y3/1黒褐色粘質土	楕円形	弥生中期	35 36	14c
ピット	1629 4A	G1048	共生1	30	27	10	2.5Y3/1黒褐色粘質土	楕円形	弥生中期	35 37	14cd
ピット	1631 4A	G1048	共生1	78	20	12	10YR3/2黒褐色粘土	長円形	弥生中期	35 37	14cd
ピット	1632 4A	G1048	共生1	60	22	14	10YR3/1黒褐色粘土	長円形	弥生中期	35 37	14cd
ピット	1633 4A	G1048	共生1	53	45	8.5	10YR3/2黒褐色粘土	半円形	弥生中期	35 37	14c
土坑	1634 4A	G1048	共生1	300	274	17	10YR5/1褐色粘質土	竪長四角形	弥生中期	35 38	14bcd
土坑	1643 4A	G1048	共生1	158	76	15	5Y3/2オリーブ色粘質土	不定形	弥生中期	35 36	14c
竪溝未掘	1649 4A	G1048	共生1	480	290	80	5Y7/1灰白色粘質土	不定形	弥生中期	35 38	14bc 15b
ピット	1650 4A	G1048	共生1	60	45	14	7.5YR1/7/1黒色粘土	楕円形	弥生中期	35 37	14bc
ピット	1651 4A	G1048	共生1	50	47	130	2.5Y2/1黒色粘質土	円形	弥生中期	35 37	14abc
溝	1652 4A	G1047	共生1	777	117	71.5	2.5Y2/1黒色粘土	円弧	弥生中期	35	14abc 15c
溝	1663 4A	G1047	共生1	(740)	(260)	111	2.5Y3/1黒褐色粘土	円弧	弥生中期	35	14ab 15a
土坑	1659 4A	G1047	共生1	68.5	44	13.5	10YR3/1黒褐色粘質土	楕円形	弥生中期	35 36	14ab
ピット	1660 4A	G1047	共生1	32	29	11	2.5Y3/1黒褐色粘質土	円形	弥生中期	35 37	14b
溝	1762 5A	F1045	中世II					竪溝	中世	53	30d
溝	1763 5A	F1046	中世II					竪溝	中世	53	30d

表2-1 A地区 掘立柱建物 一覧表

遺構の種類	番号	トレンチ	地区割り	遺構面	縦横長辺(m)	規模短辺(m)	床面積(m ²)	主軸方位
掘立柱建物	1	1A	F10e8,9f8,9	弥生I	2.45	1.5	3.68	N-73-E
掘立柱建物	2	1A	F10e9	弥生I	4.5	3.85	20.02	N-61-W
掘立柱建物	3	1A	F10e8,9	弥生I	2.6	1.85	5.07	N-49-W
掘立柱建物	4	1A	F10e9	弥生I	5.1	3.1	17.98	N-68-E
掘立柱建物	5	1A	F10e9	弥生I	2.6	2.2	5.72	N-2-E
掘立柱建物	6	1A	F10e9,f9	弥生I	3.3	2.3	7.59	N-69-E
掘立柱建物	7	2A	F10h6,7	弥生I	4.05	3.25	13.16	N-20-W
掘立柱建物	8	2A	F10h6,7g6,7	弥生I	4.85	2.35	11.4	N-9-W
掘立柱建物	9	2A	F10h9	弥生I	3.5	2.5	8.75	N-57-W
掘立柱建物	10	2A	F10h9	弥生I	4.05	3.15	12.76	N-59-W
掘立柱建物	11	2A	F10h9	弥生I	4.7	3.55	16.69	N-58-W
掘立柱建物	12	2A	F10h8	弥生I	5.1	2.65	13.12	N-63-W
掘立柱建物	13	2A	F10h8,9g6,9	弥生I	5.45	3.25	17.71	N-64-E
掘立柱建物	14	2A	F10h8	弥生I	4.4	2.45	9.72	N-83-W
掘立柱建物	15	2A	F10h9	弥生I	3.55	1.9	6.25	N-83-E
掘立柱建物	16	2A	F10h8	弥生I	5.1	2.2	10.84	N-64-W
掘立柱建物	17	2A	F10h6i6	弥生II	4.65	3.1	14.42	N-35-E
掘立柱建物	18	2A	F10h4,5i5	弥生II	3.9	3.6	14.04	N-23-E
掘立柱建物	19	2A	F10h5g5	弥生II	4.15	3.15	13.67	N-25-E
掘立柱建物	20	2A	F10h5,6	弥生II	3.9	2.9	11.31	N-72-W
掘立柱建物	21	2A	F10h5,6g5,6	弥生II	3.25	2.5	7.8	N-83-E
掘立柱建物	22	2A	F10h5,6g5,6	弥生II	3.9	3.0	11.7	N-25-E
礎	1	1A	F10e9	弥生I	4.1			N-65-E

表3-1 A地区 出土石器 金属器 土製品 木器 一覧表

検出番号	図版番号	トレンチ	地区	遺構、層名	時期	器種	材質
95-1	43a-1	1A	F10e9II	IV	弥生中期	石砲丁	極細粒凝灰岩
95-2	43a-2	1A	F10e8II	III-2	弥生中期	石砲丁	極細粒凝灰岩
95-3	43a-3	5A		III-2	弥生中期	石砲丁	緑色片岩
95-4	43a-5	2A	F10h8	III-2	弥生中期	石砲丁未製品	頁岩か粘板岩
95-5	43a-4	1A	F10e8	溝1258	弥生中期	石砲丁未製品	細粒凝灰岩
96-1	42b-5	2A	F10h8III	III-2	弥生中期	大型蛤刃石斧	花崗閃緑岩
96-2	42b-7	5A		IV	弥生中期	大型蛤刃石斧	安山岩
97-1	42b-6	1A	F10e8IV	III-2	弥生中期	大型蛤刃石斧	珪岩
97-2	42b-3	2A	F107III	III-1	弥生中期	柱状片刃石斧	凝灰岩
97-3	42b-4	1A	F10e8II	III-2	弥生中期	柱状片刃石斧	硬質頁岩か粘板岩
97-4	42b-1	2A	F109	III-2	弥生中期	扁平片刃石斧	極粒花崗岩
97-5	42b-2	1A	F10e9II	溝1258	弥生中期	柱状肉刃石斧	硬質凝灰岩
98-1	44a-5	2A		ピット737	弥生中期	礫石	砂岩
98-2	44a-6	3A	G10b9		弥生中期	礫石	砂岩
98-3	44a-2	1A	F10e6II,IV	IV	弥生中期	礫石	酸性凝灰岩
98-4	44a-1	2A		土坑588	弥生中期	砥石	砂岩
98-5	44a-3	2A		ピット767	弥生中期	砥石	砂岩
99-1	43b-1	2A	F10h6	土坑1171	弥生中期	剥片	サヌカイト
99-2	43b-5	1A		土坑1263	弥生中期	剥片	サヌカイト
99-3	43b-6	2A	F10h9III	III-2	弥生中期	石礫未製品	サヌカイト
99-4	43b-2	2A	F10e6	II-1	弥生中期	石礫	サヌカイト
99-5	43b-3	2A		ピット785	弥生中期	石礫未製品	サヌカイト
99-6	43b-7	2A	F10h7IV	III-2	弥生中期	角鉋状石器	サヌカイト
99-7	43b-4	1A	F10e9II,IV	III-2	弥生中期	磨礫石剣	硬質粘板岩
99-8	44a-4	2A	F10h7III	III-1	弥生中期	投擲	砂岩
100-1	47a-1	1A	F10d7II	III-2	中世	鉄鎌	鉄
100-2	47a-2	4A	G10e8I	II-2	中世	鉄鎌	鉄
100-3	47b-3	2A	出土地不明	IV	中世	鉄釘	鉄
100-4	47b-1	1A	F10d8III	I	中世	刀子状鉄製品	鉄
100-5	47b-2	3A	G10h8	III-2	中世	用途不明鉄製品	鉄
101-1		3A	G10a7	III-2	弥生中期	用途不明土製品	
101-2	42a-1	2A	F10h8III	III-2	弥生中期	紡錘車	
101-3		1A	F10e8	溝1258	弥生中期	紡錘車	
101-4	42a-2	2A	F10h8II	III-2	弥生中期	紡錘車未製品	
101-5	巻頭カラー	3A	G10a9	III-2	弥生中期	銅鐃形土製品	
102-1	46a-1	3A	G10h8	III-2	中世	板状木製品	
102-2	46a-3	2A		土坑1171	弥生中期	しゃもじ状木製品	
102-3	46a-2	2A	F10h6	土坑1171	弥生中期	えぶり未製品	
103	45b	1A	F10e7III	III-1	中世	下駄	

表2-2 A地区 掘立柱建物 一覧表

遺構の種類	番号	時代	遺構詳細	遺構写真	構成するピット
掘立柱建物	1	弥生	8 9	2-c 3-b	1491, 1509, 1363
掘立柱建物	2	弥生	8 9	2-c	1331, 1330, 1335, 1336, 1338, 1299, 1315, 1313, 1302
掘立柱建物	3	弥生	8 10	2-c 3-b	1499, 1511, 1296, 1503
掘立柱建物	4	弥生	8 10	2-c	1339, 1345, 1320, 1337, 1479
掘立柱建物	5	弥生	8 11	2-c	1312, 1319, 1303, 1307, 1494
掘立柱建物	6	弥生	8 11	2-c	1300, 1297, 1277, 1287, 1291
掘立柱建物	7	弥生	16 18	5-b	983, 988, 1000, 980, 1002, 1035, 1736
掘立柱建物	8	弥生	16 18	5-b	975, 305, 991, 317, 982, 854
掘立柱建物	9	弥生	16 19	5-a 6-a	754, 763, 672, 813, 770, 798, 1705
掘立柱建物	10	弥生	16 19	5-a 6-a	714, 674, 594, 808, 665, 797, 1723, 652
掘立柱建物	11	弥生	16 20	5-a 6-a	678, 621, 762, 669, 811, 803, 773, 654
掘立柱建物	12	弥生	16 20	5-a 6-a	1155, 455, 822, 526, 569, 512, 485
掘立柱建物	13	弥生	16 21	5-a	1710, 1089, 613, 410, 606, 540, 423
掘立柱建物	14	弥生	16 21	5-a	535, 450, 1137, 570, 513, 481
掘立柱建物	15	弥生	16 22	5-a 6-a	656, 664, 625, 587, 650, 641, 688, 583
掘立柱建物	16	弥生	16 22	5-a 6-a	547, 1133, 553, 522, 467
掘立柱建物	17	弥生	17 23	7-ab 8-cd	499, 478, 873, 218, 240
掘立柱建物	18	弥生	17 23	7-ab 8-b 9-b	119, 106, 102, 130, 84, 124, 909
掘立柱建物	19	弥生	17 24	7-ab 8-c	278, 353, 899, 340, 281, 335, 284, 294, 316
掘立柱建物	20	弥生	17 24	7-ab 9-b	260, 256, 150, 245, 236, 228, 175
掘立柱建物	21	弥生	17 25	7-ab 9-a	386, 365, 367, 392, 359, 351
掘立柱建物	22	弥生	17 25	7-ab 8-c	203, 211, 859, 252, 861, 184, 232
礎	1	弥生	8 11	2-c 7-ab	1501, 1294, 1290

表3-2 A地区 出土石器 金属器 土製品 木器 一覧表

押戻番号	外面の色調	縦(cm)	横(cm)	厚さ(cm)	特 徴
95-1	7.5Y5/1灰色	3.7	9.4	0.6	刃部は外湾し背部は弧状を呈する
95-2	2.5Y5/2暗灰黄色	4.0	5.6	0.8	研磨痕有り、刃部欠損刃こぼれ
95-3	2.5GY6/1オリーブ灰色	3.4	4.65	0.7	両端欠損
95-4	5B4/1暗青灰色	3.7	9.0	1.2	表裏共に研磨痕が多く見られる
95-5	N6/0灰色	6.3	9.9	1.0	研磨痕が両面に見られる
96-1	2.5Y5/3黄褐色	8.9	7.7	5.3	基部欠損、敲打痕は認められない
96-2	N4/0灰色	10.5	7.1	5.5	基部欠損、刃部片側欠損
97-1	N6/0灰色	11.1	6.6	3.2	大型蛤刃石斧基部と側面の一部が残る
97-2	5GY8/1灰白色	5.0	3.0	2.3	敲打痕有り
97-3	10BG5/1青灰色	7.7	2.7	3.8	敲打痕研磨痕有り、植物遺体付着
97-4	2.5Y7/1灰白色	2.7	4.2	2.0	敲打痕有り、扁平片刃石斧先端部
97-5	N7/0灰白色	6.3	2.5	2.2	柱状両刃石斧基部及び刃部先端部欠損
98-1	N6/0灰色	8.1	11.2	3.6	中央に指の痕と見られる窪み有り
98-2	2.5Y6/1黄灰色	8.1	7.1	3.1	
98-3	10YR7/4にぶい黄褐色	4.3	4.5	2.1	
98-4	2.5GY7/1暗オリーブ灰色	6.3	5.8	3.5	
98-5	10YR6/1褐灰色	6.1	3.3	2.2	四面使用した痕跡有り
99-1	N3/0暗灰色	6.0	3.8	1.1	
99-2	N4/0灰色	7.8	11.2	2.0	
99-3	N3/0暗灰色	4.4	2.7	0.9	先端部欠損
99-4	2.5Y4/1黄灰色	2.0	1.5	0.3	凹板式石鏃
99-5	5GY2/1オリーブ黒色	4.3	2.2	0.7	先端部欠損
99-6	5Y5/1灰色	5.3	1.5	0.6	刃先端が欠損して丸みを帯びている
99-7	10Y4/1灰色	3.2	2.1	0.9	表裏共に多数の研磨痕有り
99-8	7.5Y6/1灰色	5.2	3.6	3.5	
100-1	柄1.45 0.35	18.6	13.1	0.3	
100-2	柄1.7 0.3	20.7	9.0	0.3	刃部先端欠損
100-3		15.9	0.9	0.9	縦方向に僅かな凹みのある面が1つある
100-4	柄0.6 0.5	10.6	23.0	0.4	刃部先端欠損
100-5		13.9	0.7	0.4	
101-1	10YR8/2灰白色	4.5	3.5	1.7	
101-2	2.5Y6/3鈍い黄色	4.9	4.9	0.9	
101-3	10YR8/2灰白色	2.4	2.4	0.5	
101-4	10YR8/2灰白色	3.2	2.8	0.6	
101-5	2.5Y8/3黄褐色	5.2	6.7	4.4	
102-1		92.8	9.8	2.8	
102-2		22.4	5.0	0.8	
102-3		38.4	23.3	5.7	
103		17.9	7.3	3.0	

表4-1 A地区 出土土器 一覧表

神宮番号	図版番号	トレンチ	地区	遺構 層名	時期	器種	施文	備考	内面の色調	外面の色調
59-1	30a	1A	F10689	土坑1263	弥生中期	鉢			10YR6/2灰黄褐色	10YR5/2灰黄褐色
59-2	30a	1A	F10689	土坑1263	弥生中期	鉢(小無蓋)			7.5YR7/3黄褐色	10YR7/3黄褐色
59-3	29b	1A	F10689	土坑1263	弥生中期	壺	凹線3条		2.5Y/4暗灰褐色	10YR6/3黄褐色
59-4	30a	1A	F10689	土坑1263	弥生中期	高杯			10YR6/3黄褐色	10YR6/3黄褐色
59-5		1A	F10689	土坑1263	弥生中期	壺	凹線5条・肩状3帯		10YR6/3黄褐色	10YR7/4黄褐色
59-6		1A	F10689	土坑1263	弥生中期	壺			7.5YR7/2明褐色	7.5YR7/3黄褐色
59-7	29b	1A	F10689	土坑1263	弥生中期	鉢(小無蓋)	凹線5条		10YR4/2灰黄褐色	5YR4/1黄褐色
59-8		1A	F10689	土坑1512	弥生中期	鉢(小高杯)			7.5YR8/3灰黄褐色	7.5YR8/3灰黄褐色
59-9		1A	F10689	土坑1512	弥生中期	無蓋壺	円形厚文4 変帯		2.5Y7/4灰黄色	2.5Y7/4灰黄色
59-10		1A	F10689	溝1258	弥生中期	壺			10YR8/3灰黄褐色	10YR8/3灰黄褐色
59-11		1A	F10689	溝1258	弥生中期	壺			10YR7/2黄褐色	10YR7/3黄褐色
59-12	31a	1A	F10689	溝1258	弥生中期	高杯	凹線3条		2.5YR8/4灰黄色	2.5Y6/2灰黄色
59-13		1A	F10689	溝1258	弥生中期	壺			2.5Y7/3灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
59-14		1A	F10689	溝1258	弥生中期	壺			5YR8/4黄褐色	5YR8/4黄褐色
59-15		1A	F10689	溝1258	弥生中期	壺			2.5Y6/1黄褐色	10YR6/3黄褐色
59-16		1A	F10689	溝1258	弥生中期	高杯	凹線2条		2.5Y7/4灰黄色	2.5Y7/4灰黄色
59-17	31a	1A	F10689	溝1258	弥生中期	高杯脚部	凹3条+3条 羽状文		2.5Y7/1灰白色	10YR7/2黄褐色
59-18		1A	F10689	溝1258	弥生中期	壺			10YR7/3黄褐色	7.5YR7/4黄褐色
59-19	31a	1A	F10689	溝1258	弥生中期	高杯脚部	凹線3条 刺突文		2.5YR8/3灰黄褐色	2.5Y8/2灰白色
59-20	33a	1A	F10689	溝1258	弥生中期	壺			7.5YR7/3黄褐色	7.5YR7/2明褐色
59-21		1A	F10689	溝1258付足	弥生中期	壺	凹線2条		10YR8/2灰白色	10YR8/2灰黄褐色
59-22	33b	1A	F1069	溝1258付足	弥生中期	高杯脚部	刺突文		10YR7/2黄褐色	2.5YR7/2灰黄色
59-23		1A	F1069	溝1258付足	弥生中期	壺	凹線4条		5YR8/4黄褐色	10YR7/4黄褐色
59-24	34a	1A	F10689	溝1258付足	弥生中期	壺	凹線3条 刺突文		10YR8/3灰黄褐色	10YR8/3灰黄褐色
59-25		1A	F1068	ビッド1483	弥生中期	壺	新築三角形胎付突帯4条	他地城壕入品	2.5Y7/1灰白色	2.5Y7/2灰黄色
59-26	45a	1A	F1067 I	溝1178	鎌倉	青磁碗	蓋付文		2.5Y7/1黄褐色	3.5Y1/1黄褐色
60-1		1A	F1069	ビッド1298	弥生中期	直線文・波状文			10YR8/3灰黄褐色	7.5YR8/4灰黄褐色
60-2	40b	1A	F10689	土坑1263	弥生中期	壺			10YR8/2灰白色	10YR4/2灰黄褐色
60-3		1A	F10689	土坑1263	弥生中期	壺	直線 波状 直線 波状		10YR8/3灰黄褐色	10YR8/2灰白色
60-4		1A	F1069	ビッド1227	弥生中期	壺	刺突文		10YR8/3灰黄褐色	10YR8/3灰黄褐色
60-5		1A	F1069	ビッド1494	弥生中期	壺	直線文・波状文		7.5YR7/3黄褐色	7.5YR8/4灰黄褐色
60-6		1A	F10689	溝1258	弥生中期	壺	凹線文2条		7.5YR8/3灰黄褐色	10YR7/2黄褐色
60-7		1A	F10689	溝1258	弥生中期	直線文2帯			2.5Y7/2灰黄色	2.5Y8/2灰白色
60-8	39b	1A	F1068	V	弥生中期	壺	羽状文		2.5Y7/3灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
60-9	41a	1A	F1068	N	弥生中期	壺	凹線文2条、肩に刺状文		10YR7/3黄褐色	10YR8/3灰黄褐色
60-10		1A	F1069	ビッド1541	弥生中期	壺	直線文2条		2.5Y8/4灰黄色	10YR7/4黄褐色
61-1	33a	2A	F1068	ビッド477	弥生中期	壺			10YR6/1黄褐色	10YR3/1黒褐色
61-2	31b	2A	F1068	ビッド553	弥生中期	壺	波状、波状、直線		7.5YR7/3黄褐色	10YR7/3黄褐色
61-3	33b	2A	F1068	ビッド449	弥生中期	壺	凹線2条、波状		10YR7/3黄褐色	10YR7/3黄褐色
61-4	33b	2A	F1068	ビッド499	弥生中期	壺	刺突文		7.5YR6/4黄褐色	7.5YR7/4黄褐色
61-5	33b	2A	F1069	ビッド797	弥生中期	壺	上面波状 端部凹線3波状		7.5YR6/4黄褐色	10YR6/4黄褐色
61-6		2A	F1068	ビッド821	弥生中期	壺	上面肩状 端部凹線6条		7.5YR6/4黄褐色	10YR8/2灰白色
61-7		2A	F1069	ビッド607	弥生中期	壺	凹線3条		10YR4/1黄褐色	10YR8/1黄褐色
61-8		2A	F1067	ビッド1070	弥生中期	壺	凹線3条		10YR6/1黄褐色	5YR8/2灰白色
61-9		2A	F1067	土坑305	弥生中期	壺			7.5YR7/2明褐色	7.5YR7/2明褐色
61-10		2A	F1066	ビッド060	弥生中期	壺			7.5YR7/3黄褐色	10YR7/3黄褐色
61-11	32b	2A	F1065	ビッド79	弥生中期	無蓋壺	突帯 円形 直線 竹管文		10YR7/3黄褐色	10Y17/4黄褐色
61-12	32b	2A	F1067 F	ビッド343	弥生中期	壺	刺突文		7.5YR7/3黄褐色	5YR6/4黄褐色
61-13		2A	F1068	ビッド1172	弥生中期	壺			7.5YR8/4灰黄褐色	7.5YR8/4灰黄褐色
61-14	29d	2A	F1067 II	ビッド417	弥生中期	壺	三角形胎付突帯 直線	他地城壕入品	5YR7/4黄褐色	10YR7/3黄褐色
62-1	33a	2A	F1066	ビッド80	弥生中期	壺	凹線1条		7.5YR7/3黄褐色	7.5YR7/3黄褐色
62-2	27c	2A	F1067	ビッド1070	弥生中期	1 ニュージャ壺			10YR8/3灰黄褐色	7.5YR8/3灰黄褐色
62-3	27c	2A	F1067	ビッド222	弥生中期	1 ニュージャ壺			N3 暗灰色	10YR7/3黄褐色
62-4	33a	2A	F1068	ビッド369	弥生中期	壺	凹線1条		7.5YR6/4黄褐色	7.5YR6/2灰黄色
62-5	33a	2A	F1068	ビッド460	弥生中期	壺			10YR7/2黄褐色	10YR6/2灰黄褐色
62-6	33a	2A	F1067	ビッド1070	弥生後期	壺	タタキ目		10YR6/2灰黄褐色	5YR6/4黄褐色
62-7	33a	2A	F1067	ビッド1080	弥生中期	壺	凹線1条		10YR6/3灰黄褐色	10YR8/3灰黄褐色
62-8	33a	2A	F1067	ビッド913	弥生中期	壺			5YR4/1灰白色	5YR4/1灰白色
62-9		2A	F1068	ビッド498	弥生中期	壺	凹線1条		2.5YR6/6褐色	2.5YR6/6褐色
62-10		2A	F1068	ビッド553	弥生中期	腰底部			5YR3/1黄褐色	5YR3/1黄褐色
63-11		2A	F1067	ビッド1070	土器前期	土師器	口縁部内部肥厚	布留式壺	2.5Y7/3灰黄色	10YR6/2灰黄褐色
63-1	32b	2A	F1067	ビッド334	弥生中期	高杯	凹線3条		10YR7/3黄褐色	10YR6/2灰黄褐色
63-2		2A	F1069	ビッド787	弥生中期	高杯	凹線1条		10YR7/3黄褐色	10YR7/2黄褐色
63-3		2A	F1067	ビッド331	弥生中期	高杯(小鉢)	凹線2条		10YR6/2灰黄褐色	10YR6/4黄褐色
63-4		2A	F1069	ビッド641	弥生中期	高杯	凹線2条		5YR6/6褐色	7.5YR5/4黄褐色

表4-2 A地区 出土土器 一覧表

押印番号	断面の色調	焼成	調整方法	法量口径など ^{cm}	器底残存高 ^{cm}
59-1	10YR6/3鈍い黄褐色	良好	割離の為不明	14.8	6.0
59-2	7.5YR7/2明褐色	良好	表面一ハケ、ヘラ磨き	16.6	4.5
59-3	2.5Y/3黄灰色	良好	表面一横ナゲ、縦ハケ、ヘラ磨き 裏面一ナゲ	13.2	7.0
59-4	10YR4/1褐色	良好	裏面一ハケ、指頭圧痕、ヘラ磨り	9.2	4.5
59-5	10YR6/1褐色	良好	割離しているが、ナゲが少し残っている	22.0	2.6
59-6	7.5YR7/2明褐色	良好	上部に黒底がある	20.2	2.0
59-7	10YR5/1褐色	良好	割離の為不明	15.9	3.1
59-8	7.5YR6/3灰黄褐色	良好	割離の為不明	20.1	2.9
59-9	2.5Y/3淡黄色	良好	割離の為不明	14.3	2.6
59-10	10YR6/2灰白色	良好	表面一縦ハケ 裏面一ナゲ	14.8	1.8
59-11	10YR8/2灰白色	不良	取手部に指押さえらしきものがある	1.0	1.0
59-12	2.5Y/3淡黄色	良好	表面一横ナゲ、ヘラ磨り 裏面一横ナゲ、縦ハケ	24.8	5.3
59-13	2.5Y/2淡黄色	良好	表面一ナゲ、縦ハケ 裏面一ナゲ	24.2	2.2
59-14	5YR8/4暗褐色	良好	割離の為不明	24.9	2.4
59-15	10YR7/2鈍い黄褐色	不良	磨滅の為不明	21.9	2.5
59-16	2.5Y/4淡黄色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	28.1	2.3
59-17	10YR6/1褐色	良好	表面一ナゲ、端部に黒底	16.6	2.4
59-18	10YR8/3灰黄褐色	良好	割離の為不明	36.7	1.6
59-19	2.5Y/6/1黄灰色	良好	表面一ヘラ磨り、横ハケ	17.0	4.2
59-20	7.5YR7/1明褐色	良好	割離の為不明	39.2	5.0
59-21	10YR4/1褐色	良好	表面一ハケ	24.0	1.2
59-22	2.5Y/2淡黄色	良好	表面一指頭圧痕	13.6	4.3
59-23	10YR7/4鈍い黄褐色	良好	不明	18.0	2.5
59-24	10YR8/3灰黄褐色	良好	裏面一横ナゲ	22.2	3.6
59-25	2.5Y/7/1灰白色	良好	不明	5.4	6.0
59-26	2.5Y/8/1灰白色	良好	不明	16.4	4.4
60-1	7.5YR8/3灰黄褐色	不良	表面一割離不明 裏面一割離不明		
60-2	5Y/4/1灰色	良好	表面一文様開へら磨き 裏面一斜刷毛目		
60-3	10YR8/3灰黄褐色	良好	表面一縦刷毛目 裏面一横刷毛目		
60-4	10YR8/3灰黄褐色	不良	表面一割離不明 裏面一割離不明		
60-5	7.5YR7/3鈍い褐色	やや良好	表面一縦刷毛目 裏面一割離不明		
60-6	10YR6/2灰黄褐色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一刷毛目		
60-7	2.5Y/5/2暗黄色	やや良好	表面一刷毛目 裏面一割離不明		
60-8	2.5GY4/1暗オリーブ灰色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一ナゲ調整		
60-9	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一ナゲ調整		
60-10	2.5Y/8/2灰白色	良好	表面一ナゲ 裏面一縦刷毛目		
61-1	10YR7/1灰白色	良好	表面一指頭圧痕、ナゲ 裏面一ナゲ	1.8	3.3
61-2	10YR8/3灰黄褐色	不良	表面一ナゲ 裏面一ナゲ	11.2	7.2
61-3	2.5Y/8/2灰白色	良好	表面一ナゲ 裏面一ナゲ	17.6	1.7
61-4	10YR8/3灰黄褐色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	24.6	1.7
61-5	10YR7/4鈍い黄褐色	良好	表面一横ナゲ	22.7	1.8
61-6	2.5Y/8/1灰白色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	22.2	2.7
61-7	10YR6/4鈍い黄褐色	良好	表面一横ナゲ 裏面一ナゲ	18.8	1.4
61-8	2.5Y/7/2淡黄色	良好	割離の為不明	15.2	1.6
61-9	7.5YR6/2灰褐色	良好	表面一横ナゲ 裏面一ナゲ	19.9	2.3
61-10	2.5Y/8/1灰白色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	18.1	1.7
61-11	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一ハケ、横ナゲ 裏面一ハケ、横ナゲ、指頭圧痕、指押	18.2	6.2
61-12	5YR6/1褐色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	19.0	1.8
61-13	7.5YR8/4灰黄褐色	良好	表面一ナゲ ヘラミガキ 裏面一ヘラ磨り 割離の為不明	10.0	9.9
61-14	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表面一縦ハケ、横ハケ 裏面一縦ハケ、横ハケ	16.0	15.2
62-1	7.5YR7/3鈍い褐色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	17.8	3.6
62-2	10YR8/2灰白色	良好	表面一横ナゲ、ナゲ、指頭圧痕 裏面一ハケ、横ナゲ	9.5	6.4
62-3	7.5Y/4/1灰色	良好	表面一横ナゲ、ヘラ磨り、指頭圧痕 裏面一横ナゲ	8.0	6.7
62-4	10YR6/2灰白色	良好	表面一縦ハケ、横ナゲ 裏面一ナゲメハケ、横ナゲ	16.9	4.4
62-5	2.5Y/4/1黄灰色	良好	表面一縦ハケ、横ナゲ 裏面一コナハケ、横ナゲ	12.9	3.7
62-6	10YR6/2灰黄褐色	良好	表面一タタキ痕跡 裏面一横ハケ	3.2	2.7
62-7	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表面一タタキ痕跡、ハケ、横ナゲ、ナゲ 裏面一縦ハケ ナゲ	17.2	5.0
62-8	5YR7/4鈍い褐色	良好	表面一横ナゲ、縦ハケ 裏面一横ナゲ	23.9	5.7
62-9	2.5YR6/6褐色	良好	割離の為不明	36.0	4.2
62-10	7.5YR7/2明褐色	良好	表面一ヘラ磨り、ナゲ 縦ハケ 裏面一縦ハケ	15.2	8.8
62-11	2.5Y/5/1黄灰色	良好	表面一縦ハケ、横ナゲ、縦ハケ 裏面一ヘラ磨り 横ナゲ	15.0	8.4
63-1	10YR5/1褐色	良好	表面一ヘラ磨き ヘラ磨り 裏面一横ナゲ 横ハケ ミガキ	30.2	6.7
63-2	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一横ナゲ、縦ハケ 裏面一横ナゲ	23.1	4.3
63-3	10YR4/1褐色	良好	表面一ヘラ磨き 裏面一ナゲ	28.2	4.3
63-4	2.5Y/5/1黄灰色	良好	表面一横ナゲ ヘラ磨き 裏面上部一横ナゲ ヘラ磨き	27.7	3.2

表4-3 A地区 出土土器 一覧表

神宮番号	図版番号	1/2	地区	遺器 器名	時期	器種	施文	備考	内面の色調	外面の色調
60-5		2A	F1067	ビッド87	弥生中期	高杯	突帯		10YR7/2鈍い黄褐色	10YR7/4鈍い黄褐色
60-6	32b	2A	F1068	ビッド567	弥生中期	鉢	突帯 凹線1条		5YR6/6褐色	5YR7/6褐色
60-7	33b	2A	F1068	ビッド423	弥生中期	鉢	凹線1条		10YR7/2鈍い黄褐色	10YR7/3鈍い黄褐色
60-8	32b	2A	F1067	ビッド1046	弥生中期	高杯			10YR5/2灰黄褐色	10YR6/4鈍い黄褐色
60-9	33a	2A	F1068	ビッド497	弥生中期	高杯胴部			10YR7/4鈍い黄褐色	10YR7/3鈍い黄褐色
60-10		2A	F1067	ビッド274	弥生中期	高杯胴部			10YR7/2鈍い黄褐色	10YR7/2鈍い黄褐色
60-11		2A	F1067	ビッド340	弥生中期	高杯胴部	凹線1条		10YR7/4鈍い黄褐色	7.5YR7/6褐色
60-1		2A	F1067	ビッド1080	弥生中期	新橋子文			10YR8/3灰黄褐色	
60-2		2A	F1069	ビッド769	弥生中期	直線文 新橋子文			10YR8/2灰白色	7.5YR7/4鈍い褐色
60-3	36b	2A	F1069	ビッド711	弥生中期	竹管 直竹 波竹 直			7.5YR7/4鈍い褐色	7.5YR7/4鈍い褐色
60-4		2A	F1069	ビッド618	弥生中期	直線文 ヘラ形直線文			7.5YR6/4鈍い褐色	5YR7/6褐色
60-5		2A	F1069	ビッド600	弥生中期	直線 波状 直線 斜線			10YR8/4灰黄褐色	7.5Y7/4鈍い褐色
60-6		2A	F1069	ビッド618	弥生中期	直線 波状 直線 斜線			5YR7/4鈍い褐色	5YR7/4鈍い褐色
60-7	41b	2A	F1069	ビッド748	弥生中期	波水文 直線文 新橋子			10YR5/2灰黄褐色	10YR6/2灰黄褐色
60-8		2A	F1068	ビッド1115	弥生中期	直線文 波状文			7.5YR7/3鈍い褐色	7.5YR6/4鈍い褐色
60-9		2A	F1068	ビッド855	弥生中期	直線文 波状文			10YR8/2灰白色	7.5YR4/4灰黄褐色
60-10		2A	F1068	ビッド629	弥生中期	直線 直線 波状文			2.5Y4/2濁灰白色	2.5Y4/1黄灰白色
60-11	36b	2A	F1068	ビッド535	弥生中期	波 直 波 直 波 直			10YR7/1灰白色	7.5YR8/2灰白色
60-12	36b	2A	F1067III	ビッド1015	弥生中期	波 直 波 直 波 直			10YR8/3灰黄褐色	7.5YR8/4灰黄褐色
60-13		2A	F1069	ビッド813	弥生中期	窓	上面 扇状 扇状 扇状		N3/0暗灰色	10YR7/2鈍い黄褐色
60-14		2A	F1067	ビッド1070	弥生中期	直線 直線			N3/0暗灰色	N2.0白色
60-15		2A	F1067II	ビッド1015	弥生中期	直線文			5Y4/1灰色	2.5Y5/2濁灰白色
60-16		2A	F1069	ビッド779	弥生中期	直線 直線			7.5YR6/4灰黄褐色	7.5YR6/4灰黄褐色
60-1	29b	2A	F1067	土坑258	弥生中期	窓	凹線直線直線上面扇状		10YR6/4明黄褐色	10YR6/4明黄褐色
60-2	27b	2A	F10667	土坑306	古墳後期	土師器壺			10YR7/4鈍い黄褐色	10YR7/4鈍い黄褐色
60-3		2A	F1067	溝374	平安前期	黒色土師鉢			7.5YR7/3鈍い褐色	10YR7/3鈍い黄褐色
60-4		2A	F1067	溝374	弥生中期	高杯胴部			2.5Y5/2濁灰白色	10YR6/2灰黄褐色
60-5	30a	2A	F1067	溝374	弥生中期	窓形部		南中部	10YR8/3灰黄褐色	10YR8/3灰黄褐色
60-6	29b	2A	F1067	土坑379	弥生中期	窓	凹線3条		10YR8/4灰黄褐色	10YR6/4鈍い黄褐色
60-7	30a	2A	F1067	土坑379	弥生中期	鉢			7.5YR6/3鈍い褐色	10YR6/3鈍い黄褐色
60-8	29b	2A	F1069	土坑588	弥生中期	窓	凹線2条		10YR8/2灰白色	10YR7/3鈍い黄褐色
60-9		2A	F1069	土坑588	弥生中期	高杯	凹線1条		7.5YR6/6褐色	10YR7/2鈍い黄褐色
60-10	30a	2A	F1069	土坑588	弥生中期	窓			7.5YR8/3灰黄褐色	7.5YR6/4鈍い褐色
60-11		2A	F1069	土坑588	弥生中期	高杯胴部			2.5Y7/2灰白色	2.5Y7/2灰白色
60-12	29b	2A	F1068	土坑900	弥生中期	窓	凹線1条		10YR6/3鈍い黄褐色	10YR5/1濁灰白色
60-13	29b	2A	F1068	土坑900	弥生中期	窓	タタキ	河内平野土器	10YR8/2灰白色	10YR8/2灰白色
60-14	30a	2A	F1068	土坑900	弥生中期	窓			10YR7/3鈍い黄褐色	10YR8/3鈍い黄褐色
60-15	29a	2A	F1067	土坑903	弥生中期	窓	扇形 円形 三尖 波 直線	輸入品	7.5YR8/4灰黄褐色	7.5YR8/4灰黄褐色
60-1		2A	F1066	土坑1171	弥生中期	窓	凹8条、扇		10YR5/2灰黄褐色	10YR6/2灰黄褐色
60-2	27g	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	ミニチュア鉢		底部に穴	10YR7/2鈍い黄褐色	10YR7/2鈍い黄褐色
60-3	29a	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	窓	凹線1条		10YR7/2鈍い黄褐色	10YR5/3鈍い黄褐色
60-4	29a	2A	F1068	土坑1171	弥生中期	窓	凹線1条		10YR7/3鈍い黄褐色	10YR5/2灰黄褐色
60-5	29e	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	窓	凹線9条 波状 直線		10YR5/2灰黄褐色	10YR4/2灰黄褐色
60-6	31b	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	窓	凹線3条 直線 波状		10YR7/2鈍い黄褐色	10YR7/3鈍い黄褐色
60-7		2A	F1066	土坑1171	弥生中期	窓			10YR7/2鈍い黄褐色	10YR6/1濁灰白色
60-8	29a	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	窓		灰色の染布	5YR8/3暗褐色	5YR8/2灰色
60-9	29e	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	窓		口縁端部黒染	10YR7/3鈍い黄褐色	10YR8/3灰黄褐色
60-10	29a	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	窓		口縁端部 彫目目文	黒染有り	2.5Y7/2灰黄褐色
60-11	29a	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	窓			10YR7/2鈍い黄褐色	N3.0暗灰色
60-12	28b	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	鉢	凹線1条 突帯	穿孔あり	2.5Y7/4灰白色	10YR7/3鈍い黄褐色
60-13	28e	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	高杯	凹1条		10YR5/3鈍い黄褐色	10YR4/2灰黄褐色
60-14	28e	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	高杯			10YR6/2灰黄褐色	10YR6/3鈍い黄褐色
60-15	28c	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	鉢	突帯		10YR7/2鈍い黄褐色	10YR7/2鈍い黄褐色
60-16	28e	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	鉢	突帯 凹線3条 扇 扇		10YR5/2灰黄褐色	10YR7/2鈍い黄褐色
60-17	28e	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	鉢	突帯 凹線 波状 直線 波状		10YR6/2灰黄褐色	10YR6/2灰黄褐色
60-18	27j	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	窓	凹線1条		10YR7/2鈍い黄褐色	10YR4/2灰黄褐色
60-1		2A	F1066	土坑1171	弥生中期	高杯胴部	凹線	凹線直線突帯	10YR7/3鈍い黄褐色	10YR6/3鈍い黄褐色
60-2		2A	F1066	土坑1171	弥生中期	窓	凹線1条		2.5Y6/1黄灰白色	10YR6/2灰黄褐色
60-3		2A	F1066	土坑1171	弥生中期	高杯胴部			10YR7/2鈍い黄褐色	10YR7/2鈍い黄褐色
60-4		2A	F1066	土坑1171	弥生中期	高杯胴部	凹線2条		2.5Y5/2濁灰白色	2.5Y5/3鈍い黄褐色
60-5	29a	2A	F1066 I	土坑1171	弥生中期	舞台	凹線3条		10YR7/2鈍い黄褐色	10YR7/2鈍い黄褐色
60-6	27a	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	高杯胴部	凹線3条		10YR8/2灰白色	10YR8/2灰黄褐色
60-7	29a	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	舞台	凹線4条		10YR8/3灰黄褐色	7.5YR7/3鈍い褐色
60-8	29a	2A	F1066 I	土坑1171	弥生中期	舞台	凹線1条 刺突		7.5YR7/4鈍い褐色	10YR6/2灰黄褐色
60-9	29a	2A	F1066	土坑1171	弥生中期	窓形部			10YR8/3灰黄褐色	10Y7/2鈍い黄褐色

表4-4 A地区 出土土器 一覧表

神祇番号	断面の色調	焼成	調整方法	流量口径など ^①	器高残存高 ^②
63-5	10YR7/1灰白色	良好	割断の為不明	25.4	3.2
63-6	2.5YR6/6褐色	良好	表面一縦ハケ、横ナデ 裏面一横ナデ	28.6	8.6
63-7	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一ヘラ磨き、横ナデ 裏面一ヘラ磨き、横ナデ	44.6	5.6
63-8	10YR4/1暗灰色	良好	裏面一横ナデ、断面一ヘラ磨き	12.8	3.5
63-9	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一ナデ 裏面一横ヘラ磨り	8.0	5.3
63-10	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一割断の為不明 裏面一指圧痕	18.6	1.9
63-11	10YR7/1灰白色	良好	表面一横ナデ 裏面一横ナデ ヘラ磨り	19.0	2.2
64-1	10YR8/3灰黄褐色	良好	裏面一刷毛目		
64-2	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一縦刷毛目 裏面一縦刷毛目		
64-3	10YR8/4灰黄褐色	良好	表面一ナデ調整 裏面一換刷毛目		
64-4	10YR8/3灰黄褐色	良好	表面一ナデ調整 裏面一刷毛目		
64-5	2.5YR8/2灰白色	良好	表面一ナデ 裏面一換刷毛目		
64-6	10YR8/2灰白色	良好	表面一ナデ調整 裏面一刷毛目		
64-7	10YR6/4明黄褐色	良好	表面一ナデ調整、刷毛目		
64-8	5YR7/4鈍い褐色	良好	表面一ナデ調整 裏面一縦刷毛目		
64-9	7.5YR8/4灰黄褐色	良好	表面一ナデ調整 表面一刷毛目		
64-10	2.5Y4/2暗灰黄色	良好	表面一ナデ調整 裏面一ナデ調整		
64-11	7.5YR8/2灰黄褐色	良好	表面一ナデ調整 裏面一指押圧痕		
64-12	7.5YR8/4灰黄褐色	やや不良	表面一割断不明 裏面一粘土指痕		
64-13	7.5YR8/4灰黄褐色	良好	表面一口径下部凹作或の裏一横ナデ		
64-14	10YR8/2灰白色	良好	表面一ナデ 裏面一ナデ		
64-15	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面一斜刷毛目 裏面一斜刷毛目		
64-16	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一割断不明 裏面一割断不明		
65-1	10YR6/4暗黄褐色	良好	表面一ナデ 縦ハケ 裏面一ナデ 縦ハケ	25.0	21.2
65-2	10YR7/4鈍い黄褐色	良好	表面一ナデ、横ナデ、縦ハケ 裏面一ナデ、横ナデ ヘラ磨り	13.3	14.5
65-3	7.5YR7/2明黄褐色	良好	表面一ヘラ磨き、横ハケ	16.6	4.5
65-4	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面一縦ヘラ磨き 裏面一ヘラ磨り 裏一横ナデ	14.4	7.1
65-5	10YR8/3灰黄褐色	良好	表面一ヘラ磨り、ヘラ磨き、ナデ 裏面一ハケ	10.6	4.8
65-6	10YR8/4灰黄褐色	良好	表面一横ナデ 縦ハケ 裏面一横ナデ	29.4	3.4
65-7	5YR6/2鈍い褐色	良好	表面一横ナデ、ヘラ磨き 裏面一横ナデ、ヘラ磨き	35.7	4.8
65-8	10YR8/2灰白色	良好	表面一縦ハケ、横ナデ 裏面一横ナデ、縦ハケ	13.2	4.7
65-9	7.5YR6/6褐色	良好	表面一横ナデ 裏面一横ナデ	27.5	2.7
65-10	7.5YR8/2灰白色	良好	表面一縦ハケ、横ナデ 裏面一割断の為不明	11.4	3.9
65-11	2.5YR8/1灰白色	良好	表面一縦ヘラ磨り、横ナデ、縦ハケ 裏面一ヘラ磨り、横ナデ	9.2	7.2
65-12	2.5Y5/1黄灰色	良好	表面一タタキ、縦ハケ、磨き 裏面一ハケ、指押さえ痕	22.8	19.4
65-13	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一タタキ、指圧痕 裏面一窪付着	16.8	12.9
65-14	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表面一ヘラ磨り、横ナデ 裏面一縦ハケ、指押さえ痕	5.0	7.4
65-15	10YR8/1灰白色	良い	割断の為不明	34.7	18.5
66-1	10YR6/3鈍い黄褐色	良好	裏面一ナデ、粘土皮のつなぎ目が残る	29.2	4.1
66-2		良好	裏面一横ナデの後ハケ目 表面一縦ハケの後横ハケ	9.4	4.6
66-3	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面、裏面口径部一ナデ 表面一縦ナデ 裏面一縦ハケ	16.2	4.1
66-4	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表面一横ナデ、窪付着 裏面一横ナデ	19.2	2.1
66-5	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	裏面一横ハケの後横ナデ	10.3	7.0
66-6	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面口径部一ナデ 頸部一横ナデ、指押さえ痕 裏面一横ハケ	22.8	7.3
66-7	2.5Y7/2灰黄色	やや不良	表面一横ナデ 裏面一横ナデ	18.3	1.4
66-8	5YR6/1暗灰色	良好	表面口径部、頸部一ナデ 表面一縦ハケ 裏面一ナデ	29.6	4.8
66-9	10YR8/3灰黄褐色	良好	表面一部一縦ハケ 裏面一部一ナデ、指押さえ痕	24.2	4.7
66-10	2.5Y6/2灰黄色	良好	表、裏面口径部一ナデ 表面一部一縦ハケ 裏面一ナデメハケ	24.2	8.9
66-11	2.5Y6/1黄灰色	良好	表面一横ナデ 裏面一斜めハケ、横ナデ	30.1	4.2
66-12		良好	表面口径部一ハケ、ヘラ磨き、横ナデ 裏一ハケ、ヘラ磨き	20.9	16.2
66-13	7.5YR8/4灰黄褐色	良好	表面一ヘラ磨き 裏面一ヘラ磨き	30.0	6.0
66-14	2.5YR8/2灰白色	良好	表、裏口径部一横ナデ 裏一ヘラ磨き 表一ヘラ磨き	31.0	6.0
66-15	7.5YR8/1灰白色	良好	裏面口径部一横ナデ 表面一ヘラ磨き 裏面一横ハケ	26.8	14.7
66-16	2.5Y7/1灰白色	良好	裏面口径部一横ナデ 裏面一部一ハケ	33.0	6.2
66-17	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面口径部一ハケ、横ナデ 裏面一ナデメハケ、横ナデ	38.0	6.5
66-18	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面口径部一横ナデ 表面一ハケ ケズリ 裏面一横ナデ	14.0	21.8
67-1	10YR8/3灰黄褐色	良好	表面一横ナデ 裏面一部一ナデ 端部一横ナデ	7.5	3.7
67-2	10YR6/2灰黄褐色	良好	表面一ヘラ磨き 裏面一ヘラナデ	25.4	2.1
67-3	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表、裏面口径部一横ナデ 裏面、表一ヘラ磨き、ハケ	11.8	3.7
67-4	2.5Y6/2灰黄色	良好	表面一ヘラ磨き 横ナデ 裏面一ヘラ磨り	16.6	5.3
67-5	10YR8/3灰黄褐色	良好	表面一横ナデ 裏面一横ナデ、縦ハケ	28.7	9.9
67-6	10YR8/2灰白色	良好	表面一ヘラ磨き 裏面一横ナデ 脚柱部一しぼり目	13.4	15.7
67-7	7.5YR8/2灰白色	良好	表面一ナデメハケ、横ナデ 裏面一横ナデ	16.5	5.5
67-8	7.5YR7/2暗褐色	良好	表面一縦ハケ、端部一横ナデ 裏面一割断の為不明	16.2	8.7
67-9	2.5YR8/2灰白色	良好	表面一部一ヘラ磨り 裏面一部一ナデ	10.5	5.3

表4-5 A地区 出土土器 一覧表

発掘番号	図版番号	トレンチ	地区	遺構名	時期	器種	施文	備考	内面の色調	外面の色調
67-10		2A	F1066	土坑171	弥生中期	甕	底辺部		2.5Y6/3黄い黄色	2.5Y3/1黒褐色
67-11		2A	F1066	土坑171	弥生中期	甕	底辺部		5Y2/1黒色	5Y2/1黒色
67-12		2A	F1066	土坑171東壁	弥生中期	甕	底辺部		10YR8/2灰白色	7.5YR8/2灰白色
67-13		2A	F1066	土坑171	弥生中期	甕	底辺部		7.5YR4/1褐色	10YR6/2灰黄褐色
67-14		2A	F1066	土坑171	弥生中期	甕	底辺部		10YR6/2灰黄褐色	10YR7/2黄い黄褐色
68-1		2A	F1067	溝R23	弥生中期	甕			10YR6/3黄い黄褐色	7.5YR6/4黄い褐色
68-2	31a	2A	F1068	溝R23	弥生中期	甕	凹縁3条 肩状		5P94/1明灰色	5P94/1明灰色
68-3	30b	2A	F1068	溝R23西	弥生中期	甕	近江鑿 列点 刻み目文	近江穴口鑿	2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/2灰黄色
68-4	30b	2A	F1068	溝R23	弥生中期	甕			10YR5/2灰黄褐色	2.5Y6/2灰黄色
68-5		2A	F1067	溝R23	弥生中期	小甕			2.5Y8/2灰白色	10YR8/2灰白色
68-6		2A	F1067	溝R23	弥生中期	甕			10YR7/3黄い黄褐色	10YR7/3黄い黄褐色
68-7	30b	2A	F1067	溝R23	弥生中期	台付鉢形部	凹3条	円孔有り	10YR6/2灰黄褐色	10YR7/2黄い黄褐色
68-8	30b	2A	F1067	溝R23	弥生中期	高杯形部			10YR4/1褐色	2.5Y4/1黄灰色
68-9	31a	2A	F1067	溝R23	弥生中期	甕	上面波状 端部凹縁 波状		10YR8/3灰黄褐色	10YR6/4黄い黄褐色
68-10	30b	2A	F1069	土坑281	弥生	原形器杯			N5.0灰色	N4.0灰色
68-11	30b	2A	F1067h7	溝R25	弥生中期	甕			10YR8/2灰白色	10YR8/2灰白色
68-12	30b	2A	F1067h7	溝R25	弥生中期	台付鉢	凹縁 凹縁 透かし穴	円孔	10YR8/3灰黄褐色	10YR8/3灰黄褐色
69-1		2A	F1066	土坑968	弥生中期	甕			10YR8/1灰白色	10YR8/1灰白色
69-2	30b	2A	F1066	土坑968	弥生中期	甕	凹縁1条		10YR7/2黄い黄褐色	10YR6/2灰黄褐色
69-3	31a	2A	F1066	土坑968	弥生中期	甕	凹縁1条 叩き目	円内平野土器	不明	不明
69-4	31b	2A	F1066	土坑968	弥生中期	甕	凹縁 縁状 扇状 扇状	円孔3、黒縁	10YR6/3黄い黄褐色	10YR7/2黄い黄褐色
69-5		2A	F1066	土坑968	弥生中期	甕			10YR7/4黄い黄褐色	10YR6/3灰黄褐色
69-6		2A	F1066	土坑968	弥生中期	高杯	突帯	黒縁有り	10YR8/3灰黄褐色	10YR8/4灰黄褐色
69-7	31a	2A	F1066	土坑968	弥生中期	高杯	突帯		10YR5/3黄い黄褐色	10YR5/4黄い黄褐色
69-8	31a	2A	F1066	土坑968	弥生中期	高杯	突帯		10YR7/2黄い黄褐色	10YR4/1褐色
69-9	30b	2A	F1066	土坑968	弥生中期	甕	底辺部		7.5YR8/2灰白色	7.5YR8/3灰黄褐色
69-10		2A	F1066	土坑968	弥生中期	器台			2.5Y7/2灰黄色	2.5Y5/1黄灰色
69-11	30b	2A	F1066	土坑968	弥生中期	高杯形部			2.5Y5/2暗灰黄色	2.5Y5/2暗灰黄色
69-12	30b	2A	F1066	土坑968	弥生中期	高杯形部		1孔有り	2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/2灰黄色
69-13	27f	2A	F1066	土坑968	弥生中期	甕			2.5Y4/1黄灰色	5YR7/2黄い褐色
70-1		2A	F1069	土坑588	弥生中期	甕			2.5Y8/1灰白色	2.5Y7/3灰黄色
70-2		2A	F1069	土坑588	弥生中期	甕	縦馬輪画か		10Y7/3黄い黄褐色	2.5Y7/3灰黄色
70-3	36b	2A	F1069	土坑588	弥生中期	甕	凹直波 直波 列		10YR7/2黄い黄褐色	10YR8/1灰白色
70-4		2A	F1066	ビット516	弥生中期	甕	直線 波状 直線		7.5YR6/4黄い褐色	10YR8/1灰白色
70-5		2A	F1066	土坑968	弥生中期	甕	直線 直線 直線		10YR6/4黄い褐色	10YR6/4黄い褐色
70-6		2A	F1066	土坑968	弥生中期	甕	直線 波状 直線		10YR5/2灰黄褐色	10YR5/2灰黄褐色
70-7		2A	F1066	土坑968	弥生中期	鉢	波状 波状 直線 扇状		10YR5/2灰黄褐色	N2.0黒色 2.5Y2/2
70-8	36b	2A	F1066	土坑968	弥生中期	甕	波状 直線 直線 直線		2.5Y5/2暗灰黄色	2.5Y8/1灰白色
70-9		2A	F1066	土坑968	弥生中期	甕	直線 波状 直線		10YR6/3黄い黄褐色	10YR6/4黄い黄褐色
70-10		2A	F1066	土坑968	弥生中期	甕	直線 波状		10YR8/2灰白色	10YR4/2灰白色
70-11		2A	F1069	土坑622	弥生中期	甕	直線 直線 直線		7.5YR7/4黄い褐色	N2.0黒色
70-12		2A	F1069	土坑622	弥生中期	甕	波状 直線		5YR7/6暗色	2.5YR6/6暗色
70-13		2A	F1069	土坑622	弥生中期	甕	直線 直線 斜線		7.5YR7/4黄い褐色	7.5YR7/4黄い褐色
71-1		2A	F1067	ビット323	弥生中期	甕	直線 直線 波状		N2.0黒色	10YR8/4灰黄褐色
71-2		2A	F1068	ビット215	弥生中期	甕	波状 直線 波状 直線		10YR7/3黄い黄褐色	10YR7/3黄い黄褐色
71-3		2A	F1068	ビット478	弥生中期	甕	直線 波状		5Y5/1灰色	7.5YR8/2灰白色
71-4		2A	F1066	ビット860	弥生中期	甕	直線 波状		7.5YR8/3灰黄褐色	10YR8/3灰黄褐色
71-5		2A	F1068	ビット214	弥生中期	甕	波状 波状 波状		7.5YR7/4黄い褐色	7.5YR7/4黄い褐色
71-6	36a	2A	F1067	ビット124	弥生中期	甕	直線 波状 直線 斜線		10YR7/2黄い黄褐色	10YR6/4灰黄褐色
71-7		2A	F1068	ビット218	弥生中期	甕	直線 直線 直線 直線 直線		2.5YR2/2灰白色	10YR8/4灰黄褐色
71-8		2A	F1068	ビット218	弥生中期	甕	直線 直線		2.5Y7/3灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
71-9		2A	F1067	ビット380	弥生中期	甕	直線 直線 直線		10YR7/3黄い黄褐色	7.5YR7/4黄い褐色
71-10		2A	F1068	ビット491	弥生中期	甕	直線 直線 直線		N2.0暗灰色	N2.0暗色
71-11		2A	F1068	ビット864	弥生中期	甕	波状 波状 列点		10YR7/3黄い黄褐色	10YR8/4灰黄褐色
71-12		2A	F1067	ビット284	弥生中期	甕	凹縁 凹縁 指頭庄痕文		7.5YR8/4灰黄褐色	7.5YR8/4灰黄褐色
71-13		2A	F1068	ビット304	弥生中期	甕	凹縁3条		10YR5/4黄い黄褐色	7.5YR8/6灰黄褐色
71-14		2A	F1068	ビット478	弥生中期	甕	直線 直線 直線		10YR7/2黄い黄褐色	2.5Y4/1黄灰色N2/
71-15		2A	F1068	ビット487	弥生中期	甕	直線 直線 直線		7.5YR6/3黄い褐色	7.5YR7/6暗色
72-1		2A	F1067h7	溝R23	弥生中期	斜格子文 直線文			10YR7/3黄い黄褐色	10YR7/2黄い黄褐色
72-2		2A	F1067h7	溝R23	弥生中期	簾状 簾状 簾状			2.5Y5/2暗灰黄色	2.5Y6/4黄い黄褐色
72-3		2A	F1067	溝R23	弥生中期	簾状 簾状			10YR8/3灰黄褐色	10YR8/4灰黄褐色
72-4		2A	F1067h7	溝R23	弥生中期	直線 直線 波状文			2.5YR6/6暗色	5YR6/4黄い褐色
72-5		2A	F1068h	溝R23	弥生中期	直線 直線 直線			10YR7/4黄い黄褐色	10YR7/2黄い黄褐色
72-6		2A	F1067	溝R23	弥生中期	直線 直線 直線			10YR7/2黄い黄褐色	10YR8/3灰黄褐色
72-7		2A	F1068	ビット387	弥生中期	波状文 直線文			10YR7/2黄い黄褐色	10YR7/3黄い黄褐色

表4-6 A地区 出土土器 一覧表

採掘番号	断面の色調	焼成	調整方法	口径径などcm	器高残存cm
67-10	2.5Y7/1灰白色	良好	表面→ヘラ削り 裏面→しぼり痕、ナデ	5.4	7.4
67-11	2.5Y4/2暗灰黄色	良好	表面→ヘラ磨き 裏面→ヘラ磨き	4.4	3.9
67-12	7.5YR8/2灰白色	良好	表面→ヘラ削り、炭付磨 裏面→ナメハケ	6.8	8.5
67-13	10YR6/3淡黄褐色	良好	表面→縦ハケ、叩き目 裏面→縦ハケ、指痕圧痕	4.9	
67-14	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表面全体→ヘラ削り、ヘラ磨き 裏面全体→縦ハケ	10.2	12.6
68-1	10YR8/1灰白色	良好	指痕圧痕	1.4	1.4
68-2	5P8/1青灰色	良好	表面→横ナデ 裏面→横ナデ	24.0	1.8
68-3	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面→横ナデ 頸部→縦ハケ 裏面→横ナデ 頸部→横ハケ	23.4	3.0
68-4	2.5Y5/1黄灰色	不良	表面→横ナデ 頸部→縦ハケ 裏面→横ナデ	14.0	4.3
68-5	2.5Y8/2灰白色	良好	割磨の為不明		6.2
68-6	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表面→ナデ 裏面→ナデ	11.4	0.8
68-7	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面→ナデ 裏面→ナデ	9.5	3.5
68-8	10YR8/2淡黄褐色	良好	表面→ヘラ磨き 裏面→ナデ、ヘラ削り 底部→横ナデ	10.6	2.7
68-9	10YR8/3淡黄褐色	良好	割磨の為不明	24.2	1.7
68-10	N6/O灰色	良好	底、表面側部→横ナデ 底部→指押さえ後ナデ	11.0	2.9
68-11	10YR8/2灰白色	良好	裏面→ナメハケ、横ナデ 裏面→横ナデ	15.7	3.4
68-12	10YR8/3淡黄褐色	やや不良	表面口縁部→ナデ 体部→横ナデ 裏面→ヘラ削り	16.4	5.7
69-1	10YR8/1灰白色	良好	表、裏面口縁部→ナデ 表→縦ハケ 裏→横ハケ	26.7	4.6
69-2	2.5Y6/1黄灰色	不良	割磨の為不明	13.0	2.8
69-3	10YR8/4鈍い黄褐色	良好	表面全体→ヘラ削り、タタキ目、ハケ 裏面全体→ハケ、ナデ	14.8	14.8
69-4	10YR8/2灰白色	良好	表面上部→ナデ、縦ハケ 表面上部→横ハケ	31.2	8.8
69-5	10YR7/4鈍い黄褐色	良好	表面口縁部→横ハケ 裏面→横ナデ 表面→横ナデ	30.6	1.7
69-6	10YR8/4淡黄褐色	良好	表、裏面口縁部→横ナデ 裏面→ナデ、ヘラ磨き	23.2	2.7
69-7	10YR8/3淡黄褐色	良好	表面口縁部→横ナデ、ヘラ磨き 裏面→ヘラ磨き	33.0	4.4
69-8	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面→ヘラ磨き 裏面→ハケ、ナデ、ヘラ磨き	42.2	6.5
69-9	7.5YR8/2灰白色	良好	表面→ハケ、ヘラ磨き、ヘラ削り 裏面→ハケ	7.9	9.5
69-10	2.5Y7/1灰白色	良好	表面→ナデ 裏面→ナデ	18.6	2.3
69-11	10Y3/1オリーブ黒色	良好	裏面割削部→紋り痕	7.8	5.5
69-12	2.5Y7/2灰黄色	やや軟質	表面→ヘラ磨き 表面上部→紋り痕、下部→ヘラ削り	8.8	6.9
69-13	10YR8/3暗褐色	良好	表面→ハケ、ヘラ磨き 裏面→ナデ ハケ	6.4	24.3
70-1	7.5YR6/4鈍い褐色	良好	表面→刷毛目 裏面→刷毛目		
70-2	10YR8/2灰白色	良好	表面→ナデ調整 裏面→ナデ調整粘土結痕		
70-3	N5/O黒色	良好	表面→斜刷毛目 裏面→刷毛目		
70-4	10YR8/2灰白色	良好	表面→ナデ調整 裏面→ヘラ削り刷毛		
70-5	10YR6/4鈍い黄褐色	良好	表面→横ナデ刷毛目 裏面→横刷毛目		
70-6	10YR6/2淡黄褐色	良好	表面→横ナデ刷毛目 裏面→横ナデ		
70-7	5Y4/1灰白色	良好	表面→ナデ調整 裏面→上部横ナデ		
70-8	2.5YR8/1灰白色	良好	表面→縦刷毛目 裏面→横ナデ		
70-9	10YR6/3鈍い黄褐色	良好	表面→縦刷毛目 裏面→刷毛目		
70-10	5Y7/2灰白色	良好	表面→ナデ調整 裏面→刷毛目		
70-11	10Y7/3鈍い黄褐色	良好	表面→荒い刷毛目 裏面→刷毛目		
70-12	7.5YR8/1灰白色	良好	表面→ナデ調整 裏面→横刷毛目		
70-13	10YR8/2灰白色	良好	表面→ナデ調整 裏面→ナデ調整		
71-1	10YR8/4淡黄褐色	良好	表面→ナデ調整 裏面→粘土結		
71-2	10YR8/2灰白色	良好	表面→縦刷毛目 裏面→横刷毛目		
71-3	7.5YR8/2灰白色	良好	表面→ナデ 裏面→横ナデ刷毛目		
71-4	10YR7/1灰白色	良好	表面→ナデ 裏面→横刷毛目		
71-5	10YR8/2灰白色	良好	表面→ナデ調整 裏面→縦刷毛目		
71-6	10YR8/2灰白色	良好	表面→横ナデ調整 裏面→横刷毛目		
71-7	2.5Y8/2淡黄褐色	良好	表面→ナデ調整 裏面→指圧痕		
71-8	2.5Y7/3淡黄褐色	良好	表面→ナデ調整 裏面→ナデ調整		
71-9	10YR8/2灰白色	良好	表面→刷毛目、縦刷毛目		
71-10	N3/O暗灰色	良好	表面→文様間→ヘラ磨 裏面→紋痕、ヘラ痕		
71-11	2.5Y7/3淡黄褐色	良好	表面→ナデ 裏面→ナデ		
71-12	10YR8/2灰白色	良好	表面→ナデ調整 裏面→ナデ調整		
71-13	10YR8/1灰白色	良好	表面→横ナデ調整 裏面→横ナデ調整		
71-14	2.5Y5/2暗灰黄色	良好	表面→文様間→ヘラ磨 へら磨き 裏面→ナデ調整		
71-15	10YR8/2灰白色	良好	表面→文様間→ヘラ磨き 裏面→指圧痕刷毛目		
72-1	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表面→ナデ 裏面→横刷毛目		
72-2	2.5Y6/4鈍い黄褐色	不良	表面→割磨の為不明 裏面→横刷毛目		
72-3	10YR8/3淡黄褐色	不良	表面→割磨の為不明 裏面→割磨の為不明		
72-4	7.5YR4/1褐色	良好	表面→斜刷毛目 裏面→指ナデ横刷毛目		
72-5	10YR8/3淡黄褐色	良好	表面→縦刷毛目 裏面→横刷毛目		
72-6	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面→縦刷毛目 裏面→横刷毛目と横→ヘラ磨き		
72-7	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面→ナデ調整 裏面→ヘラナデ		

表4-7 A地区 出土土器 一覧表

発掘番号	図録番号	レイク	地区	遺跡 層名	時期	器種	施文	備考	内面の色調	外面の色調
72-8		2A	F10g7	溝825	弥生中期	波状文 直線文			10YR7/6明黄褐色	N2.0黒色
72-9		2A	F10g7	溝825	弥生中期	直線文 波状文			10YR7/4暗い黄褐色	10YR6/2灰黄褐色
72-10		2A	F10g7	溝825	弥生中期	波状文 直線文			10YR6/2灰黄褐色	10YR6/2灰黄褐色
72-11		2A	F10g7	溝825	弥生中期	直線 直線 直線			10YR8/3浅黄褐色	10YR8/3浅黄褐色
72-12		2A	F10g7	溝825	弥生中期	直線 直線			5YR7/6褐色	10YR7/2暗い黄褐色
72-13		2A	F10g7	溝825	弥生中期	直線 直線			10YR7/2暗い黄褐色	10YR6/3浅黄褐色
72-14		2A	F10g7	溝825	弥生中期	斜格子文			10YR8/2灰白色	10YR8/4浅黄褐色
72-15		2A	F10g67	溝824	弥生中期	凹線文 波状文 凹線文			10YR7/3暗い黄褐色	10YR7/3暗い黄褐色
72-16		2A	F10g7	溝824	弥生中期	直線 直線			7.5YR 灰ブルー	10YR7/2暗い黄褐色
72-17		2A	F10g67	溝824	弥生中期	波状文 直線文			10YR7/2暗い黄褐色	10YR8/4浅黄褐色
72-18		2A	F10g67	土坑916	弥生中期	直線文 波状文			7.5YR6/4暗い褐色	10YR8/3浅黄褐色
72-19		2A	F10g67	土坑916	弥生中期	直線文 斜格子文			10YR8/3浅黄褐色	10YR7/3暗い黄褐色
72-20		2A	F10g67	土坑916	弥生中期	斜格子 直線 円形浮文			10YR7/4暗い黄褐色	N2.0黒色
73-1	40b	2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	直線 直線 円形 直線 直線			5YR7/6褐色	10YR7/3暗い黄褐色
73-2	38a	2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	直線 直線 直線 直線			2.5Y7/1灰白色	10YR6/3浅黄褐色
73-3		2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	直線 円形			2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/2灰黄色
73-4		2A	F10g6	土坑1171	弥生中期	直線 円形浮文 波状			2.5Y8/2灰白色	2.5Y8/2灰白色
73-5	40b	2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	直線 直線 直線 直線			10YR7/3暗い黄褐色	10YR7/3暗い黄褐色
73-6		2A	F10g8	土坑468	弥生中期	直線文 斜格子文			N3.0暗灰色	N2.0黒色
73-7		2A	F10g6	土坑1171	弥生中期	斜格子 直線 波状 斜格子			10YR7/3暗い黄褐色	10YR7/3暗い黄褐色
73-8		2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	斜格子文 直線文			10YR7/3暗い黄褐色	10YR7/3暗い黄褐色
73-9		2A	F10g7	溝374	弥生中期	直線文 波状文 直線文			10YR8/2灰白色	7.5YR8/3浅黄褐色
73-10		2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	波状文 直線文 波状文			10YR8/1灰白色	10YR8/1灰白色
73-11		2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	直線文 波状文			10YR6/2灰黄褐色	10YR6/2灰黄褐色
73-12		2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	直線文 波状文			10YR7/3暗い黄褐色	10YR7/3暗い黄褐色
73-13		2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	波状文 直線文 波状文			10YR7/3暗い黄褐色	10YR7/3暗い黄褐色
73-14		2A	F10g6	土坑1171	弥生中期	円形浮 直線 波状 直線			10YR7/2暗い黄褐色	2.5Y8/2灰白色
73-15		2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	直線 直線 直線			7.5Y8/1灰色	2.5Y8/2灰白色
73-16		2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	直線 直線 直線 直線			10YR7/2暗い黄褐色	10YR7/2暗い黄褐色
73-17		2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	直線 直線 直線 直線			2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/2灰黄色
73-18	36b	2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	直線 直線 直線 直線			2.5Y6/3暗い黄色	10YR8/3浅黄褐色
73-19		2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	直線 直線 直線 直線			2.5Y7/2灰黄色	10YR7/2暗い黄褐色
73-20		2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	直線文 直線文			10YR7/3暗い黄褐色	10YR7/2暗い黄褐色
73-21		2A	F10g6	土坑1171東壁	弥生中期	直線 直線 直線			10YR7/3暗い黄褐色	10YR7/3暗い黄褐色
74-1		1A	F10dIII	N	弥生中期	凹線 円形 扇状			5YR5/4暗い赤褐色	10YR6/2灰黄褐色
74-2		1A	F10d8	N	弥生中期	無施文			2.5Y6/3暗い黄色	2.5Y6/3暗い黄色
74-3		1A	F10dIII	N	弥生中期	凹線 2条 扇状 扇状			2.5Y7/2灰黄色	10YR7/3暗い黄褐色
74-4		1A	F10dIII	N	弥生中期	凹線 4条			10YR6/3暗い黄褐色	10YR6/4暗い黄褐色
74-5		1A	F10dIII	N	弥生中期	凹線 4条			7.5YR 3浅黄褐色	10YR7/3暗い黄褐色
74-6		1A	F10dIII	N	弥生中期	凹線 2条			10YR6/3暗い黄褐色	10YR6/2灰黄褐色
74-7	34a	1A	F10d8	N	弥生中期	凹線 1条			2.5Y5/3黄褐色	2.5Y5/2暗灰黄色
74-8		1A	F10dII	N	弥生中期	等	上面 扇 扇 凹線 5条		2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
74-9		1A	F10d8	N	弥生中期	凹線			10YR7/2暗い黄褐色	2.5Y6/2灰黄色
74-10		1A	F10dIII	N	弥生中期	凹線 3条			10YR6/2灰黄褐色	10YR5/2灰黄褐色
74-11		1A	F10d8	N	弥生中期	凹線			2.5Y7/3灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
74-12		1A	F10dII	N	弥生中期	凹線			10YR6/2灰黄褐色	10YR7/3暗い黄褐色
74-13		1A	F10dIV	N	弥生中期	直線 直線 直線			7.5YR7/3暗い褐色	7.5YR7/3暗い褐色
74-14		1A	F10d8	N	弥生中期	凹線 3条			10YR6/1暗灰色	10YR7/3暗い黄褐色
74-15		1A	F10d8	N	弥生中期	凹線 2条 突帯			2.5Y8/2灰白色	2.5Y7/2灰黄色
74-16		1A	F10dIII	N	弥生中期	凹線 5条			10YR7/2暗い黄褐色	10YR6/2灰黄褐色
74-17		1A	F10dIII	N	弥生中期	突帯			10YR6/2灰黄褐色	10YR6/3暗い黄褐色
74-18		1A	F10dI, II	N	弥生中期	凹線 2条 突帯			10YR7/3暗い黄褐色	10YR7/2暗い黄褐色
74-19	34b	1A	F10d8	N	弥生中期	高杯脚部	刺突文		2.5Y7/3灰黄色	2.5Y6/2灰黄色
74-20	33a	1A	F10dIII, IV	N	弥生中期	鉢	直線 直線 突帯		2.5Y7/3灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
74-21	34b	1A	F10d8	N	弥生中期	高杯脚部			10YR7/2暗い黄褐色	10YR7/2暗い黄褐色
74-22		1A	F10dIII	N	弥生中期	鉢	凹線 2条 直線		10YR6/4暗い黄褐色	10YR7/3暗い黄褐色
74-23		1A	F10d8	N	弥生中期	高杯脚部			2.5Y7/3灰黄色	2.5Y6/2灰黄色
74-24		1A	F10d8	N	弥生中期	高杯	凹線 2条		2.5Y7/3灰黄色	2.5Y6/3暗い黄色
74-25		1A	F10dI	N	弥生前期	壺	印き目		2.5Y8/3暗黄色	7.5YR6/4暗い褐色
75-1		1A	F10d8	N	弥生中期	壺			10YR7/2暗い黄褐色	2.5Y7/2灰黄色
75-2	35a	1A	F10d8	N	弥生中期	把手付鉢			10YR7/2暗い黄褐色	2.5Y7/2灰黄色
75-3		1A	F10d8	N	弥生中期	鉢	突帯		10YR7/2暗い黄褐色	10YR7/2暗い黄褐色
75-4		1A	F10d8	N	弥生中期	高杯脚部	凹線 5条 凹線 4条		2.5Y8/2灰白色	2.5Y7/4灰黄色
75-5	42a	1A	F10d8	N	弥生中期	ミニファエ土器			2.5Y8/2灰白色	2.5Y8/2灰白色
75-6		1A	F10d9 I	N	弥生中期	高杯	凹線 3条		10YR6/3暗い黄褐色	10YR7/3暗い黄褐色

表4-8 A地区 出土土器 一覧表

神図番号	断面の色調	状態	調整方法	法輪口径など(φ)	器高残存高(φ)
72-8	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表面→ナダ調整 裏面→ナダ調整		
72-9	10YR7/4鈍い黄褐色	良好	表面→刷毛目 裏面→ナダ調整		
72-10	10YR6/1灰白色	不良	表面→斜磨の為不明 裏面→斜磨の為不明		
72-11	10YR8/3浅黄褐色	良好	表面→縦刷毛目 裏面→ナダ調整		
72-12	7.5YR4/1黄灰色	良好	表面→縦刷毛目 裏面→ナダ		
72-13	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	裏面→ナダ 裏面→刷毛目		
72-14	2.5Y7/2灰黄色	やや不良	表面→斜磨の為不明 裏面→ナダ		
72-15	10YR7/3鈍い黄褐色	やや不良	表面→横ナダ 裏面→斜磨の為不明		
72-16	5Y6/1灰色	良好	表面→斜刷毛目 裏面→斜刷毛目		
72-17	2.5Y7/1灰白色	良好	表面→縦刷毛目 裏面→縦刷毛目		
72-18	10YR8/3浅黄褐色	良好	表面→斜刷毛目 ナダ 裏面→斜刷毛目		
72-19	10YR8/3浅黄褐色	良好	表面→縦刷毛目 裏面→縦刷毛目		
72-20	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面→斜刷毛目 裏面→横刷毛目		
73-1	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面→斜刷毛目 ナダ、裏面→刷毛目		
73-2	5Y5/1灰色	良好	表面→ナダ 裏面→絞り、横ナダ調整		
73-3	2.5Y5/1黄灰色	良好	表面→ナダ調整 裏面→ナダ調整		
73-4	2.5Y8/1灰白色	良好	表面→ナダ調整 裏面→ナダ調整		
73-5	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表面→文様筒へら磨き 裏面→縦刷毛目、		
73-6	N3.0暗灰色	良好	表面→ナダ調整 裏面→横方向の刷毛目		
73-7	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面→縦刷毛目 裏面→縦刷毛目、斜刷毛目		
73-8	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表面→縦刷毛目、ナダ調整 裏面→刷毛目		
73-9	10YR8/3浅黄褐色	良好	表面→ナダ調整 裏面→斜め方向の刷毛目		
73-10	10YR8/1灰白色	良好	表面→ナダ 裏面→縦刷毛目、横刷毛目		
73-11	7.5YR7/3鈍い褐色	良好	表面→ナダ 裏面→縦斜め向き斜刷毛目		
73-12	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面→斜磨へら磨き 裏面→最大径横刷毛目		
73-13	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面→ナダ 裏面→斜刷毛目、横へら磨き		
73-14	10YR7/2鈍い黄褐色	やや不良	表面→斜磨の為不明 裏面→ナダ調整		
73-15	2.5Y8/2灰白色	良好	表面→ナダ 裏面→ナダ		
73-16	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面→ナダ 裏面→横ナダ後横ナダ		
73-17	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面→刷毛目 ナダ 裏面→指圧瓦 ナダ		
73-18	2.5Y6/3鈍い黄色	良好	表面→縦刷毛目 裏面→縦刷毛目横ナダ		
73-19	2.5Y5/1黄灰色	良好	表面→縦刷毛目 裏面→横ナダ		
73-20	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表面→ナダ 裏面→上平ナダ、下平縦刷毛目		
73-21	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面→横ナダ 裏面→斜め向きナダ		
74-1	2.5Y6/1黄灰色	不良	斜磨の為不明	22.8	1.8
74-2	2.5Y8/2灰白色	不明	斜磨の為不明	17.0	1.2
74-3	2.5Y5/1黄灰色	不良	斜磨の為不明	16.8	1.6
74-4	2.5Y4/1黄灰色	良好	表面→斜磨の為不明 裏面→横ナダ	17.5	4.5
74-5	7.5YR7/3鈍い褐色	良好	斜磨の為不明	25.4	1.9
74-6	7.5YR7/3鈍い褐色	良好	斜磨の為不明	10.2	1.5
74-7	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面→縦ハケ、斜めハケ、横ナダ 裏面→斜磨	20.0	4.0
74-8	2.5Y5/1黄灰色	良好	斜磨の為不明	16.9	2.8
74-9	2.5Y8/3浅黄褐色	良好	斜磨の為不明	30.9	1.55
74-10	2.5Y5/1黄灰色	良好	斜磨の為不明	14.6	1.5
74-11	2.5Y6/1黄灰色	良好	表面→ナダ、ハケ 裏面→ナダ、オノメハケ	38.6	5.6
74-12	10YR8/2灰白色	良好	斜磨の為不明	13.6	3.6
74-13	7.5YR7/3鈍い褐色	良好	裏面→指圧瓦 斜磨の為不明	30.0	4.0
74-14	2.5Y7/2灰黄色	良好	斜磨の為不明	18.9	2.6
74-15	2.5Y8/2灰白色	良好	斜磨の為不明	29.6	2.9
74-16	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	斜磨の為不明	18.0	4.4
74-17	10YR4/1黄褐色	良好	ナダ	24.0	3.5
74-18	2.5Y7/2灰黄色	良好	斜磨の為不明	25.4	4.4
74-19	2.5Y4/1黄灰色	良好	斜磨の為不明	14.0	5.0
74-20	2.5Y8/1黄灰色	良好	斜磨の為不明	38.0	5.2
74-21	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面→へら磨り	15.0	4.8
74-22	10YR4/1黄褐色	良好	斜磨の為不明	44.4	4.7
74-23	2.5Y5/1黄灰色	良好	斜磨の為不明	14.2	5.4
74-24	2.5Y7/1灰白色	良好	斜磨の為不明	44.8	4.0
74-25	2.5Y8/3浅黄褐色	良好	表面→タタキ 裏面→斜磨の為不明	3.2	2.4
75-1	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面→縦ハケ 裏面→斜磨の為不明	29.8	3.4
75-2	2.5Y7/2灰黄色	やや軟質	斜磨の為不明	30.6	4.0
75-3	10YR8/2灰白色	良好	斜磨の為不明	41.1	5.3
75-4	2.5Y8/2灰白色	良好	表面→へら磨き 裏面→へら磨き	7.2	9.9
75-5	2.5Y8/2灰白色	やや軟質	表面→ナダ 裏面→指押さえ	3.8	1.7
75-6	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	斜磨の為不明	32.5	3.6

表4-9 A地区 出土土器 一覧表

探検番号	図版番号	トシ	地区	遺構	期名	時期	器種	施文	備考	内面の色調	外面の色調
75-7	1A	F10eIII	N	弥生中期	高杯		凹線3条			2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/2灰黄色
75-8	1A	F10eII	N	弥生中期	鎌倉	瓦器類				N4/0灰色	N4/0灰色
75-9	1A	F10eVII	N	弥生中期	奈良	須恵器杯				N5/0灰色	N5/0灰色
76-1	1A	F10eIII, IV	N	弥生中期			直線文 波状文			2.5Y8/4鈍い黄褐色	10YR6/3鈍い黄褐色
76-2	37b	1A	F10dI	N	弥生中期		波状文 直線文 波状文			2.5Y7/2灰白色	N2/0黒色
76-3	41a	1A	F10eI, III	N	弥生中期		直線 波状 円浮 直線			2.5Y8/2灰白色	N2/0黒色
76-4	1A	F10eIII	N	弥生中期			波状文 直線文			2.5Y6/3鈍い黄色	10YR6/2灰黄褐色
76-5	39b	1A	F10eIII	N	弥生中期		幅の広い凹線文に斜交文			10YR6/3鈍い黄色	10YR6/3鈍い黄褐色
76-6	40a	1A	F10eIII	N	弥生中期		正横文貼付文帯			2.5Y6/3鈍い黄色	2.5Y6/3鈍い黄色
76-7	1A	F10eIII	N	弥生中期			扇状 扇状			2.5Y6/6明黄褐色	2.5Y6/4鈍い黄色
76-8	1A	F10eIII	N	弥生中期			直線 波状 直線 斜格			2.5Y7/4灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
76-9	1A	F10eII	N	弥生中期			凹線文4条			2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
76-10	1A	F10dI	N	弥生中期			凹線文3条 列点 列点			2.5Y6/4鈍い黄色	10YR7/2鈍い黄褐色
76-11	36b	1A	F10eIII, IV	N	弥生中期	壺	波状文 扇状文			7.5Y7/1 灰白色	2.5Y7/1灰白色
76-12	40a	1A	F10e6	N	弥生中期		正横文貼付文帯			2.5Y7/1灰白色	10YR7/2鈍い黄褐色
77-1	2A	F10e6日7 I	N	弥生中期	壺		凹線 凹線			10YR7/2鈍い黄褐色	10YR8/2灰白色
77-2	34a	2A	F10e8	N	弥生中期	壺				10YR5/2灰黄褐色	10YR7/3鈍い黄褐色
77-3	34a	2A	F10e6	N	弥生中期	壺	凹線6条 扇状			10YR7/3鈍い黄褐色	10YR7/3鈍い黄褐色
77-4	36a	2A	F10e8	N	弥生中期	鉢	凹線、肩文帯、波状			2.5Y7/3灰黄色	10YR8/2灰白色
77-5	2A	F10e8 V	N	弥生中期	壺	羽目文				10YR6/4鈍い黄褐色	10YR6/4鈍い黄褐色
77-6	34a	2A	F10e8 IV	N	弥生中期	無蓋壺	実帯1条			10YR5/3鈍い黄褐色	2.5Y6/3鈍い黄色
77-7	2A	F10e7	N	弥生中期	蓋					2.5Y7/3灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
77-8	2A	F10e8 IV	N	弥生中期	壺					2.5Y8/2灰白色	2.5Y8/2灰白色
77-9	42a	2A	F10k I	N	弥生中期	ミニチュア鉢				2.5Y7/1灰白色	2.5Y7/1灰白色
77-10	2A	F10e6	N	弥生中期	壺	羽目文				10YR4/1濁灰色	2.5Y5/1黄灰色
77-11	35a	2A	F10e8	N	弥生中期	台形土器				2.5Y7/3灰黄色	N3/0暗灰色
77-12	2A	F10e8	N	弥生中期	台形土器					2.5Y7/3灰黄色	2.5Y8/3灰黄色
77-13	35a	2A	F10e8	N	弥生中期	鉢	直線 直線 直線	生駒西麓産		2.5Y4/2濁灰色	2.5Y3/1黒褐色
77-14	34b	2A	F10e9	N	弥生中期	高杯脚部	凹線4条			10YR8/3灰黄褐色	10YR6/3鈍い黄褐色
77-15	27d	2A	F10f9	N	弥生中期	高杯脚部	割4 割3 割4 割2			10YR8/3灰黄褐色	10YR8/3灰黄褐色
77-16	34b	2A	F10e9	N	弥生中期	高杯脚部	径3mmの孔			10YR5/1濁灰色	10YR6/2灰黄褐色
77-17	34b	2A	F10e8 IV	N	弥生中期	高杯脚部	径3mmの孔			7.5YR6/2灰褐色	10YR6/3鈍い黄褐色
77-18	2A	F10e7 III	N	弥生中期	高杯脚部	円孔				2.5Y6/2灰黄色	10YR7/3鈍い黄褐色
77-19	34b	2A	F10e8 IV	N	弥生中期	器台脚部	凹線5条			10YR7/4鈍い黄褐色	10YR6/4鈍い黄褐色
77-20	34b	2A	F10e6	N	弥生中期	器台脚部	凹線2条			10YR8/3灰黄褐色	10YR6/2灰黄褐色
77-21	34b	2A	F10e9	N	弥生中期	器台脚部	凹線6条			10YR7/3鈍い黄褐色	10YR6/3鈍い黄褐色
77-22	2A	F10e8 IV	N	弥生中期	器台脚部	凹線6条				2.5Y5/1黄灰色	2.5Y7/2灰黄色
77-23	2A	F10e67b6	III-2	弥生中期	鉢底部				生駒西麓産	2.5Y3/2濁褐色	10YR4/3鈍い黄褐色
78-1	2A	F10e9	N	古墳中期	直巻高杯	変形の透かし穴				N6/0灰色	N6/0灰色
78-2	2A	F10e9	N	古墳中期	直巻杯身					N6/0灰色	N6/0灰色
78-3	2A	F10e7 I	N	弥生中期	高杯	凹線2条				10YR6/1濁灰色	10YR8/3灰黄褐色
78-4	2A	F10e9	N	古墳後期	直巻杯身					N6/0灰色	N6/0灰色
78-5	2A	F10e9	N	古墳後期	直巻杯身					N6/0灰色	N6/0灰色
78-6	2A	F10g7 N	N	奈良平安	須恵器杯					10Y6/1灰色	N5/0灰色
78-7	2A	F10h7	N	古墳中期	直巻高杯					N7/0灰白色	N6/0灰色
79-1	2A	F10e6	N	弥生中期		波状文				10YR7/2鈍い黄褐色	7.5YR6/6褐色
79-2	2A	F10i7	N	弥生中期	壺	上部扇状文				2.5Y7/3灰黄色	10YR8/3灰黄褐色
79-3	2A	F10i8	N	弥生中期	壺	円縁 円形浮線 扇状				7.5YR6/6褐色	10YR8/2灰白色
79-4	39b	2A	F10g7 IV	N	弥生中期	壺	波状 直線 扇状 扇状 直線			10YR7/3鈍い黄褐色	10YR6/4鈍い黄褐色
79-5	2A	F10e6	N	弥生中期		直線文 波状文				10YR7/2鈍い黄褐色	10YR8/2灰白色
79-6	2A	F10e6	N	弥生中期		直線 直線 斜格				10YR7/2鈍い黄褐色	10YR5/3鈍い黄褐色
79-7	2A	F10e6	N	弥生中期		波状 波状 斜線				10YR7/2鈍い黄褐色	5YR6/6褐色
80-1	3A	G10a9	N	弥生中期	蓋	格子状文様				10G61.7/1青褐色	10YR6/2灰黄褐色
80-2	3A	G10b9	N	弥生中期	壺	扇状文 波状文				7.5YR6/1濁灰色	7.5YR7/4鈍い褐色
80-3	3A	G10c7	N	弥生中期	壺	波状文 凹線文7条				2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
80-4	3A	G10a9	N	弥生中期	鉢	凹線5条				2.5Y6/2灰黄色	10YR7/2鈍い黄褐色
80-5	35a	3A	G10e7	N	弥生中期	壺	上面扇形 波 波			2.5Y6/2灰黄色	2.5Y7/2灰黄色
80-6	3A	G10b9	N	弥生中期	鉢					10YR8/3灰黄褐色	10YR8/3灰黄褐色
81-1	5A	F10e5	N	弥生中期	壺	扇状 凹線3条				2.5Y7/1灰白色	2.5Y7/1灰白色
81-2	5A	F10e5	N	弥生中期	壺					5Y2/1黒色	2.5Y6/2灰黄色
81-3	5A	F10e5	N	弥生中期	壺	扇状 扇状 凹線 羽目				2.5Y7/3灰黄色	10YR6/3鈍い黄褐色
81-4	35a	5A	F10e5	N	弥生中期	壺	上面扇形 凹 円浮13			2.5Y6/4鈍い黄色	7.5YR6/6褐色
81-5	5A	F10e5	N	弥生中期	壺	凹線3条				7.5YR7/3鈍い褐色	10YR7/3鈍い黄褐色
82-1	1A	F10e8 IV	III-2	弥生中期	壺	凹線6条、円浮2				10YR7/3鈍い黄褐色	10YR6/3鈍い黄褐色
82-2	35a	1A	F10e8 II	III-2	弥生中期	壺	上割突 凹線 斜線 羽目			10YR8/3灰黄褐色	10YR8/3灰黄褐色

表4-10 A地区 出土土器 一覧表

標記番号	断面の色調	焼成	調整方法	法量口径など ¹⁾	器高残存率 ²⁾
75-7	2.5Y7/2R黄褐色	良好	裏面一横ナデ	23.6	3.1
75-8	N7/0R白色	良好	表面一横ナデ 裏面一ナデ	6.6	1.3
75-9	N5/0R白色	良好	表面一横ナデ 裏面一横ナデ	12.0	3.8
76-1	2.5Y6/4純い黄色	不良	表面一割離不明 裏面一割離不明		
76-2	7.5Y6/1灰色	不良	表面一割離不明 裏面一割離不明		
76-3	N4/0R白色	良好	表面一ナデ調整 裏面一ナデ調整		
76-4	2.5Y6/3純い黄色	良好	表面一縦刷毛目 裏面一絞り跡		
76-5	2.5Y6/3純い黄色	良好	表面一ナデ調整 裏面一ナデ調整		
76-6	2.5Y6/3純い黄色	不良	表面一割離不明 裏面一割離不明		
76-7	2.5Y5/4黄褐色	不良	表面一割離不明 裏面一割離不明		
76-8	5Y5/1灰色	不良	表面一割離不明 裏面一割離不明		
76-9	5Y7/1灰色	不良	表面一割離不明 裏面一割離不明		
76-10	2.5Y7/2R黄褐色	不良	表面一割離不明 裏面一割離不明		
76-11	7.5Y7/1R白色	やや不良	表面一割離の為不明 裏面一縦毛目		
76-12	2.5Y7/1R白色	良好	表面一縦ヘラナデ 裏面一横ヘラ磨き、横ナデ		
77-1	10YR8/2R白色	良好	割離の為不明	12.6	2.9
77-2	10YR6/2R黄褐色	良好	表面一横ナデ、縦ハケ 裏面一横ナデ、縦ハケ	14.1	5.8
77-3	10YR8/1R白色	良好	表面一横ナデ 裏面一横ナデ	36.6	2.7
77-4	N4/0R白色	良好	割離の為不明	30.0	2.4
77-5	10YR6/4純い黄褐色	良好	割離の為不明	18.4	1.6
77-6	2.5Y7/3R黄褐色	良好	表面一横ナデ、ハケ、縦ヘラ磨き 裏面一ヘラ磨き、横ヘラ	15.4	3.9
77-7	2.5Y7/3R黄褐色	やや軟質	つまみ指痕正痕	2.3	3.9
77-8	2.5Y8/2R白色	やや軟質	表面一ナデ 他割離	18.0	3.0
77-9	空形	良好	表面一縦ハケ、横ナデ、かきとり痕 裏面一横ナデ	5.6	2.8
77-10	10YR7/2純い黄褐色	良好	表面一縦ハケ、ヘラ磨き、横ナデ 裏面一斜めハケ、横ハケ	42.9	9.0
77-11	2.5Y7/3R黄褐色	良好	表面一縦ハケ、横ナデ 裏面一指痕正痕	18.4	3.7
77-12	5Y6/1灰色	やや軟質	割離の為不明	18.4	6.7
77-13	2.5Y3/1黒褐色	良好	表面一横ナデ 裏面一ナデ	22.0	4.9
77-14	10YR8/3R黄褐色	良好	割離の為不明	14.0	3.3
77-15	10YR8/3R黄褐色	良好	表面一ナデ 裏面一絞り痕	5.3	7.0
77-16	10YR5/1褐色	良好	割離の為不明	9.8	2.1
77-17	10YR7/2純い黄褐色	良好	表面一割離の為不明 裏面一ナデ	14.2	2.3
77-18	2.5Y6/2R黄褐色	良好	割離の為不明	11.6	4.0
77-19	10YR6/4純い黄褐色	良好	割離の為不明	26.4	4.5
77-20	10YR8/2R白色	良好	表面一横ナデ、縦ハケ 裏面一横ナデ、縦ハケ	26.2	9.0
77-21	10YR6/3純い黄褐色	良好	表面一ナデ 裏面一割離の為不明	25.8	4.4
77-22	2.5Y7/2R黄褐色	良好	表面一横ナデ 裏面一縦ハケ、横ナデ	30.6	14.3
77-23	10YR4/3純い黄褐色	良好	底面一ヘラミガキ		
78-1	7.5Y7/1R白色	良好	胴部一横ナデ 底ナデ	8.8	5.0
78-2	N6/0R白色	良好	表面一ヘラ削り、横ナデ 裏面一横ナデ	12.0	3.4
78-3	5Y3/1オリーブ黒色	良好	表面一ナデ 裏面一ハケ	19.4	4.0
78-4	N6/0R白色	良好	表面一横ヘラ削り、横ナデ 裏面一横ナデ	3.2	2.3
78-5	N7/0R白色	良好	表面一横ナデ 裏面一横ナデ	11.6	2.5
78-6	5Y6/1灰色	良好	表面一横ナデ 裏面一横ナデ	8.2	3.4
78-7	N6/0R白色	良好	表面一横ナデ 裏面一横ナデ	12.0	4.0
79-1	10YR5/1褐色	良好	表面一ナデ 裏面一縦刷毛目		
79-2	5Y7/2R白色	良好	表面一ナデ 裏面一ナデ		
79-3	10YR5/1褐色	良好	表面一横ナデ 裏面一横ナデ		
79-4	N5/0R白色	良好	表面一ナデ調整 裏面一右面毛目、粘土粒		
79-5	2.5Y8/2R白色	不良	表面一割離の為不明 裏面一割離の為不明		
79-6	10YR5/3純い黄褐色	良好	表面一ナデ 裏面一割離の為不明		
79-7	2.5Y4/1黄灰色	良好	表面一最大径斜ヘラ磨き 裏面一縦刷毛目	4.4	5.7
80-1	N2/0黒色	良好	表面一縦ハケ、横ハケ、指痕正痕 裏面一縦ハケ	18.2	2.9
80-2	7.5YR8/3R黄褐色	良好	表面一横ナデ 裏面一横ナデ	27.2	2.9
80-3	2.5Y6/3純い黄色	良好	表面一不明 裏面一横ナデ	31.6	4.0
80-4	2.5Y5/1黄灰色	良好	表面一横ナデ 裏面一横ナデ、ハケ	25.5	2.0
80-5	7.5YR5/3純い褐色	良好	表面一横ナデ 裏面一横ナデ	44.2	4.2
80-6	10YR8/2R白色	良好	表面一縦ハケ、縦ハケ、横ナデ 裏面一横ハケ、縦ハケ	18.0	1.8
81-1	2.5Y7/1R白色	良好	表面一横ナデ 裏面一横ナデ	4.8	4.7
81-2	2.5Y7/2R黄褐色	良好	表面一ナデ 裏面一ナデ	25.0	1.5
81-3	2.5Y7/2R黄褐色	良好	表面一横ナデ 裏面一横ナデ	32.7	7.8
81-4	2.5Y7/2R黄褐色	良好	表面一横ナデ、縦ハケ、横ハケ 裏面一横ナデ、縦ハケ	19.4	2.0
81-5	2.5Y6/3純い黄色	良好	表面一横ナデ 裏面一横ナデ	30.2	3.9
82-1	10YR7/3純い黄褐色	良好	割離の為不明	45.1	4.9
82-2	10YR8/2R白色	良好	割離の為不明		

表4-11 A地区 出土土器 一覧表

神祇番号	図版番号	トンチ	地区	遺構	層名	時期	器種	施文	備考	内面の色調	外面の色調
82-3		1A	F10e8	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	壺	上縁状 端凹縁3条		2.5Y6/2灰黄色	10YR6/2灰黄色
82-4	34a	1A	F10d9 II	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	壺	上割突 端凹縁 内浮		10YR6/4鈍い黄褐色	10YR7/3鈍い黄褐色
82-5	35a	1A	F10e9	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	壺	上刃状 凹6条, 円形, 刻目		10YR7/3鈍い黄褐色	10YR7/3鈍い黄褐色
82-6		1A	F10e8 II	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	壺	列点 列点 凹縁		5Y3/1オリーブ黒色	2.5Y7/3灰黄色
82-7		1A	F10e8 IV	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	壺	凹縁6条		10YR8/3灰黄褐色	10YR6/4鈍い黄褐色
82-8		1A	F10e7 III	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	壺	凹縁2条		2.5Y7/2灰黄色	10YR7/2鈍い黄褐色
82-9	35a	1A	F10e8 II	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	台形土器	溝 円形浮文		10YR7/2鈍い黄褐色	10YR7/2鈍い黄褐色
82-10		1A	F10e8 III	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	壺	直状		2.5Y6/2灰黄色	2.5Y7/2灰黄色
82-11		1A	F10d7 IV	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	鉢			2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
82-12		1A	F10d8 I	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	壺	刻み目		7.5YR5/3鈍い黄褐色	10YR5/3鈍い黄褐色
82-13	34b	1A	F10e7 IV	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	器台脚部	凹縁2条		2.5Y7/3灰黄色	10YR6/3鈍い黄褐色
82-14		1A	F10e6	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	高杯			2.5Y7/3灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
82-15	34b	1A	F10d9	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	高杯脚部	凹縁3条		2.5Y6/3鈍い黄褐色	2.5Y6/1灰黄色
82-16		1A	F10e8 IV	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	高杯脚部	内刻文		2.5Y6/2灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
82-17	34b	1A	F10e8 IV	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	高杯脚部	刻突1帯		2.5Y6/2暗灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
82-18		1A	F10e8 III	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	壺			2.5Y8/2灰白色	2.5Y8/2灰白色
82-19		1A	F10d9	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	小型台形鉢			2.5Y2/1黒色	7.5YH7/3鈍い褐色
83-1		1A	F10d7 II	Ⅲ-2	Ⅲ-2	古墳前期	須恵杯身			10YR7/1灰白色	N6/0灰色
83-2	35b	1A	F10e6 II	Ⅲ-2	Ⅲ-2	古墳前期	須恵杯蓋			N6/0灰色	N6/0灰色
83-3		1A	F10e6	Ⅲ-2	Ⅲ-2	奈良	土師器坏			2.5Y7/2灰黄色	10YR5/3鈍い黄褐色
83-4		1A	F10d9	Ⅲ-2	Ⅲ-2	平安前期	土師器碗			10YR7/3鈍い黄褐色	10YR7/4鈍い黄褐色
83-5		1A	F10e6 IV	Ⅲ-2	Ⅲ-2	平安前期	黒色土器碗			2.5Y3/1黒褐色	2.5Y4/1灰黄色
83-6	35b	1A	F10e6	Ⅲ-2	Ⅲ-2	平安前期	土師器碗			2.5Y7/3灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
83-7		1A	F10d9	Ⅲ-2	Ⅲ-2	平安前期	土師器皿			2.5Y8/1灰白色	2.5Y8/1灰白色
83-8	34a	1A	F10d9 II	Ⅲ-2	Ⅲ-2	平安前期	土師器壺			10YR5/2灰黄褐色	7.5YR5/2灰黄色
83-9		1A	F10d9	Ⅲ-2	Ⅲ-2	平安前期	黒色碗			N3/0暗灰色	10Y2/1黒色
83-10	35b	1A	F10d9 II	Ⅲ-2	Ⅲ-2	平安前期	土師器皿			2.5Y7/2暗灰色	2.5Y8/2灰白色
83-11	35b	1A	F10d9	Ⅲ-2	Ⅲ-2	平安前期	黒色碗			N3/0暗灰色	N3/0暗灰色
83-12		1A	F10d7 II	Ⅲ-2	Ⅲ-2	鎌倉	土師羽釜			10YR6/3鈍い黄褐色	10YR6/3鈍い黄褐色
83-13	35b	1A	F10e8	Ⅲ-2	Ⅲ-2	鎌倉	瓦器碗			N3/0暗灰色	N3/0暗灰色
84-1	40a	1A	F10e8 II	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	正成文貼付突帯			2.5Y7/3灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
84-2		1A	F10e8 II	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	雁根の輪軸?			2.5Y7/3灰黄色	N2/0黒色
84-3		1A	F10e8 II	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	直 直 直 円浮 斜格			2.5Y8/4暗黄色	2.5Y7/3灰黄色
84-4		1A	F10e7 II	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	波状文 直線文 波状文			2.5Y6/3鈍い黄褐色	10YR8/3灰黄褐色
84-5	40a	1A	F10e8 II	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	正成文貼付突帯			2.5Y7/3灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
84-6	40a	1A	F10e7	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	正成文貼付突帯			2.5Y7/4灰黄色	2.5Y7/4灰黄色
84-7	40a	1A	F10e8	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	正成文			2.5Y6/4鈍い黄褐色	2.5Y6/3鈍い黄褐色
84-8	40a	1A	F10e8	Ⅲ-2	Ⅲ-2	弥生中期	正成貼付突帯			10YR6/2鈍い黄褐色	10YR7/2鈍い黄褐色
85-1	42a	2A	F10d8 III	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	小型台形鉢			2.5Y8/2灰白色	2.5Y7/4灰黄色
85-2	34a	2A	F10e7 I	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	上縁状 端凹縁6条 無状 直線			10YR6/3鈍い黄褐色	2.5Y6/2灰黄色
85-3	34a	2A	F10e7 I	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	壺	直状 波状 円状浮文		7.5YR6/4鈍い黄褐色	7.5YR5/3鈍い褐色
85-4		2A	F10e8 III	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	台形土器				2.5Y7/3灰黄色
85-5		2A	F10e7 III	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	壺	凹縁6条		10YR7/2鈍い黄褐色	2.5Y6/1灰黄色
85-6	35a	2A	F10e8 III	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	近江壺	列点文		2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/2灰黄色
85-7	34b	2A	F10e7 III	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	高杯脚部	竹管文 円穴		5YR7/1黄灰色	2.5Y6/2灰黄色
85-8		2A	F10e6 II	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	高杯	突帯		5YR7/4鈍い褐色	7.5YR7/3 鈍い褐色
85-9		2A	F10d9 I, II	Ⅲ-2	Ⅲ	平安前期	須恵器壺	糸切り痕		N6/0灰色	N5/0灰色
85-10		2A	F10e7 I	Ⅲ-2	Ⅲ	古墳中期	須恵杯身			N5/0灰色	N4/0灰色
85-11		2A	F10e8	Ⅲ-2	Ⅲ	古墳中期	須恵杯身			N7/0灰白色	N6/0灰色
85-12		2A	F10e8 III	Ⅲ-2	Ⅲ	古墳中期	須恵高杯			7.5Y5/1灰白色	7.5Y5/1灰白色
85-13		2A	F10e7 IV	Ⅲ-2	Ⅲ	古墳後期	須恵器杯			N6/0灰色	10G8/1暗緑褐色
85-14		2A	F10e7 III	Ⅲ-2	Ⅲ	平安前期	土師器碗			2.5Y7/2灰黄色	10YR7/2鈍い黄褐色
85-15		2A	F10e8 I	Ⅲ-2	Ⅲ	古墳中期	須恵器壺	突帯		5YR3/3暗グレー灰色	7.5Y3/1暗黒色
86-1		2A	F10e7 I	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	壺	刻目 刻目 円形浮文		7.5YR4/3褐色	7.5YR4/3褐色
86-2		2A	F10e8 III	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	壺	凹縁6条 円形浮文		2.5Y7/3灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
86-3		2A	F10e8	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	壺	凹縁6条 棒状浮文		2.5Y6/3鈍い黄褐色	2.5Y6/3鈍い黄褐色
86-4		2A	F10e8	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	壺	上縁状 端凹縁 棒状浮文		7.5YR7/4鈍い黄褐色	10YR8/3灰黄褐色
86-5		2A	F10e8 IV	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	壺	凹縁9条		10YR6/3鈍い黄褐色	2.5Y6/2灰黄色
86-6		2A	F10e6 II, 17	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	壺	凹縁9条		10YR7/3鈍い黄褐色	10YR8/3灰黄褐色
86-7		2A	F10e6 II	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	壺	凹縁7条		10YR7/3鈍い黄褐色	10YR8/2灰白色
86-8		2A	F10e6 II	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	壺	上面刻状文 端凹縁4条		10YR6/4鈍い黄褐色	10YR6/4鈍い黄褐色
86-9		2A	F10e8 III	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	壺	凹縁4条		2.5Y7/3灰黄色	2.5Y7/3灰黄色
86-10		2A	F10e6	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	壺	断面三角形貼付突帯3条		10YR6/4鈍い褐色	7.5YR7/4鈍い褐色
86-11		2A	F10e8 III	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	壺	凹縁6条		2.5Y6/4鈍い黄褐色	2.5Y7/3灰黄色
86-12		2A	F10e6 II	Ⅲ-2	Ⅲ	弥生中期	壺	凹縁4条		2.5Y8/2灰白色	10YR7/3鈍い黄褐色

表4-12 A地区 出土土器 一覧表

標記番号	断面の色調	産成	調整方法	流量口径などcm	器高残存率%
82-3	2.5Y3/1黄灰色	良好	刻磨の為不明	20.4	1.3
82-4	2.5Y3/2暗灰黄色	良好	刻磨の為不明	20.1	3.2
82-5	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	刻磨の為不明	20.8	3.4
82-6	2.5Y3/1黄灰色	良好	刻磨の為不明	19.4	1.3
82-7	10YR8/2灰黄褐色	良好	刻磨の為不明	16.9	4.9
82-8	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	刻磨の為不明	16.6	1.3
82-9	10YR6/2灰黄褐色	良好	刻磨の為不明	19.0	2.0
82-10	2.5Y6/2灰黄色	やや軟質	表面一横ナゲ 裏面一割磨の為不明	19.5	3.3
82-11	2.5Y7/2灰黄色	良好	刻磨の為不明	12.4	3.4
82-12	10YR4/1褐色	不良	刻磨の為不明	28.0	1.2
82-13	5Y4/1灰色	良好	刻磨の為不明	17.6	5.4
82-14	7.5Y7/1灰白色	良好	刻磨の為不明	35.3	2.9
82-15	2.5Y6/3鈍い黄色	良好	刻磨の為不明	17.2	2.9
82-16	7.5YR7/2鈍い褐色	良好	裏面一ハケ	15.2	1.7
82-17	2.5Y8/2灰白色	良好	表面一横ナゲ 裏面一ヘリ削り	15.4	2.9
82-18	2.5Y8/2灰白色	良好	刻磨の為不明	40.1	8.5
82-19	2.5Y7/2灰黄色	やや不良	表面一横ナゲ 裏面一割磨の為不明	5.7	3.0
83-1	2.5Y6/1黄灰色	良好	横ナゲ	12.5	1.7
83-2	N6/0灰色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	9.9	2.3
83-3	2.5Y8/1灰白色	良好	横ナゲ	13.4	1.9
83-4	7.5YR7/3鈍い褐色	やや軟質	表面一横ナゲ 裏面一ナゲ	5.8	1.7
83-5	5Y3/1灰色	やや不良	表面一横ナゲ 裏面一割磨の為不明	12.1	2.0
83-6	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	刻磨の為不明	15.2	2.0
83-7	2.5Y8/1灰白色	良好	横ナゲ	7.6	1.4
83-8	5YR7/4鈍い褐色	良好	表面一横ナゲ 裏面一ヘリ削り 横ナゲ	18.2	5.0
83-9	N4/0灰色	やや軟質	表面一横ナゲ、横ヘラ磨き 裏面一横ヘラ磨き	6.0	2.3
83-10	2.5Y7/1灰白色	良好	横ナゲ	10.0	0.6
83-11	N2/0黒色	良好	横磨き	15.1	3.5
83-12	5YR7/6褐色	良好	横ナゲ	24.7	5.1
83-13	7.5Y7/1灰白色	良好	表面一横ヘラ、出頭庄瓦 裏面一横磨き 縮文	14.2	5.2
84-1	2.5Y7/3灰黄色	不良	表面一割磨の為不明 裏面一割磨の為不明		
84-2	2.5Y6/1黄灰色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一不明		
84-3	2.5Y6/1黄灰色	不良	表面一割磨不明 裏面一割磨不明		
84-4	5Y3/1灰色	良好	表面一鋭い鉄毛目 裏面一縦刷毛目		
84-5	2.5Y7/3灰黄色	不良	表面一割磨不明 裏面一割磨不明		
84-6	2.5Y7/4灰黄色	不良	表面一割磨不明 裏面一割磨不明		
84-7	5Y4/1灰色	不良	表面一割磨不明 裏面一割磨不明		
84-8	7.5YR6/2灰褐色	不良	表面一割磨不明 裏面一割磨不明		
85-1	2.5Y7/4灰黄色	良好	口縁部一ナゲ	5.3	1.4
85-2	10YR6/2灰黄褐色	良好	表面一ナゲ 裏面一ナゲ ヘラミガキ	22.7	6.0
85-3	2.5Y6/1黄灰色	やや不良	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	22.9	2.6
85-4	2.5Y7/3灰黄色	良好	刻磨の為不明	21.0	2.5
85-5	2.5Y5/2暗灰黄色	良好	刻磨の為不明	26.1	3.6
85-6	2.5Y7/2灰黄色	やや軟質	刻磨の為不明	20.0	2.4
85-7	2.5Y6/2灰黄色	良好	表面一横ナゲ 裏面一割磨の為不明	11.4	1.8
85-8	10YR5/1褐色	良好	表面一横ハケ、ヘラ削り、ヘラ磨き 裏面一ヘラ磨き	25.8	5.9
85-9	N7/0灰白色	良好	表面一ナゲ	7.5	1.9
85-10	N5/0灰色	良好	表面一ヘラ削り、横ナゲ 裏面一横ナゲ	11.6	4.1
85-11	N6/0灰色	良好	表面一ヘラ削り、横ナゲ 裏面一横ナゲ	12.0	3.5
85-12	7.5Y3/1灰色	良好	表面一ナゲ、ヘラ削り、横ナゲ 裏面一横ナゲ	4.6	5.4
85-13	5YR5/1褐色	良好	表面一ナゲ、横ナゲ 裏面一横ナゲ	9.2	3.3
85-14	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面一横ナゲ 裏面一ナゲ	6.4	1.6
85-15	7.5YR5/1褐色	良好	口縁部一横ナゲ	28.7	4.0
86-1	10YR4/1褐色	不良	表面一割磨不明 裏面一割磨不明		
86-2	2.5Y7/3灰黄色	やや不良	表面一横ナゲ 裏面一割磨の為不明		
86-3	2.5Y5/1黄灰色	良好	表面一割磨の為不明 裏面一横ナゲ		
86-4	10YR7/3にぶい黄褐色	良好	表面一ナゲ 裏面一横ナゲ		
86-5	7.5Y4/1灰色	やや不良	表面一割磨の為不明 裏面一ナゲ		
86-6	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一横ナゲ 裏面一ナゲ		
86-7	10YR8/2灰白色	やや不良	表面一横ナゲ 裏面一割磨の為不明		
86-8	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面一横ナゲ 裏面一ナゲ		
86-9	2.5Y7/3灰黄色	不良	表面一割磨不明 裏面一割磨不明		
86-10	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ(粘土結核状)		
86-11	2.5Y4/1黄灰色	不良	表面一割磨不明 裏面一割磨不明		
86-12	10YR7/3にぶい黄褐色	やや不良	表面一横ナゲ 裏面一割磨の為不明		

表4-13 A地区 出土土器 一覧表

博物館番号	図版番号	トナリ	地区	遺跡 館名	時期	器種	施文	備考	内面の色調	外面の色調
86-13	2A	F10h8 IV	III-2	弥生中期	壺	断面三角形貼付突帯			10YR6/4鈍い黄褐色	10YR6/4鈍い黄褐色
86-14	2A	F10h8 III	III-2	弥生中期	壺	約縁6条			10YR7/4鈍い黄褐色	10YR7/4鈍い黄褐色
86-15	41a	2A	F10h6 III-2	弥生中期	波状 直線 円形浮文			7.5YR7/3鈍い褐色	N2.0黒色	
86-16	30a	2A	F10h6 IV	弥生中期	壺	凹底直線門面斜紋新渡波			10YR7/3鈍い黄褐色	10YR5/3鈍い黄褐色
86-17	2A	F10h8 III	III-2	弥生中期	壺	正底文貼付突帯			10YR7/3鈍い黄褐色	10YR7/2鈍い黄褐色
86-18	2A	F10h6 III-2	III-2	弥生中期	壺	白線 正底文貼付突帯			10YR7/4鈍い黄褐色	10YR6/3鈍い黄褐色
86-19	2A	F10h1, II III-2	III-2	弥生中期	壺	正底文貼付突帯			10YR7/2鈍い黄褐色	10YR5/1褐色
86-20	40a	2A	F10h8 III-2	弥生中期	壺	正底文貼付突帯			2.5Y7/3淡黄色	
86-21	2A	F10h8 III-2	III-2	弥生中期	壺	正底文貼付突帯			10YR8/3淡黄褐色	5YR8/4淡褐色
86-22	2A	F10g7_6b6 III-2	III-2	弥生中期	壺	正底文貼付突帯			7.5YR8/3淡黄褐色	7.5YR8/3淡黄褐色
86-23	2A	F10h7 II III-2	III-2	弥生中期	壺	正底文貼付突帯			7.5YR8/2灰白色	7.5YR8/4淡黄褐色
87-1	2A	F10h7 III III-2	III-2	弥生中期	波状 直線 波状 直線 波状			2.5Y7/2暗灰黄色	2.5Y6/4鈍い黄褐色	
87-2	2A	F10h8 II III-2	III-2	弥生中期	直線文 波状文 直線文			7.5YR7/4鈍い褐色	7.5YR8/4淡黄褐色	
87-3	37a	2A	F10h8 IV III-2	弥生中期	直線文 波状文 直線文			2.5Y8/2灰白色	10YR8/2灰白色	
87-4	37a	2A	F10h6 II III-2	弥生中期	波状 直線 波状 直線 波状			2.5Y8/4淡黄色	10YH7/3鈍い黄褐色	
87-5	41a	2A	F10h6 III-2	弥生中期	脈状文 直線文			2.5Y7/2暗灰黄色	2.5YR6/2灰黄色	
87-6	37b	2A	F10h7 I III-2	弥生中期	波状 直線 波状 直線 波状 直線			2.5Y7/4淡黄色	2.5Y7/3淡黄色	
87-7	2A	F10h8 III-2	III-2	弥生中期	高杯脚部	凹縁4条へろ指三角形文			10YR6/3鈍い黄褐色	10YR6/3鈍い黄褐色
87-8	2A	F10h8 III-2	III-2	弥生中期	斜格子文	へろ指三角形文			2.5Y7/3淡黄色	2.5YR6/4鈍い褐色
87-9	2A	F10h9 II III-2	III-2	古墳前期	須恵器坏身	底面にへろ記号			N7.0灰白色	N6.0灰色
88-1	3A	G10a8 III-2	III-2	弥生中期	鉢	凹縁2条			10YR6/3鈍い黄褐色	10YR6/3淡黄色
88-2	3A	G10a7 II III-2	III-2	弥生中期	壺				10YR4/3鈍い黄褐色	10YR6/3鈍い黄褐色
88-3	3A	G10a5 III-2	III-2	弥生中期	壺	刻目文			10YR6/2淡黄褐色	10YR5/2淡黄褐色
88-4	4A	G10a6 II III-2	III-2	平安前期	黒色陶	暗文			N1.5.0黒色	2.5Y4/1黄灰色
88-5	4A	G10a6 II, IV III-2	III-2	奈良	須恵器坏身				10YR8/1灰白色	
88-6	4A	G10a9 II III-2	III-2	平安前期	土師器壺				2.5Y7/1灰白色	2.5YR8/1灰白色
88-7	4A	G10a6 II, IV III-2	III-2	奈良	土師器壺				2.5Y7/2灰黄色	2.5Y6/2灰黄色
88-8	5A	F10b5 III-2	III-2	奈良	須恵器鉢				10R65/1青灰色	5YR4/1暗青灰色
88-9	5A	F10b5 III-2	III-2	平安前期	黒色陶				N1.5.0黒色	
88-10	5A	F10b5 III-2	III-2	弥生中期	高杯脚部				10YR6/3鈍い黄褐色	2.5Y6/3鈍い黄褐色
89-1	2A	F10h7 磯84	III-2	弥生中期	波状文 直線文			2.5Y6/2淡黄色	2.5YR8/3淡黄色	
89-2	3A	G10a9 磯944	III-2	弥生中期	直線文 直線文			2.5Y7/3淡黄色	2.5Y6/3鈍い黄褐色	
89-3	38b	3A	G10a9 磯944	III-2	弥生中期	直線文 波状文			N3.0暗灰色	10YR6/2淡黄褐色
89-4	3A	G10a9 磯944	III-2	弥生中期	波状文 波状文			N2.0.0黒色	2.5Y7/2淡黄色	
89-5	2A	F10h7 磯84	III-2	弥生中期	壺	上面波状 脈状 凹縁 円形			10YR7/2鈍い黄褐色	10YR7/2鈍い黄褐色
89-6	不明	不明	不明	弥生中期	鉢	波状 直線 波状 直線			2.5Y7/1灰白色	2.5Y7/1灰白色
89-7	37a	3A	G10a8 III-2	弥生中期	直線文 貼付突帯	直線文			2.5Y6/2淡黄色	2.5Y7/3淡黄色
89-8	3A	G10a7 IV III-2	III-2	弥生中期	壺	正底文貼付突帯			2.5Y7/2淡黄色	2.5Y7/2淡黄色
89-9	37a	3A	G10f9 III-2	弥生中期	斜格子文 波状文 直線文			10YR8/2灰白色	10YR7/3鈍い黄褐色	
89-10	38b	3A	G10f9 III-2	弥生中期	直線文 斜格子文			10YR6/4鈍い黄褐色	10YR6/4鈍い黄褐色	
89-11	38b	3A	G10a8 III-2	弥生中期	斜格子文 直線文			10YR5/2淡黄褐色	10YR5/2淡黄褐色	
89-12	3A	G10a8 III-2	III-2	弥生中期	直線 円形浮文 新銘			10YR8/2灰白色	2.5Y7/2淡黄色	
89-13	37b	3A	G10a7 III-2	III-2	弥生中期	波状文 直線文 波状文			2.5Y7/2淡黄色	N2.0.0黒色
89-14	37a	3A	G10f9 III-2	III-2	弥生中期	直線文 波状文			2.5Y7/2淡黄色	2.5Y7/3淡黄色
89-15	37a	3A	G10f9 III-2	III-2	弥生中期	直線 波状 直線 波状			10YR7/3鈍い黄褐色	10YR7/3鈍い黄褐色
89-16	37a	3A	G10a7 IV III-2	III-2	弥生中期	波状 直線 波状			10YR7/6明黄褐色	10YR7/4鈍い黄褐色
89-17	37b	3A	G10a8 III-2	III-2	弥生中期	波状 直線 波状			10YR8/2灰白色	10YR7/3鈍い黄褐色
89-18	37b	3A	G10a8 III-2	III-2	弥生中期	波状 波状 直線 波状			10YR7/2鈍い黄褐色	10YR7/2鈍い黄褐色
89-19	37a	3A	G10f9 III-2	III-2	弥生中期	波状文 直線文 波状文			2.5Y7/2淡黄色	10YR5/3鈍い黄褐色
89-20	3A	G10a7 II III-2	III-2	弥生中期	波状文 直線文			10YR7/3鈍い黄褐色	10YR8/3淡黄褐色	
89-21	3A	G10a7 III III-2	III-2	弥生中期	上面脈状文 端面波状文			10YR7/3鈍い黄褐色	2.5Y7/2淡黄色	
89-22	39b	3A	G10a9 III-2	III-2	弥生中期	脈 直 直 直			10YR8/1灰白色	10YR8/1灰白色
89-23	37b	3A	G10a8 III-2	III-2	弥生中期	直線 波状 直線 波状			10YR6/4鈍い黄褐色	2.5Y7/3淡黄色
89-24	38b	3A	G10a9 III-2	III-2	弥生中期	直線 脈状 直線 斜格			2.5Y7/1灰白色	10YR7/3鈍い黄褐色
89-25	37a	3A	G10a8 III-2	III-2	弥生中期	直線文 波状文 脈状文			N2.0.0黒色	2.5Y7/2淡黄色
89-26	39b	3A	G10a7 II III-2	III-2	弥生中期	上面脈状文			10YR6/2淡黄褐色	10YR6/4鈍い黄褐色
89-27	39b	3A	G10f9 III-2	III-2	弥生中期	直線文 脈状文 直線文			2.5Y8/2灰白色	2.5Y8/2灰白色
89-28	3A	G10a6 III-2	III-2	弥生中期	正底文貼付突帯			5Y5/1灰白色	5Y4/1灰白色	
89-29	39b	3A	G10f9 III-2	III-2	弥生中期	脈状 脈状 脈状 脈状 直線			2.5Y4/1黄灰色	5Y5/2暗オリーブ色
90-1	2A	F10g9 III-2	III-2	弥生中期	壺	凹縁5条			10YR7/3鈍い黄褐色	10YR6/3鈍い黄褐色
90-2	2A	F10g7_6b6 III-2	III-2	弥生中期	壺	直線 直線 直線			5Y6/2暗オリーブ色	2.5Y7/3淡黄色
90-3	2A	F10g7_6b6 III-2	III-2	弥生中期	壺	波状 直線 波状			10YR7/3鈍い黄褐色	10YR6/3鈍い黄褐色
90-4	40a	2A	F10g7_6b6 III-2	III-2	弥生中期	壺	凹2, 凹状, 三角形貼付突帯		2.5Y7/3淡黄色	2.5Y7/3淡黄色
90-5	37a	2A	F10a6 III-2	III-2	弥生中期	直線 波状 直線			10YR7/2鈍い黄褐色	2.5Y8/1灰白色
91-1	1A	F10a9 II III-1, 2	III-1, 2	弥生中期	壺				10YR6/4鈍い黄褐色	10YR6/4鈍い黄褐色

表4-14 A地区 出土土器 一覧表

神祇番号	断面の色調	形状	調整方法	出量口径など	器高残存高
86-13	10YR6/4鈍い黄褐色	やや不良	表面一割断の為不明		
86-14	10YR6/1褐色	やや不良	表面一横ナゲ 裏面一割断の為不明		
86-15	10YR8/2灰白色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一横刷毛目		
86-16	10YR5/3鈍い黄褐色	良好	裏面一縦ヘラ磨き 縦刷毛目(下半)		
86-17	10YR7/3にぶい黄褐色	不良	表面一割断不明 裏面一割断不明		
86-18	N2.0黒色	不良	表面一割断不明 裏面一割断不明		
86-19	10YR5/1褐色	やや不良	表面一割断不明 裏一縦刷毛目		
86-20	2.5Y7/3浅黄色	良好	表面一縦刷毛目 裏面一割断の為不明		
86-21	10YR7/1灰白色	不良	表面一割断不明 裏面一割断不明		
86-22	7.5YR8/3浅黄褐色	良好	表面一ナゲ 裏面一斜刷毛目、横ナゲ		
86-23	7.5YR8/2灰白色	不良	表面一割断不明 裏面一割断不明		
87-1	5Y6.2灰オリーブ色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一横ナゲ調整		
87-2	7.5YR8/2灰白色	不良	表面一割断不明 裏面一割断不明		
87-3	2.5YR8/2灰白色	良好	表面一縦刷毛目 裏面一横刷毛目		
87-4	2.5Y4/1黄灰色	やや不良	表面一ナゲ調整 裏面一割断の為不明		
87-5	2.5Y7/3浅黄色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一ナゲ調整		
87-6	N3.0暗灰色	やや不良	表面一ナゲ調整 裏面一割断の為不明		
87-7	10YR5/1褐色	やや不良	表面一割断の為不明 裏面一横ヘラ削り		
87-8	2.5Y6/1黄灰色	良好	表面一ヘラ磨き 裏一縦刷毛目		
87-9	N5.0灰色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ調整		
88-1	2.5Y8/1黄灰色	良好	裏面一ヘラ磨き 裏面一ヘラミガキ 横ナゲ	27.0	6.4
88-2	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表面一縦ヘラ、横ナゲ 裏面一縦ヘラ 横ナゲ	26.4	5.2
88-3	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	割断の為不明	16.8	1.5
88-4	2.5Y6.2灰黄色	良好	表面一ヘラ削り、横ナゲ、ナゲ 裏面一ヘラ磨き、横ナゲ	7.0	1.2
88-5	10Y8/1灰白色	やや不良	表面一横ナゲ、ナゲ 裏面一横ナゲ	10.5	0.9
88-6	2.5Y8/1灰白色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	14.8	1.5
88-7	2.5Y7.2灰黄色	良好	表面一横ナゲ、ナゲ 裏面一横ナゲ、ナゲ 横ヘラ	14.0	4.0
88-8	5YR4.2灰褐色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	15.5	1.9
88-9	2.5Y6/1黄灰色	良好	表面一割断の為不明 裏面一ヘラ磨き	13.0	2.7
88-10	2.5Y7/3浅黄色	良好	表面一横ナゲ 裏面一ヘラ削り	14.4	4.9
89-1	2.5Y4.2暗灰色	良好	表面一横刷毛目 裏面一横刷毛目		
89-2	2.5Y7/3浅黄色	良好	表面一斜刷毛目 裏面一斜刷毛目		
89-3	10YR6.2灰黄褐色	良好	表面一縦刷毛目 裏面一横刷毛目		
89-4	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面一腰部下斜刷毛目 裏面一横刷毛目		
89-5	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一ナゲ調整		
89-6	2.5Y5/1黄灰色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一ナゲ調整		
89-7	2.5Y4/1黄灰色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一ナゲ調整		
89-8	2.5Y5/1黄灰色	良好	表面一縦刷毛目、裏面一斜刷毛目、横ナゲ		
89-9	10YR8.2灰白色	良好	表面一縦刷毛目 裏面一斜刷毛目		
89-10	10YR6/4鈍い黄褐色	良好	表面一斜刷毛目 裏面一斜刷毛目		
89-11	10YR5.2灰黄褐色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一横刷毛目		
89-12	10YR6.1褐色	良好	表面一ナゲ 裏面一横刷毛目		
89-13	2.5Y7/2灰黄色	やや不良	表面一ナゲ 裏面一割断の為不明		
89-14	7.5YH5/4鈍い褐色	良好	表面一横刷毛目ナゲ調整 裏面一横刷毛目		
89-15	2.5Y4/1黄灰色	良好	表面一ナゲ 裏面一斜め向きの刷毛目		
89-16	10YR4.1褐色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一右向き刷毛目		
89-17	2.5Y6.2灰黄色	やや不良	表面一割断の為不明 裏面一横刷毛目		
89-18	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一文様向ヘラ磨き 裏面一横刷毛目		
89-19	2.5Y4/1黄灰色	良好	表面一ナゲ 裏面一ナゲ(船尻残る)		
89-20	10YR7/3鈍い黄褐色	不良	表面一割断不明 裏面一割断不明		
89-21	10YR6.1褐色	良好	表面一縦刷毛目、表面刷毛目		
89-22	10YR8.1灰白色	やや不良	表面一ナゲ調整 裏面一割断の為不明		
89-23	2.5Y7/3浅黄色	良好	表面一ナゲ 裏一横刷毛目、縦刷毛目		
89-24	2.5Y7/1灰白色	やや不良	表面一割断不明 裏面一横刷毛目		
89-25	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面一横刷毛目ヘラ磨き 裏面一斜刷毛目		
89-26	2.5Y4/1黄灰色	良好	表面一ナゲ 裏面一ナゲ		
89-27	2.5Y5/1黄灰色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一縦刷毛目		
89-28	7.5YR4/1灰色	良好	表面一縦刷毛目 裏面一縦刷毛目		
89-29	5Y4/1灰色	良好	表面一ナゲ 裏面一斜刷毛目、上は横ナゲ		
90-1	10YR7/3鈍い黄褐色	不良	表面一割断不明 裏面一割断不明		
90-2	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一斜ナゲ調整		
90-3	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一ナゲ調整		
90-4	2.5Y7/3浅黄色	不良	表面一割断不明 裏面一割断不明		
90-5	2.5Y8/1灰白色	良好	表面一ナゲ 裏面一横刷毛目、ヘラ磨き		
91-1	2.5Y7/2灰黄色	良好	不明	35.75	6.1

表4-15 A地区 出土土器 一覧表

発掘番号	図版番号	シラ	地区	遺跡名	時期	器種	施文	備考	内面の色調	外面の色調
91-2		1A	F10e8	Ⅲ-1, 2	弥生中期	甕			10YR8/2灰白色	2.5Y7/2灰黄色
91-3	34b	1A	F10e8	Ⅲ-1, 2	弥生中期	高杯脚部	凹線 凹線 凹線 凹孔 凹孔		2.5Y8/3淡黄色	10YR7/3鈍い黄褐色
91-4	1A	F10e8	Ⅲ-1, 2	弥生中期	甕台脚部	凹線 3条			10YR7/2鈍い黄褐色	5YR8/3淡黄色
91-5	34a	1A	F10e8Ⅳ	Ⅲ-1, 2	弥生中期	甕	上刻目 堀内6条 縁浮5		5YR8/3淡黄色	5YR8/3淡黄色
91-6	1A	F10d9	Ⅲ-1, 2	弥生中期	鉢	凹線 3条			2.5Y8/2灰白色	2.5Y8/2灰白色
91-7	1A	F10e8	Ⅲ-1	鎌倉	瓦器類	1条朱線			10BG1/7/1青黒色	10BG1/7/1青黒色
91-8	35b	1A	F10e6	Ⅲ-1	平安末期	土師器類			7.5YR8/3淡黄色	7.5YR8/3淡黄色
91-9	1A	F10e8	Ⅲ-1	平安末期	瓦器類				N2/0黒色	N2/0黒色
91-10	1A	F10e8	Ⅲ-1	平安末期	土師器類				2.5Y8/2灰白色	2.5Y7/2灰黄色
91-11	1A	F10e8	Ⅲ-1	平安末期	瓦器類				N4/0灰色	N5/0灰色
91-12	2A	G10g9	Ⅲ,Ⅳ	古墳後期	須恵系埴				N6/0灰色	N6/0灰色
91-13	3A	G10a7	Ⅲ,Ⅳ	弥生中期	高杯脚部	凹線文			2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/3淡黄色
91-14	3A	G10a7	Ⅲ,Ⅳ	弥生中期	高杯	凹線 3条 赤帯			10YR8/2灰黄色	10YR8/2灰黄色
91-15	4A	G10d9Ⅳ	Ⅲ-1	平安前期	黒色土師器				2.5Y6/3鈍い黄褐色	10Y4/1灰白色
91-16	4A	G10e6	Ⅲ-1	平安前期	土師器類				5Y8/1灰白色	5Y8/1灰白色
92-1	38b	2A	F10e6	Ⅲ	弥生中期	甕	上刻 肩状 肩状 肩状		10YR6/3鈍い黄褐色	10YR6/3鈍い黄褐色
92-2	2A	F10h7Ⅰ	Ⅲ-1	弥生中期	甕	端部 凹線文 羽状文			5YR6/4鈍い緑色	10YR7/3鈍い黄褐色
92-3	2A	F10h7Ⅱ	Ⅲ-1	弥生中期	甕	片痕文貼付赤帯			10YR6/2灰黄色	10YR6/4鈍い黄褐色
92-4	2A	F10h7Ⅲ	Ⅲ-1	弥生中期	甕	片痕文貼付赤帯			2.5Y7/3淡黄色	10YR6/3淡黄色
92-5	2A	F10h7Ⅰ,Ⅱ	Ⅲ-1	弥生中期	甕	片痕文貼付赤帯			10YR7/2鈍い黄褐色	10YR7/2鈍い黄褐色
92-6	38b	2A	F10h7Ⅰ,Ⅱ	Ⅲ-1	弥生中期	甕	斜格 波状 斜格 円形浮		10YR7/2鈍い黄褐色	10YR7/2鈍い黄褐色
92-7	37b	2A	F10h7Ⅰ,Ⅱ	Ⅲ-1	弥生中期	波状文 直線文 波状文			2.5Y7/3淡黄色	10YR6/3鈍い黄褐色
92-8	37a	2A	F10h7Ⅲ	Ⅲ-1	弥生中期	直線文 波状文			10YR7/3鈍い黄褐色	10YR7/3鈍い黄褐色
92-9	2A	F10h7Ⅲ	Ⅲ-1	弥生中期	甕	凹線 6条			10YR6/4鈍い黄褐色	10YR7/3鈍い黄褐色
92-10	2A	F10g7Ⅲ	Ⅲ-1	弥生中期	甕	凹線 4条			2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/3淡黄色
92-1	1A	F10e6Ⅲ	Ⅲ-2	鎌倉	瓦器類				7.5YR8/2灰白色	5YR7/3鈍い緑色
92-2	1A	F10d9Ⅱ	Ⅲ-2	鎌倉	瓦器類				2.5Y7/3淡黄色	2.5Y8/1灰白色
92-3	36a	1A	F10e6Ⅱ	Ⅲ-2	鎌倉	瓦器類			2.5Y8/1灰白色	2.5Y7/2灰黄色
92-4	1A	F10e6	Ⅲ-2,Ⅲ-1,2	鎌倉	土師器類				2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/2灰黄色
92-5	36a	1A	F10e9Ⅰ	Ⅲ-2	鎌倉	土師器類			2.5Y8/1灰白色	2.5Y8/1灰白色
92-6	36a	1A	F10e8	Ⅲ-2	鎌倉	土師器類			10YR7/2鈍い黄褐色	7.5YR7/3鈍い黄褐色
92-7	36a	1A	F10e6Ⅰ	Ⅲ-2	鎌倉	土師器類			10YR7/4鈍い黄褐色	10YR6/4鈍い黄褐色
92-8	1A	F10e6Ⅲ	Ⅲ-2	鎌倉	瓦器類				N7/0灰白色	N7/0灰白色
92-9	27f	1A	F10e8Ⅰ	Ⅲ-2	鎌倉	土師器類			10YR7/4鈍い黄褐色	7.5YR7/4鈍い緑色
92-10	36a	1A	F10e6Ⅲ	Ⅲ-2	鎌倉	土師器類			10YR7/3鈍い黄褐色	2.5Y7/3淡黄色
92-11	36a	1A	F10e8Ⅰ,Ⅱ	Ⅲ-2	鎌倉	土師器類			7.5YR7/2明緑灰色	5YR7/4鈍い緑色
92-12	36a	1A	F10e6Ⅱ	Ⅲ-2	鎌倉	土師器類			2.5YR7/4淡赤褐色	10YR6/4鈍い赤褐色
92-13	36a	1A	F10d9Ⅱ	Ⅲ-2	鎌倉	波2片跡		東播系	N5/0灰色	N5/0灰色
92-14	1A	F10e6Ⅱ	Ⅲ-2	鎌倉	土師器類				5YR6/6暗色	2.5YR6/6暗色
92-15	3A	F10e7	Ⅲ-2	鎌倉	土師器類				2.5Y7/2灰黄色	10YR6/1濁灰色
92-16	3A	F10e7	Ⅲ-2	鎌倉	瓦器類	暗文			N3/0暗灰色	10YR6/1灰白色
92-17	3A	F10e7	Ⅲ-2	鎌倉	瓦器類	暗文			N4/0灰色	N3/0暗灰色
92-18	4A	G10e6	Ⅲ-2	鎌倉	波2片跡			東播系	7.5GY6/1緑灰色	10Y6/1灰白色
92-19	5A	F10e5	Ⅲ-2	平安	瓦器類				5Y8/1灰白色	5Y8/1灰白色
92-1	1A	F10d9	Ⅲ-1	鎌倉	土師器類				10YR8/2灰黄色	10YR6/2灰黄色
92-2	45e	1A	F10e7Ⅲ	Ⅲ-1	鎌倉	土師器類			2.5Y8/2灰白色	2.5Y7/2灰黄色
92-3	1A	F10d9Ⅲ	Ⅲ-1	鎌倉	土師器類				2.5Y4/1黄灰色	5Y7/1灰白色
92-4	45e	1A	F10d9Ⅲ	Ⅲ-1	鎌倉	青磁類	扉弁文		1.0Y5.5/2.1-7.0	1.0Y5.5/2.1-7.0
92-5	1A	F10d9Ⅲ	Ⅲ-1	鎌倉	瓦器類				2.5Y8/1灰白色	2.5Y8/2灰白色
92-6	1A	F10d9Ⅲ	Ⅲ-1	鎌倉	瓦器類				N4/0灰色	N5/0灰色
92-7	36a	1A	F10e7Ⅰ	Ⅲ-1	鎌倉	波2片跡		東播系	N6/0灰色	N6/0灰色
92-8	45e	1A	F10d9Ⅲ	Ⅲ-1	鎌倉	瓦器類	暗文		2.5GY8/1灰白色	2.5GY8/1灰白色
92-9	27b	1A	F10e7	Ⅲ-1	鎌倉	瓦器類	暗文		N3/0暗灰色	N3/0暗灰色
92-10	3A		Ⅰ	鎌倉	土師器類				7.5Y8/1灰白色	N1.0/0灰色-N5.0/0灰色
92-11	3A	F10i9	Ⅲ-1	鎌倉	土師器類				10YR7/3鈍い黄褐色	7.5YR7/4鈍い緑色
92-12	4A	G10e6Ⅱ	Ⅲ-1	鎌倉	土師器類				2.5Y7/3淡黄色	2.5Y7/3淡黄色

表4-16 A地区 出土土器 一覧表

押収番号	断面の色調	焼成	調整方法	重量(g)など*	器高(㎝)など*
91-2	10YR8/2灰白色	良好	斜磨の為不明	9.6	1.9
91-3	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	不明	3.6	8.3
91-4	10YR7/2鈍い黄褐色	やや不良	表面一縦ハケ 裏面一斜磨の為不明	17.6	5.5
91-5	2.5Y4/1黄灰色	良好	不明	26.3	2.6
91-6	10YR7/3鈍い黄褐色	不良	斜磨の為不明	20.0	2.4
91-7	10B1.7/1青黒色	良好	不明	14.3	3.2
91-8	7.5YR8/3残黄褐色	良好	表面一横ナゲ	16.0	2.0
91-9	5Y3/1灰白色	良好	表面一横ナゲ 裏面一ヘラ磨き	6.2	1.6
91-10	2.5Y7/1灰白色	良好	表面、裏面口縁部一横ナゲ 表面一ナゲ 裏面一ナゲ	8.3	1.1
91-11	10Y3/1灰白色	良好	表面一横ナゲ 裏面一ヘラ磨き	6.4	1.2
91-12	N6/0灰色	良好	表面一ヘラ磨り、横ナゲ 裏面一横ナゲ	12.2	3.1
91-13	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面一ヘラ磨き、横ナゲ 裏面一ヘラ磨り、横ナゲ	11.6	4.0
91-14	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	24.4	7.0
91-15	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面一横ナゲ、ヘラ磨り、ヘラ磨き 裏面一斜めナゲ	14.0	5.7
91-16	5Y8/1灰白色	良好	表面一横ナゲ、指頭正直 裏面一横ナゲ、ナゲ	16.0	2.9
92-1	10YR6/2鈍い黄褐色	良好	裏面一ナゲ調整		
92-2	10YR7/2鈍い黄褐色	不良	表面一斜磨不明 裏面一平磨		
92-3	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一縦磨毛目ヘラ磨き 裏一指頭正直		
92-4	2.5Y6/3鈍い黄色	不良	表面一斜磨不明 裏面一斜磨不明		
92-5	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一斜め肩毛ヘラ磨き 裏面一縦磨毛ナゲ		
92-6	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一ナゲ 裏面一斜磨毛目		
92-7	2.5Y7/3残黄色	良好	表面一斜磨毛目 裏面一横ナゲ調整		
92-8	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一ナゲ調整 裏面一横ナゲ調整		
92-9	2.5Y4/1黄灰色	良好	表面一ナゲ 裏面一ナゲ		
92-10	2.5Y6/1黄灰色	不良	表面一不明 裏面一斜磨不明		
93-1	10YR8/2灰白色	良好	表面、裏面口縁部一横ナゲ 裏面一ナゲ	15.0	2.1
93-2	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面、裏面口縁部一ナゲ、表面一指頭正直	10.5	1.8
93-3	2.5Y8/1灰白色	良好	表面、裏面口縁部一横ナゲ	12.8	2.6
93-4	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面一指頭正直 横ナゲ 裏面一横ナゲ	13.6	1.9
93-5	2.5Y8/2灰白色	良好	表、裏面口縁部一横ナゲ 表一ナゲ、指頭正直 裏一ナゲ	10.1	1.5
93-6	10YR8/2灰白色	良好	表、裏口縁部一横ナゲ 表一ナゲ、指頭正直 裏一ナゲ	7.6	1.4
93-7	2.5Y8/3残黄色	良好	表、裏面口縁部一横ナゲ 表面、裏面底部一ナゲ	10.1	1.3
93-8	N8/0灰色	不良	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	12.6	1.4
93-9	10YR8/4残黄褐色	良好	表、裏口縁部一横ナゲ 表底部一指頭正直 裏一ナゲ	8.0	1.4
93-10	2.5Y7/2灰黄色	良好	表、裏面口縁部一横ナゲ 表面一ナゲ	7.8	0.9
93-11	10YR8/2灰白色	良好	表、裏面口縁部一横ナゲ 裏面底部一ナゲ	8.4	1.2
93-12	7.5YR8/1灰白色	良好	表、裏面口縁部一横ナゲ 表面一ナゲ	10.9	2.4
93-13	N5/0灰色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	32.0	4.6
93-14	7.5YR8/2灰白色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	22.0	1.4
93-15	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	11.6	1.0
93-16	5Y8/1灰白色	やや不良	表面一横ナゲ、指頭正直 裏面一ナゲ	14.8	3.5
93-17	N8/0灰白色	良好	表面一横ナゲ、指頭正直 裏面一横ナゲ	14.8	3.4
93-18	N6/0灰色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	26.4	4.5
93-19	5Y8/1灰白色	良好	表面一横ナゲ、ナゲ 裏面一ヘラ磨き	14.0	4.8
94-1	2.5Y8/2灰白色	良好	表、裏面口縁部一横ナゲ	7.8	1.2
94-2	2.5Y7/2灰黄色	良好	表、裏面口縁部一横ナゲ、裏面底部一ナゲ	7.9	1.4
94-3	5Y8/1灰白色	良好	表、裏面口縁部一横ナゲ	11.9	2.1
94-4	10YR7/1灰白色	良好	磨削の為不明	15.1	6.0
94-5	2.5Y8/2灰白色	良好	表面一横ナゲ、ナゲ 裏面一横ナゲ	12.0	2.5
94-6	10Y8/1灰白色	良好	表、裏面口縁部一横ナゲ 表一ナゲ 裏一ナゲ、磨き	13.9	1.7
94-7	N6/0灰色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ 表口縁一自然輪	29.2	2.8
94-8	2.5Y8/1灰白色	良好	表、裏面口縁部一ナゲ 表一指頭正直 裏一短文	13.8	3.2
94-9	N8/0灰白色	やや不良	表面口縁部一横ナゲ 裏面一短文 表面一ナゲ	11.4	3.9
94-10	7.5Y8/1灰白色	やや不良	表面一横ナゲ 裏面一指頭正直、縦ハケ	18.2	3.5
94-11	10YR7/2鈍い黄褐色	良好	表面一指頭正直 裏面一横ナゲ、ハケ	14.2	2.5
94-12	2.5Y7/3残黄色	良好	表面一横ナゲ、指頭正直 裏面一横ナゲ	8.8	1.4

表5-1 B地区 出土土器 一覧表

挿図番号	図版番号	トレンチ	地区	層位	時期	器種	施文	備考	内面の色調
106-1	62c-1	1B	F10e5	Ⅲ-2	弥生	甕			2.5Y7/1灰白色
106-2	62c-3	1B	F10d5e6	Ⅳ	弥生	鉢	直線文1番、波状文1帯		2.5Y7/4浅黄褐色
106-3	62c-4	1B	F10e5	Ⅲ-2	弥生	鉢	凹線文2条		2.5Y7/2灰黄色
106-4		1B	F10e5	Ⅲ-2	弥生	高杯			2.5Y7/2灰黄色
106-5	62b-2	1B	F10d5e6	Ⅳ	弥生	鉢	凹線文4条		10YR6/6明黄褐色
106-6		1B	F10d5e6	Ⅳ	弥生	高杯			2.5Y7/3浅黄褐色
106-7	62c-2	1B	F10d5	Ⅲ-2	弥生	甕	凹線文1条		2.5Y7/2灰黄色
106-8	62c-5	1B	F10d5	Ⅲ-2	弥生	甕	刻み目		2.5Y7/2灰黄色
106-12	63b	1B	F10e6	Ⅱ-1	中世	白磁碗			10Y7/1灰白色
109-1		2B	G10e5	Ⅲ-2	古墳	須磨器杯蓋			N6.0灰色
109-3		2B	F10e4	Ⅲ-2	中世	土師器碗			7.5YR8/4浅黄褐色
109-4	63a-9	2B	F10e5	Ⅲ-2	中世	瓦器碗	暗文		N4.0灰色
109-5	63a-5	2B	F10e5	Ⅲ-1	中世	土師器皿		灯明風有り	7.5YR7/3鈍い橙褐色
109-6	63a-3	2B	G10e6	Ⅲ-2	中世	土師器皿			10YR5/1暗灰色
109-7		2B	F10d4	Ⅲ-2	中世	土師器皿			5YR7/3鈍い橙褐色
109-8	63a-2	2B	F10e5	Ⅲ-1	中世	土師器皿			10YR8/2灰白色
112-1	62a-1	3B	F10e6	Ⅳ	縄文晩期	深鉢	尖帯を貼付刻み目		2.5Y3/2黒褐色
112-2	62a-2	3B	F10e6	Ⅳ	縄文晩期	深鉢			2.5Y3/2黒褐色
112-3		3B	G10 i 5	Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ	弥生	甕			10Y3/1オリーブ黒色
112-4		3B	G10b4	Ⅲ-2	古代末	黒色土器碗			N2.0黒色
112-5		3B	F10e6	Ⅲ-2	古代末	黒色土器碗			N2.0黒色
112-6		3B	F10e6	Ⅲ-2	古代末	黒色土器碗			10Y2/1黒色
112-7		3B	G10e5	Ⅱ-2	中世	土師器皿			2.5Y6/1黄灰色、2.5Y5/1黄灰色
112-8		3B	G10e5	Ⅲ-1	中世	土師器皿			5Y7/1灰白色
112-9		3B	G10e5,6	Ⅲ-1	中世	土師器皿			2.5Y7/3浅黄褐色
112-10	63a-4	3B	G10e5	Ⅲ-1	中世	土師器皿			7.5YR7/2暗黄褐色
112-11		3B		Ⅱ-2	中世	土師器皿			2.5Y7/2灰白色
112-12		3B		Ⅱ-2	中世	土師器皿			5Y7/2灰白色
112-13		3B	G10e5	Ⅲ-1	中世	瓦器碗			5Y8/1灰白色
112-14	63a-8	3B	G10e5	Ⅲ-1	中世	瓦器碗			5Y8/1灰白色、10Y2/1黒色
112-15		3B	G10 i 5	Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ	中世	瓦器碗	暗文		N2.0黒色
112-16		3B	G10b4	Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ	中世	瓦器碗			10Y3/1オリーブ黒色
112-17		3B	G10e6	Ⅱ-2	中世	瓦器碗			5Y7/1灰白色、N3.0暗灰色
112-18		3B	G10e5	Ⅲ-1	中世	瓦器碗			2.5Y7/2灰白色
112-19	63a-6	3B	G10b4	Ⅲ-2	中世	土師貫羽釜			2.5Y6/3鈍い黄褐色
112-20	63a-7	3B	G10 i 6	Ⅲ-2	中世	土師貫羽釜			5Y4/1灰褐色

表6-1 B地区 出土土器・木器 一覧表

挿図番号	図版番号	トレンチ	地区	層位	時期	器種	材質
109-9	63c-2	2B	F10e5	Ⅲ-2	不明	砥石	酸性凝灰岩
109-10	63c-1	2B	G10e4	Ⅱ-2	不明	砥石	酸性凝灰岩
112-21	64a, b	3B	G10i5	Ⅲ-2	中世	曲物底板	
112-22	64c	3B	G10h4	Ⅲ-2	中世	円板	
112-23	64d, e	3B	G10h5	Ⅱ	中世	漆器碗	
113-1	63c-3	3B	G10h4	Ⅲ-2	不明	砥石	酸性凝灰岩
113-2	63c-4	3B	G10h4	Ⅲ-2	不明	砥石	砂岩

表5-2 B地区 出土土器 一覧表

押図番号	外面の色調	断面の色調	焼成	調整方法	法量口径(cm)	器高残高(cm)
106-1	2.5Y8/1灰白色	2.5Y8/1灰白色	やや軟質	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ、ナゲ、他割離	41.0	8.2
106-2	2.5Y7/3黄褐色	2.5Y7/3黄褐色	良好	表面一横ナゲ、割離 裏面一横ナゲ、割離	37.9	6.2
106-3	2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ、他割離	28.8	3.3
106-4	N2/0黒色、5Y6/1灰色	2.5Y7/2灰黄、N2/0黒	良好	表面一横ナゲ、ヘラ磨き 裏面一割離	20.2	4.3
106-5	10YR6/6明黄褐色	10YR6/6明黄褐色	良好	表面一横ナゲ 裏面一横ナゲ	16.1	3.7
106-6	2.5Y7/2灰黄色	2.5Y6/1黄灰色	良好	表面一縦ハケ、タタキ 裏面一縦ハケ、タタキ	7.6	9.7
106-7	2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/1灰白色	良好	表面一横ナゲ、縦ハケ 裏面一横ナゲ、縦ハケ、横ハケ	24.6	4.6
106-8	10YR7/3鈍い黄褐色	2.5Y8/2灰白色	良好	表面一ナゲ 裏面一ナゲ、他割離	16.7	4.4
106-12	10Y7/1灰白色	N8/0灰白色	良好	表面一ヘラ削り、輪 裏面一輪	11.2	3.4
109-1	N6/1灰色	N6/1灰色	良好	表面一ヘラ削り、横ナゲ 裏面一横ナゲ	9.0	3.1
109-3	7.5YR8/2灰白色	7.5YR8/3黄褐色	良好	表面一ナゲ 裏面一ナゲ	7.8	3.7
109-4	N4/0灰色	N8/0灰白、N7/0灰白	良好	表面一ヘラ磨き、ナゲ 裏面一ナゲ	6.4	1.9
109-5	7.5YR7/3鈍い褐色	7.5YR7/2明褐色	良好	表面一横ナゲ、ナゲ 裏面一横ナゲ、ナゲ	14.2	2.3
109-6	10YR7/3鈍い黄褐色	7.5YR7/2明褐色	やや不良	表面一指頭圧痕、横ナゲ 裏面一指頭圧痕、横ナゲ	13.5	2.0
109-7	7.5YR7/3鈍い褐色	5YR7/3鈍い褐色	良好	表面一指頭圧痕、一部ナゲ 内面一部ナゲ	10.0	0.9
109-8	10YR8/2灰白色	10YR8/2灰白色	良好	表面一横ナゲ、ナゲ 裏面一横ナゲ、ナゲ、指頭圧痕	10.3	1.4
112-1	2.5Y3/2黒褐色	2.5Y3/2黒褐色	やや軟質	割離の為不明	34.0	6.0
112-2	2.5Y3/2黒褐色	2.5Y3/2黒褐色	やや軟質	表面一割離の為不明 裏面一ナゲ	33.2	8.9
112-3	2.5Y6/2灰黄色	10Y3/1オリーブ黒色	軟質	表面一割離の為不明 裏面一ナゲ	9.0	3.6
112-4	2.5Y8/3鈍い黄色	2.5Y6/3黄色、N2/0黒色	良好	表口縁部一横ナゲ 裏面一横ナゲ、表口縁一横ナゲ	15.4	2.5
112-5	N3/0暗灰色、2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面一横ナゲ、指頭圧痕、ナゲ 裏面一横ナゲ	15.2	3.6
112-6	2.5Y7/2灰黄色	3Y7/2灰白色	良好	表面一横ナゲ 裏面一ナゲの狭長方向の磨文	7.6	1.4
112-7	2.5Y6/2灰黄色、2.5Y4/1黄灰色	2.5Y6/2灰黄色	やや軟質	表面一横ナゲ、指頭圧痕、ナゲ 裏面一横ナゲ	13.4	2.1
112-8	5Y7/1灰白色	5Y7/1灰白色	良好	表面一横ナゲ、指頭圧痕、ナゲ 裏面一横ナゲ	9.6	1.6
112-9	2.5Y7/3黄褐色	10YR6/3鈍い黄褐色	良好	表面、裏面口縁部一横ナゲ 底部一指頭圧痕	8.8	1.8
112-10	5Y4/1灰色、7.5YR7/2明褐色	10YR7/3鈍い黄褐色	良好	表口縁一横ナゲ 裏面部一横ナゲ 底部一指頭圧痕	8.4	1.7
112-11	2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面一横ナゲ、指頭圧痕 裏面一横ナゲ	8.3	1.5
112-12	2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/2灰黄色	良好	表面一横ナゲ、指頭圧痕 裏面一横ナゲ	8.2	1.5
112-13	10G2/1緑黑色	5Y7/1灰白色	良好	表一指圧、ヘラ磨き、横ナゲ 裏一横ナゲ、ヘラ磨き	14.0	4.9
112-14	10Y3/1オリーブ灰色	10Y8/1灰白色	良好	表面一不明(指頭圧痕かヘラ削りか) 裏面一ヘラ削り	12.2	4.0
112-15	N3/0暗灰色	7.5Y8/1灰白色	良好	表面一指頭圧痕、横ナゲ 裏面一ナゲ、横ナゲ	15.0	3.7
112-16	10Y3/1黒色	N7/0灰白色	良好	表面一指頭圧痕、横ナゲ 裏面一横ナゲ、ナゲ	11.8	4.0
112-17	5Y7/1灰白色、N3/0暗灰色	7.5Y7/1灰白色	良好	表面一横ナゲ、指頭圧痕 裏面一横ナゲ、ナゲ	12.0	2.4
112-18	2.5Y7/2灰黄色から10Y2/1黒色	2.5Y7/2灰白色	良好	表面、裏面口縁部一横ナゲ 表面下部一指頭圧痕	12.0	2.3
112-19	2.5Y6/2灰黄色	2.5Y6/2灰黄色	良好	表下部一縦ハケ 裏面一ナゲ 表口縁一横ナゲ	6.2	4.9
112-20	2.5Y7/2灰黄色、5Y3/1オリーブ黒色	2.5Y4/1黄灰色	良好	裏面一横ナゲ 表上下一横ナゲ 表底部一指頭圧痕	28.4	5.3

表6-2 B地区 出土土器・木器 一覧表

押図番号	外面の色調	縦(cm)	横(cm)	厚さ(cm)	特徴
109-9	2.5Y8/2灰白色	8.8	4.6	2.4	擦傷痕有り
109-10	10YR8/2灰白色	5.2	4.2	1.0	
112-21		19.5	8.2	0.8	
112-22		7.8	5.7	0.5	
112-23		3.9	1.7	0.4	
113-1	2.5Y8/2灰白色	8.9	3.8	2.3	四面使用痕跡有り
113-2	2.5Y8/1灰白色	4.7	3.2	2.8	

表7 B地区 遺構一覧表

遺構名	番 号	トレンチ	地区別	遺構面	長さ(m)	幅(m)	段差(m)	主 要 埋 土	時 代	遺構種類	遺構番号
溝	2002	2B	G10c5	中世II	174	14			中世	111	61a
溝	2003	2B	G10c5	中世II	110	34	6		中世	111	61a
溝	2004	2B	G10c45	中世II	593	50	6		中世	111	61a
溝	2005	2B	G10c5	中世II	57	25	7		中世	111	61a
溝	2006	2B	G10c4	中世II	296	56	7		中世	111	61a
溝	2022	2B	G10c4	中世II	645	37	4		中世	108	60b
溝	2023	2B	G10c4	中世II	1181	70	8	5Y6.3/オリーブ黄色微砂	中世	108	60bc
溝	2024	2B	G10c4	中世II	1595	65	9	10YR6.2/オリーブ灰色微砂	中世	108	60bd
溝	2025	2B	G10c5	中世II	343	22	4		中世	108	60b
溝	2026	2B	G10c4	中世II	1567	57	8	10YR5.4/にじい黄褐色細砂	中世	108	60be
溝	2027	2B	G10c6	中世II	226	21.5	2		中世	108	60b
溝	2029	2B	G10c4	中世II	602	27	4	2.5Y4.2/暗灰黄色砂質土	中世	108	60b
溝	2030	2B	G10c4	中世II	778	45	4		中世	108	60b
溝	2033	2B	G10c5	中世I	1376	41.5	8		中世	108	57d
溝	2034	2B	G10c4	中世I	1461	183	11	2.5Y3.2/黒褐色砂質土	中世	108	57d 58a
溝	2040	2B	G10c45	弥生I	2100	294	65	7.5Y4.1/灰色粘土	弥生時代	107	49d 50ab
溝	2041	2B	G10c6	弥生I	(280)	(140)			弥生時代	107	50c
溝	2042	1B	F10c5	中世II	649	59	16	10YR5.3/にじい黄褐色粗砂	中世	105	60a
溝	2043	1B	G10c5	中世II	240	24	3		中世	105	60a
溝	2044	1B	F10c5	中世II	120	20	3	2.5Y5.3/黄褐色微砂	中世	105	60a
溝	2045	1B	F10c5	中世II	310	40	8	2.5Y4.4/オリーブ褐色細砂	中世	105	60a
溝	2046	1B	F10c5	中世II	820	31	16	10YR5.8/黄褐色粗砂	中世	105	60a
溝	2047	1B	F10c5	中世II	285	19	4	2.5Y5.4/黄褐色砂質土	中世	105	60a
溝	2048	1B	F10c5	中世II	680	14	10	2.5Y5.6/黄褐色粗砂	中世	105	60a
溝	2049	1B	F10c5	中世I	270	18	15	7.5Y4.1/灰色粘質土	中世	105	57ab
溝	2050	1B	F10c5	中世I	290	16	8	2.5Y4.1/暗オリーブ色粘質土	中世	105	57ab
溝	2051	1B	F10c5	中世I	315	20	9	5Y3.1/オリーブ黒色粘質土	中世	105	57ab
溝	2052	1B	F10c5	中世I	585	13	7	5Y4.1/灰色粘土	中世	105	57ab
溝	2057	1B	F10c5	弥生I	173	18	9	2.5Y4.1/黄灰色粘土	弥生時代	104	49a
溝	2064	1B	F10c45	弥生I	280	85	34	2.5Y3.1/黒褐色粘土	弥生時代	104	49ab
ピット	2058	1B	G10c45	弥生I	16	16	37	10YR3.1/黒褐色粘土	弥生時代	104	49a
ピット	2060	1B	F10c5	弥生I	27	22	18	5Y2.1/黒色粘土	弥生時代	104	49a
ピット	2061	1B	F10c5	弥生II	16	15	9	2.5Y4.1/黄褐色粘土	弥生時代	104	49a
ピット	2065	1B	F10c5	弥生I	16	15	8	8RP/紫黒色粘土	弥生時代	104	49a
竪穴	2001	3B	G10c4	中世II	1930	71	6	2.5Y4.2/暗灰黄色砂粘質土	中世	111	61ad
竪穴	2008	3B	G10c44	中世II	1930	77	8	7.5Y4.2/灰オリーブ色微砂	中世	111	61ac
竪穴	2015	3B	G10c5	中世I	1917	60	10	10YR4.1/褐色微砂	中世	111	59a
竪穴	2016	3B	G10c45	中世I	1450	86	12	10YR3.2/黒褐色粘質土	中世	111	58c 59a
竪穴	2021	2B	G10c4	中世II	305	25	9		中世	108	60b
竪穴	2035	2B	G10c45	中世I	1475	40			中世	108	57d 58b
竪穴	2037	2B	G10c4	中世I	1591	85	13		中世	108	57d
竪穴	2053	1B	F10c5c5	中世I	1020	111	10	2.5Y3.6/黄褐色微砂	中世	105	57ac
風倒木痕	2065	1B	F10c5	弥生I	217	247	41	7.5Y6.1/灰色粘質土	弥生時代	104	49ac
風倒木痕	2066	1B	F10c5	弥生I	327	195	40	10YR3.1/黒褐色粘土	弥生時代	104	49a
風倒木痕	2068	4B	G10c7	弥生I	275	168	17	10YR5.1/褐色粘土	弥生時代	114	51d 52a
風倒木痕	2069	4B	G10c7	弥生I	240	169	48	7.5Y5.1/灰色粘土	弥生時代	114	51d 52b
風倒木痕	2070	4B	G10c7	弥生I	300	186	41	10YR1.7/1黒色粘土	弥生時代	114	51d

付 章

付章1	東奈良遺跡の古環境復元	バリノ・サーヴェイ株式会社	173
付章2	大阪府東奈良遺跡におけるプラント・オパール分析	株式会社 古環境研究所	193
付章3	東奈良遺跡出土土器胎土分析	株式会社 第四紀地質研究所	197

付章1 東奈良遺跡の古環境復元

パリノ・サーヴェイ株式会社

<目次>

はじめに	174
1. 試料	175
2. 方法	175
(1) テフラ分析	175
(2) 珪藻分析	175
(3) 花粉分析	177
(4) 植物珪酸体分析	177
3. 結果	177
(1) テフラ分析	177
(2) 珪藻分析	177
(3) 花粉化石	182
(4) 植物珪酸体	186
4. 考察 —各地点(遺構)の環境変遷—	188
5. まとめ —遺跡としての古環境変遷と各地点の比較—	190
引用文献	191

<図表一覧>

表1 分析試料一覧	175
表2 珪藻分析結果	178, 179
表3 花粉分析結果	183
表4 植物珪酸体分析結果	187
図1 4Bトレンチの柱状図と試料採取層位	176
図2 4Bトレンチの主要珪藻化石群集	180
図3 各遺構の主要珪藻化石群集	181
図4 4Bトレンチの主要花粉化石群集	184
図5 各遺構の主要花粉化石群集	185
図6 4Bトレンチの植物珪酸体群集	187
図7 各遺構の植物珪酸体群集	188
珪藻化石・テフラ	図版1
花粉化石(1)	図版2
花粉化石(2)	図版3
植物珪酸体	図版4

東奈良遺跡の古環境復元

バリノ・サーヴェイ株式会社

はじめに

東奈良遺跡は、大阪平野北部の茨木市に所在する遺跡である。本遺跡は弥生時代の環壕集落で微高地から千里丘陵にかけて大規模な集落があったことが推定されている。本報告では、いくつかの地点を対象とした自然科学分析調査を行い、当時の古環境変遷に関する情報を得る。以下に調査対象とする地点とその目的を示す。

・ 2 A トレンチ 土坑968 (V層上面 弥生I)

大型の遺構で、遺構の西側に集落が広がっている。本遺構では、集落内の環境復元を目的として珪藻分析・花粉分析を実施する。

・ 2 A トレンチ (IV層)

集落内の弥生時代遺物包含層で、腐植質な粘上層である。集落域での植生や生活環境の復元を目的として珪藻分析・花粉分析を行う。

・ 2 A トレンチ第6遺構面 土坑1171 (V層上面 弥生I)

土坑968と同様集落に近接した土坑で、土器片が多量に検出されている。そこで、集落域での植生や生活環境の復元を目的として珪藻分析、花粉分析を実施する。

・ 2 B トレンチ溝2040 (V層上面 弥生I)

人為的に構築された溝であり、遺物はほとんど検出されていない。水田などの灌漑設備にともなうものではないかと推測されていることから、珪藻分析、花粉分析、植物珪酸体分析を実施して、その可能性を検証する。

・ 2 B トレンチV層

遺構下部の「地山」に相当する。細粒の火山灰層が検出されていることから、その対比を行うためにテフラ同定を実施する。

・ 3 A トレンチ 溝944 (V層上面 弥生I)

開析谷に沿った低い地形に沿って掘られた溝で、幅4m、深さ1.2mをはかる。遺物は弥生時代中期IV様式の土器片を少量含む。当初環壕の可能性が考えられたが、集落が認められないことから灌漑施設などの可能性が指摘されている。そこで、溝の目的や性格ならびに当時の環境を知るため、珪藻分析ならびに花粉分析を実施する。

・ 4 B トレンチ

このトレンチは、河内潟の岸に相当すると考えられる。V層(地山)は青色の粘土層で、V層上面に弥生時代の遺構が検出される。IV層は、それを覆う腐植まじりの粘土層で、その上部は地震による変形がみられる。IV層上面にも弥生時代の遺構が検出される。III層は河川による氾濫性の堆積物である。この層では、上方に向かって細粒化する級化構造が認められる。III層の上面は、中世の水田面で、畦畔や足跡などが検出される。このため、III層上部は、水田遺構として使われた可能性がある。II層もIII層と同様級化構造がみとめられ、氾濫堆積物と考えられる。II層上面と中ほどに2枚の水田層が確認されている。また生物擾乱も著しいことから、氾濫堆積物を利用した水田であると考えられる。ここでは、稲作の消長や各水田の容態の違い、また、遺跡の時代的にみた古環境変遷を検討する目的で、珪藻分析、花粉分析、植物珪酸体分析をそれぞれ行う。

1. 試料

各地点で採取された土壌試料について、目的などを考慮して選択し、分析を行った。分析試料の一覧を表1に示す。さらに、4 Bトレンチに関しては、柱状図と試料採取層位を併せて図1に示す。

表1 分析試料一覧

試料名		層相				層位			
		珪藻	花粉	植体	933				
2 Aトレンチ 土坑066	上層	5Y2/1黒色粘土	○	○		V層上面発生1			
	中層	5Y2/1黒色粘土(植物遺体含む)	○	○					
	下層	2.5Y3/1黒褐色粘土	○	○					
2 Aトレンチ		10YR3/1黒褐色粘質土(植物遺体・土器片含む)	○	○		IV層			
2 Aトレンチ 土坑1171		2.5Y2/1黒色粘土(土砂片多く含む)	○	○		V層上面発生1			
2 Bトレンチ 溝2040	1	2.5G2/1黒色粘質土				V層上面発生1			
	2	N2/0黒色粘質土	○	○	○	V層上面発生1			
	3	2.5Y2/1黒色粘質土		○					
2 Bトレンチ	V層	2.5Y6/1雲灰色細粒火山灰			○	V層			
3 Aトレンチ 溝944	1	7.5YR2/2栗褐色粘土	○	○		V層上面発生1			
	2	7.5YR2/3暗褐色粘土層(植物遺体含む)		○					
	3	7.5YR2/3暗褐色粘土層(植物遺体含む)	○	○					
	4	2.5Y2/1黒色粘土層(植物遺体を含む)	○	○					
	5	2.5Y4/2暗灰色粘土層(植物遺体を多量に含む)	○	○					
4 Bトレンチ	1	5Y5/2灰オリーブ色砂質シルト	○	○	○	I層			
	2	5Y4/2灰オリーブ色砂質粘土			○	II-1層			
	3	10G4/1暗緑灰色砂混じり粘土	○	○	○	II-2層			
	4	2.5G4/1暗オリーブ灰色砂質シルト			○				
	5	10YR5/1褐灰色砂混じり粘土	○	○	○	III-1層			
	6	10YR5/1褐灰色砂混じり粘土							
	7	10YR2/3栗褐色シルト混じり粘土	○	○	○	III-2層			
	8	2.5Y3/1黒褐色シルト混じり粘土	○	○	○	IV層			
	9	10YR2/3栗褐色シルト質粘土				V層			
	10	2.5Y3/1黒褐色シルト質粘土							
	11	10YR5/1褐灰色シルト質粘土							

*層相は、添付資料等を参考に作成する。

2. 方法

(1) テフラ分析

試料は、適量を蒸発皿に取り、水を加え、超音波洗浄装置により分散、上澄みを流し去る。この操作を繰り返すことにより泥分を除去する。得られた砂分を実体顕微鏡および偏光顕微鏡下で観察し、テフラの本質物質であるスコリア・火山ガラス・軽石の産状を調べる。さらに火山ガラスの屈折率の測定を行う。以上の観察および屈折率の測定結果からテフラの同定を行う。なお、屈折率の測定は、古澤(1995)に示された温度変化型屈折率測定装置を用いて行う。

(2) 珪藻分析

試料を湿重で7g前後秤量し、過酸化水素水、塩酸処理、自然沈降法の順に物理化学処理を施して、珪藻化石を濃集する。検鏡に適する濃度まで希釈した後、カバーガラス上に滴下し乾燥させる。乾燥後、プレウラックスで封入して、永久プレパラートを作製する。検鏡は、光学顕微鏡で油浸600倍あるいは1000倍で行い、メカニカルステージで任意の測線に沿って走査し、珪藻殻が半分以上残存するものを対象に200個体以上同定・計数する。種の同定は、K. Krammer and Lange-Bertalot (1986・1988・1991a・1991b)、K. Krammer (1992) などを用いる。

同定結果は、海水～汽水生種、汽水生種、淡水生種順に並べ、その中の各種類はアルファベット順に並べた一覧表で示す。なお、淡水生種についてはさらに細かく生態区分し、塩分・水素イオン濃度(pH)・流水に対する適応能についても示す。また、環境指標種についてはその内容を示す。そして、

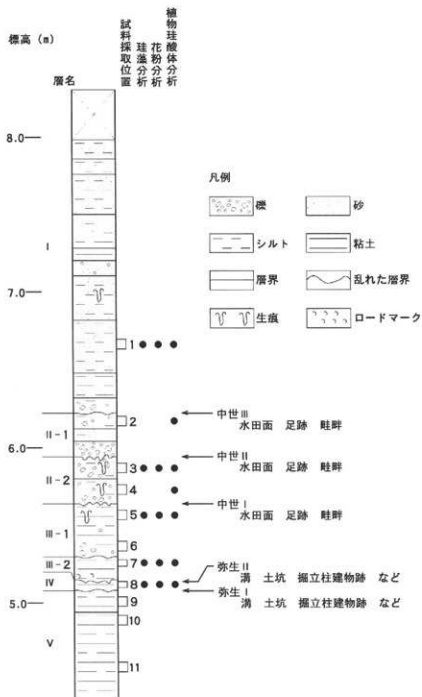


図1 4Bトレンチの柱状図と試料採取層位
柱状図の層相ならびに層界は添付された断面図に基づく。

産出個体数100個体以上の試料については、産出率2%以上の主要な種類について、主要珪藻化石の層位分布図を作成する。また、産出した化石が現地性の化石か他の場所から運搬・堆積した異地性の化石かを判断する目安として完形殻の出現率を求め考察の際に考慮した。堆積環境の解析にあたっては、海水生種・海〜汽水生種・汽水生種については小杉(1988)、水生珪藻については安藤(1990)、陸生珪藻については伊藤・堀内(1991)、汚濁耐性については、Asai, K. & Watanabe, T. (1995)の環境指標種を参考とする。

(3) 花粉分析

試料約10gについて、水酸化カリウムによる泥化、篩別、重液（臭化亜鉛：比重2.2）による有機物の分離、フッ化水素酸による鉱物質の除去、アセトリシス処理の順に物理・化学的処理を施し、花粉化石を濃集する。残渣をグリセリンで封入してプレパラートを作製し、光学顕微鏡下でプレパラート全面を操作し、出現する全ての種類について同定・計数する。

結果は、木本花粉は木本花粉総数、草本花粉・シダ類孢子は総花粉・孢子数から不明花粉を除いたものを基数とした百分率で出現率を算出し図示する。図表中で複数の種類をハイフンで結んだものは、種類間の区別が困難なものである。

(4) 植物珪酸体分析

湿重5g前後の試料について、過酸化水素水・塩酸処理、超音波処理（70W, 250KHz, 1分間）、沈定法、重液分離法（ポリタングステン酸ナトリウム, 比重2.5）の順に物理・化学処理を行い、植物珪酸体を分離・濃集する。これを検鏡し易い濃度に希釈し、カバーガラス上に滴下・乾燥する。乾燥後、ブリュウラックスで封入しプレパラートを作製する。400倍の光学顕微鏡下で全面を走査し、その間に出現するイネ科葉部（葉身と葉鞘）の葉部短細胞に由来した植物珪酸体（以下、短細胞珪酸体と呼ぶ）および葉身機動細胞に由来した植物珪酸体（以下、機動細胞珪酸体と呼ぶ）を、近藤・佐瀬（1986）の分類に基づいて同定・計数する。

結果は、検出された種類とその個数の一覧表で示す。また、検出された植物珪酸体の出現傾向から古植生や稲作について検討するために、植物珪酸体組成図を作成した。各種類の出現率は、短細胞珪酸体と機動細胞珪酸体の各珪酸体毎に、それぞれの総数を基数とする百分率で求めた。

3. 結果

(1) テフラ分析

本試料には細砂～極細砂径の無色透明の火山ガラスが多量含まれる。火山ガラスの形態は、緩い曲率をもった薄手平板状のいわゆるバブル型が多く、気泡の長く伸びたものが集まった繊維束型も微量認められる。屈折率は平均値1.4996、最小値1.4981、最大値1.5008であった。この火山ガラスは、その形態と色調、屈折率および産出層準から始良T n火山灰（A T：町田・新井, 1976）に由来すると考えられる。A Tは、鹿児島県の始良カルデラを給源とし、降灰年代は約2.1～2.5万年前（町田・新井, 1992）と考えられている。

(2) 珪藻分析

結果を表2、図2・3に示す。産出種は淡水生種を主体とするが、海水生種、海水生種～汽水生種、汽水生種も数個体産出する。産出分類群数は、39属177種である。以下、地点ごとに産出した珪藻化石について述べる。

・2Aトレンチ土坑968

珪藻化石は上層・下層で100個体以上産出する。中層では41個体と産出数が少ない。完形型の出現率は40%前後とやや低い。産出種は貧塩不定性種（少量の塩分に耐性がある種、一般的な陸水域に生育）がほとんどを占める。貧塩不定性種の中でも、陸生珪藻は全体の80%以上を占める。陸生珪藻とは、多少の湿り気のある乾いた環境に生育する珪藻である。pH適応性に関しては真+好アルカリ性種が全体の約75%以上と優占する。流水適応性に関しては流水不定性種がほとんどを占める。優占している種は

表2 珪藻分析結果(1)

種 類	集 積 地	環境	主成分		主成分トレンジ					副成分トレンジ							
			成分	形式	主成分	主成分	主成分	主成分	主成分	主成分	主成分	主成分	主成分	主成分	主成分		
<i>Grammatophora oceanica</i> (Ehr. Grunow)	Ush																
<i>Nitzschia marginata</i> var. <i>subconstricta</i> Grunow	Sub																
<i>Phiala sulcata</i> (Ehr. Grunow)	Sub																
<i>Cyclotella striata</i> C. stylorum	Sub-Meh																
<i>Nitzschia smithii</i> (Ehr.) Cleve	Sub-Meh	12															
<i>Asporia fertilis</i> Kuntze	Meh																
<i>Aphileta lindenbergi</i> Grunow	Meh																
<i>Nitzschia lorentziana</i> var. <i>subtilis</i> Grunow	Meh																
<i>Nitzschia levidensis</i> var. <i>victoriae</i> (Grun.) Cholodky	Meh																
<i>Nitzschia</i> spp.	Meh																
<i>Flagelloteria lepidoptera</i> (Grun.) Cleve	Meh																
<i>Achnanthes crenulata</i> Grunow	Ogh-bil	al-bi	l-ph	T													
<i>Achnanthes hungarica</i> Grunow	Ogh-bil	al-bi	ind	U													
<i>Achnanthes lanceolata</i> (Ehr.) Grunow	Ogh-ind	ind	r-ph	U													
<i>Achnanthes oestrupii</i> (Cz.) Hustedt	Ogh-bob	ac-bi	l-ph	S													
<i>Achnanthes rotunda</i> Hustep	Ogh-ind	al-bi	r-ph	U													
<i>Achnanthes</i> spp.	Ogh-unk	unk	unk	BA													
<i>Aphura mollana</i> Kraske	Ogh-ind	ind	ind	U													
<i>Aphura ovata</i> var. <i>affinis</i> (Kuetz.) K. Beuck	Ogh-ind	al-bi	ind	U	27												
<i>Amoebocera gophosomacra</i> (Grun.) K. Kobayasi	Ogh-ind	ac-bi	ind	U													
<i>Amoebocera ambigua</i> (Grun.) Simonens	Ogh-ind	al-bi	l-ph	U													
<i>Amoebocera granulata</i> (Ehr.) Simonens	Ogh-ind	al-bi	l-ph	U													
<i>Amoebocera italica</i> (Ehr.) Simonens	Ogh-ind	al-bi	l-ph	U													
<i>Amoebocera italica</i> var. <i>valida</i> (Grun.) Simonens	Ogh-ind	al-bi	l-ph	U													
<i>Amoebocera</i> spp.	Ogh-unk	unk	unk	BA													
<i>Caloneis aerophila</i> Beck	Ogh-ind	al-bi	ind	KA													
<i>Caloneis bacillum</i> (Grun.) Cleve	Ogh-ind	al-bi	r-ph	U													
<i>Caloneis leptocoma</i> Krammer & Lange-Berthelot	Ogh-ind	al-bi	l-ph	MB													
<i>Caloneis stillicida</i> (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	al-bi	ind	U													
<i>Caloneis</i> spp.	Ogh-unk	unk	unk	U													
<i>Coconeis placentalis</i> (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	al-bi	ind	U													
<i>Coconeis placentalis</i> var. <i>egyptia</i> (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	al-bi	r-ph	T													
<i>Coconeis placentalis</i> var. <i>lineata</i> (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	al-bi	r-ph	T													
<i>Craticula ambigua</i> (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	al-bi	ind	S													
<i>Craticula cuspidata</i> (Kuetz.) D. G. Mann	Ogh-ind	al-bi	ind	S													
<i>Cyclotella serrenghinensis</i> Kuetzing	Ogh-bil	al-bi	l-ph	L S													
<i>Cyclotella rhabdonoides-elliptica</i> Sanoa	Ogh-ind	al-bi	l-ph	U													
<i>Cymbella aspera</i> (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	al-bi	ind	D T													
<i>Cymbella cistula</i> (Ehr.) Mairinger	Ogh-ind	al-bi	l-ph	D T													
<i>Cymbella cuspidata</i> Kuetzing	Ogh-ind	ind	ind	U													
<i>Cymbella gracilis</i> (Ehr.) Hustedt	Ogh-ind	ind	l-ph	T													
<i>Cymbella mesinae</i> Cholodky	Ogh-ind	al-bi	l-ph	D													
<i>Cymbella neocylindrica</i> Hustedt	Ogh-ind	ind	ind	U													
<i>Cymbella nitidissima</i> Hustedt	Ogh-ind	ind	ind	U													
<i>Cymbella sinensis</i> Gregory	Ogh-ind	ind	r-ph	L T													
<i>Cymbella tunicata</i> (Ehr.) ex Kuetz. D. G. Mann	Ogh-ind	al-bi	ind	T													
<i>Cymbella targuella</i> Grunow	Ogh-ind	al-bi	r-ph	L T													
<i>Cymbella targuella</i> var. <i>nipponica</i> Skovsted	Ogh-ind	al-bi	r-ph	T													
<i>Cymbella</i> spp.	Ogh-unk	unk	unk	U													
<i>Diploneis ovalis</i> (Ellis) Cleve	Ogh-ind	al-bi	ind	U													
<i>Diploneis parva</i> Cleve	Ogh-ind	ind	ind	U													
<i>Diploneis rotundissima</i> Husteda et Skovsted	Ogh-ind	ind	l-ph	U													
<i>Diploneis</i> spp.	Ogh-unk	unk	unk	U													
<i>Eunotia bilinearis</i> (Ehr.) Husteda	Ogh-bob	ac-bi	l-ph	P													
<i>Eunotia esugata</i> (Ehr.) Grunow	Ogh-bob	ac-bi	l-ph	P													
<i>Eunotia fallax</i> & Cleve	Ogh-bob	ac-bi	ind	BA													
<i>Eunotia formica</i> Ehrenberg	Ogh-bob	ac-bi	l-ph	P													
<i>Eunotia incisa</i> S. Smith ex Gregory	Ogh-bob	ac-bi	ind	O													
<i>Eunotia nodosa</i> Ehrenberg	Ogh-bob	ac-bi	l-ph	O													
<i>Eunotia nodosa</i> var. <i>tropica</i> Husteda	Ogh-bob	ac-bi	l-ph	O													
<i>Eunotia pectinialis</i> (Kuetz.) Husteda	Ogh-bob	ac-bi	ind	O T													
<i>Eunotia pectinialis</i> var. <i>minor</i> (Kuetz.) Husteda	Ogh-bob	ac-bi	ind	O													
<i>Eunotia pectinialis</i> var. <i>ambusta</i> (Skiff.) Husteda	Ogh-bob	ac-bi	ind	O													
<i>Eunotia praerupta</i> Ehrenberg	Ogh-bob	ac-bi	l-ph	KB, O, T													
<i>Eunotia praerupta</i> var. <i>hidens</i> Grunow	Ogh-bob	ac-bi	l-ph	KB, O, T													
<i>Eunotia praerupta</i> var. <i>inflata</i> Grunow	Ogh-bob	ac-bi	l-ph	KB, O, T													
<i>Eunotia setra</i> Ehrenberg	Ogh-bob	ac-bi	l-ph	P													
<i>Eunotia</i> spp.	Ogh-unk	unk	unk	U													
<i>Fragilaria brevistriata</i> Grunow	Ogh-ind	al-bi	l-ph	U													
<i>Fragilaria capucina</i> Desmazieres	Ogh-ind	al-bi	ind	U													
<i>Fragilaria constricta</i> (Ehr.) Grunow	Ogh-ind	al-bi	l-ph	U													
<i>Fragilaria constricta</i> fo. <i>sinensis</i> (Ehr.) Husteda	Ogh-ind	al-bi	l-ph	U													
<i>Fragilaria constricta</i> fo. <i>subanila</i> (Hust.) Husteda	Ogh-bil	al-bi	ind	U													
<i>Fragilaria constricta</i> fo. <i>veneta</i> (Ehr.) Husteda	Ogh-ind	al-bi	l-ph	S													
<i>Fragilaria constricta</i> var. <i>trianostata</i> Reichelt	Ogh-ind	al-bi	l-ph	U													
<i>Fragilaria lepidostaurum</i> (Ehr.) Husteda	Ogh-ind	al-bi	l-ph	U													
<i>Fragilaria pinnata</i> Ehrenberg	Ogh-ind	al-bi	l-ph	S													
<i>Fragilaria vaucheriae</i> (Kuetz.) Husteda	Ogh-ind	al-bi	r-ph	S, T													
<i>Frustulia rhomboides</i> (Ehr.) De Toni	Ogh-bob	ac-bi	l-ph	P													
<i>Frustulia rhomboides</i> var. <i>marginifera</i> (Grun.) De Toni	Ogh-bob	ac-bi	l-ph	P													
<i>Frustulia rhomboides</i> var. <i>sinensis</i> (Hust.) De Toni	Ogh-bob	ac-bi	l-ph	P													
<i>Gophosoma acuminatum</i> Ehrenberg	Ogh-ind	ind	l-ph	O													
<i>Gophosoma angustum</i> (Kuetz.) Husteda	Ogh-ind	al-bi	ind	U													
<i>Gophosoma angustum</i> Husteda	Ogh-ind	al-bi	ind	U													
<i>Gophosoma super</i> var. <i>turris</i> (Ehr.) Lange-Berthelot	Ogh-ind	ind	ind	U													
<i>Gophosoma clavatum</i> Ehrenberg	Ogh-ind	al-bi	l-ph	U													
<i>Gophosoma clevei</i> Frick	Ogh-ind	al-bi	r-ph	T													
<i>Gophosoma gracile</i> Ehrenberg	Ogh-ind	al-bi	l-ph	D, U													
<i>Gophosoma parvum</i> Kuetzing	Ogh-ind	ind	ind	U													
<i>Gophosoma paxilli</i> (Grun.) Husteda & Lange-Berthelot	Ogh-ind	al-bi	ind	T													
<i>Gophosoma sphaerophorum</i> Ehrenberg	Ogh-ind	al-bi	ind	U													
<i>Gophosoma</i> spp.	Ogh-unk	unk	unk	U													
<i>Gyrodinium speeritii</i> (S. Smith) Cleve	Ogh-ind	al-bi	l-ph	U													
<i>Gyrodinium</i> spp.	Ogh-unk	unk	unk	U													

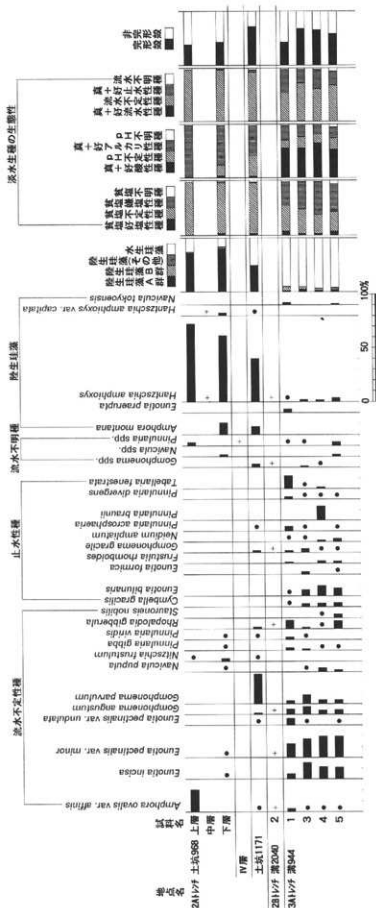


図3 各遺構の主要珪藻化石群集
 海水-汽水-淡水生種産出率・各種産出率・完形産出率は全体基数、淡水生種の生態型の比率は淡水生種の合計を
 基数として百分率で算出した。いずれも100個体以上検出された試料について示す。なお、●は1%未満、+は100個体
 未満の試料について検出した種類を示す。

上層で、流水不定性種の *Amphora ovalis* var. *affinis*、陸生珪藻の *Hantzschia amphioxys*、下層では陸生珪藻の *Amphora montana*、*Hantzschia amphioxys* である。

・ 2 A トレンチ IV 層

本地点では珪藻化石は 2 個体が検出されたのみである。

・ 2 A トレンチ土坑 1171

珪藻化石は 100 個体以上産出する。完形殻の出現率は約 70% と高い。産出種は貧塩不定性種がほとんどを占める。また、陸生珪藻が全体の約 50% を占める。pH 適応性に関しては真十好アルカリ性種が全体の約 50% と多産する。流水適応性に関しては流水不定性種がほとんどを占める。優占している種は流水不定性種の *Gomphonema parvulum*、陸生珪藻の *Hantzschia amphioxys* である。

・ 2 B トレンチ溝 2040

珪藻化石の産出数は 30 個体と少ない。

・ 3 A トレンチ溝 944

珪藻化石はすべての試料で 100 個体以上産出する。完形殻の出現率は 40~65% である。産出種は貧塩不定性種および貧塩嫌塩性種（少量の塩分にも耐えることができない種）が優占しており、両者を合わせて全体の 90% 以上を占める。pH 適応性に関しては、真十好酸性種が全体の約 55% を占める。流水適応性に関しては、流水不定性種が全体の 50~80% と優占する。次いで止水性種が 15~40% を占める。優占している種は全体に流水不定性種の *Eunotia incisa*、*Eunotia pectinalis* var. *minor*、*Gomphonema parvulum*、好止水性種の *Eunotia bitunaris* などである。また、試料番号 1 では、好止水性種の *Tabellaria fenestrata*、試料番号 4 では *Pinnularia braunii* も多産する。

・ 4 B トレンチ

珪藻化石は、試料採取層位 3、5、7 で 100 個体以上産出する。また、完形殻の出現率は、いずれも 30% 前後と低い。産出種は、貧塩不定性種の淡水性種を主体とするが、海水性種~汽水性種、汽水性種も数個体産出する。pH に対する適応性に関しては、真十好アルカリ性を示す種が 50% 前後、流水適応性に関しては、流水不定性種が 50% 以上を占める試料がほとんどである。

また、試料採取層位 1 では、珪藻化石の産出数は少ないが、化石の破片は多数見られる。試料採取層位 8 では、同定可能な化石は産出せず、珪藻化石の破片も少ない。

本地点の珪藻化石群集は、試料採取層位 5 で *Gomphonema parvulum* が約 15% と多産する他は、産出種の生態性の特徴は比較的似ている。珪藻化石群集の生態性の特徴は、*Cyclotella striata*-*C. stylorum* などの海~汽水性種、*Cocconeis placentula* var. *lineata* などの流水性種、*Cymbella naviculiformis*、*Pinnularia viridis* などの流水不定性種、*Fragilaria pinnata*、*Pinnularia acrosphaeria* などの止水性種、*Navicula confervacea* などの陸生珪藻など、様々な環境で生育する種が混在している。

(3) 花粉化石

結果を表 3、図 4・5 に示す。以下に各地点毎の結果を記す。

・ 2 A トレンチ土坑 968

大部分が草本花粉で占められている。特にイネ科の割合が顕著に高く、アカザ科も多い。木本花粉の割合は非常に低いが、木本花粉を基数とした出現率は、3 A トレンチ溝 944 と組成が近似する。

・ 2 A トレンチ IV 層

大部分が草本花粉で占められている。中でもツリフネソウ属の割合が高く、オナモミ属、イネ科

表3 花粉分析結果

種 類	2 Aトレンチ				2Bトレンチ		3 Aトレンチ					4 Bトレンチ						
	土坑968		土坑		溝2940		溝944											
	試料番号	上層	中層	下層	IV層	II層	2	3	1	2	3	4	5	1	3	5	7	8
木本花粉																		
マキ属	-	-	-	-	1	-	-	5	1	2	7	-	-	-	1	-	-	8
モミ属	16	20	11	4	13	3	10	26	7	27	23	20	2	6	10	15	28	
ツガ属	4	8	4	7	7	2	4	14	-	5	5	3	13	15	18	9	14	
カラマツ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	
マツ属	11	12	15	9	34	1	-	32	5	19	17	7	218	72	93	50	18	
コウヤマキ属	-	2	2	1	2	-	16	17	1	6	1	-	2	1	4	6	9	
マオウ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
スギ属	9	10	26	38	12	-	1	53	11	16	12	13	2	19	17	33	44	
イチイ科-イヌガヤ科-ヒノキ科	-	-	-	4	-	-	-	6	4	-	1	2	-	4	8	14	-	
ヤナギ属	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
ヤマモモ属	-	-	-	-	-	-	-	4	1	-	-	-	2	2	1	3	-	
グルミ属	-	-	-	1	-	-	-	-	2	1	-	-	1	1	1	-	-	
クマシデ属-アサダ属	1	-	-	1	-	-	-	3	2	4	4	1	11	6	15	4	4	
ハシバミ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	6	9	2	1	2	
カバノキ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	4	-	
ブナ属	3	-	-	1	-	-	-	3	1	3	5	4	5	2	2	2	2	
コナラ属	34	37	14	25	20	-	30	119	134	104	110	4	30	27	36	35	-	
コナラ属-アカガシ属	18	21	31	16	46	-	1	35	61	47	45	10	32	34	75	52	-	
クリ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
シイノキ属	5	5	3	1	3	-	-	5	2	3	1	8	1	7	6	8	3	
ニレ属 ケヤキ属	-	2	-	-	-	1	-	2	4	10	7	5	2	10	4	4	4	
エノキ属-ムクノキ属	-	-	-	-	-	-	-	2	4	3	1	-	3	1	6	1	-	
フウ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
アカカガシワ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
ウルシ属	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
モチノキ属	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	
ブドウ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
ノブドウ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
ウコギ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	
ツツジ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	
カキ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
イボクノキ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
トネリコ属	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
スイカズラ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
草本花粉																		
ガマ属	2	3	-	-	-	-	-	1	-	5	1	-	-	-	-	-	-	
ミクリ属	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	
サジオモダカ属	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-	
オモダカ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	
ミズオオバコ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
イネ科	590	628	2898	55	181	-	-	31	35	19	20	12	-	-	-	-	-	
イネ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	46	229	135	169	6	
他のイネ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66	96	140	76	44	
カヤツリグサ科	14	9	42	2	7	-	-	28	1	3	2	5	7	9	13	9	14	
ミズアオイ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	4	3	3	
ボシヤシ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
サナエタデ属-ウナギツカミ属	-	-	4	5	-	-	-	3	1	3	-	-	-	-	-	1	2	
ソバ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	5	-	-	-	
アカザ科	37	71	381	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
ナデシコ科	2	1	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	
コオホネ属	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
カラマツソウ属	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
キンボウゲ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
アブラナ科	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
マメ科	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	
ツリフネソウ属	-	-	-	198	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
キカシグサ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
アリノトウグサ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
セリ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
オミナエシ属	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	1	-	1	1	-	-	
キュウリ属	-	-	31	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヨモギ属	26	31	10	10	1	1	1	10	5	3	3	25	2	8	4	7	11	
オナモミ属	-	1	6	86	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
他のキク亜科	-	-	7	-	1	-	-	2	-	1	-	-	1	1	1	1	2	
タンポポ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	
不明花粉	2	1	6	-	2	-	-	4	2	1	-	1	1	9	1	6	1	
シダ類孢子																		
サンショウキ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
アカキクサ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
他のシダ類孢子	40	52	62	28	25	14	215	60	14	39	21	31	67	20	35	8	164	
合 計																		
木本花粉	101	117	112	109	139	7	32	219	226	282	238	226	275	227	241	278	247	
草本花粉	676	744	3382	359	193	1	2	78	50	36	27	47	139	360	302	269	84	
不明花粉	2	1	6	0	2	0	0	4	2	1	0	1	1	9	1	6	1	
シダ類孢子	40	52	62	28	25	14	215	60	14	39	21	31	67	21	36	8	164	
総計(不明を除く)	817	913	3556	496	357	22	249	357	290	357	286	304	482	608	579	555	455	

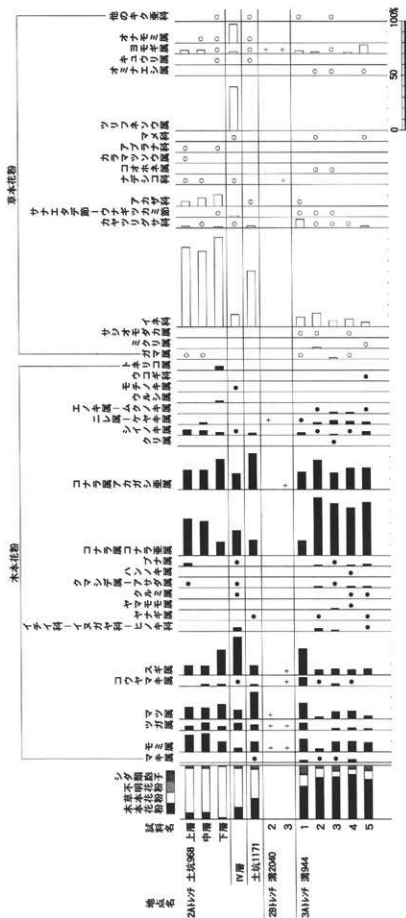


図5 各遺構の主要花粉化石群集
出現率は、木本花粉は木本花粉総数・シダ類孢子は総数より不明花粉を除く数を基数として百分率で算出した。なお、○●は1%未満、+は木本花粉100個体未満の試料について検出した種類を示す。

の割合も比較的高い。木本花粉は、スギ属の割合が高く、コナラ亜属、アカガシ亜属、マツ属などを伴っている。

・ 2 A トレンチ土坑1171

草本花粉の割合がやや高い。草本花粉ではイネ科の割合が高い。木本花粉では、スギ属、コナラ亜属、アカガシ亜属、マツ属などが多く検出される。

・ 2 B トレンチ溝2040

花粉化石の保存が悪く、種類数、個体数ともに少ない。

・ 3 A トレンチ第6遺構面溝944

全体的に木本花粉の割合が多い組成を示す。木本花粉ではコナラ亜属の割合が高く、アカガシ亜属、モミ属、マツ属、スギ属などを伴っている。ただし、試料番号1ではコナラ亜属の割合がやや低い。草本花粉では、イネ科、ヨモギ属、カヤツリグサ科が検出されるが割合は低い。その他水生植物として、ガマ属、ミクリ属、コオホネ属が検出される。

・ 4 B トレンチ

試料番号8、試料番号7～3、試料番号1で、花粉化石群集がそれぞれ変化する。試料番号8は、木本花粉の割合が比較的高い。木本花粉では、アカガシ亜属、コナラ亜属、スギ属の割合が高い。草本花粉では、イネ科の割合がやや高いが、全体的に出現率は低い。試料番号7～3は、草本花粉の割合が高くなる。木本花粉では、マツ属、スギ属、コナラ亜属、アカガシ亜属が多く検出される。特に、下位と比較して、マツ属が増加している。草本花粉では、イネ科の割合が高く、特にイネ属が顕著にみられる。サンショウモ、オモダカ属など、水生植物も少量ながら検出される。試料番号1は、再び木本花粉の割合が増加する。木本花粉ではマツ属が優占し、他の木本花粉の割合は著しく低下する。草本花粉では、イネ科が比較的多く、その中にはイネ属も含まれる。その他、アカウキクサ属などの水生植物や、ソバ属などの栽培植物もみられる。

(4) 植物珪酸体

結果を表4と図6・7に示す。4 B トレンチおよび溝2040試料からは植物珪酸体が検出される。しかし、保存状態の悪いものが多く、表面に多数の小孔(溶食痕)が認められる。

・ 2 B トレンチ 溝2040

タケ亜科が優占し、ウシクサ族、イチゴツナギ亜科などが認められる。

・ 4 B トレンチ

弥生時代とされる試料番号8では、栽培植物のイネ属がわずかに認められる。検出される種類の中ではタケ亜科の産出が目立ち、ヨシ属やウシクサ族(ススキ属やコブナグサ属を含む)、イチゴツナギ亜科も見られる。試料番号7や試料番号5でも同様な組成が見られるが、イネ属が増加する傾向が認められる。試料番号4、3では、イネ属の出現率が高くなり、特に機動細胞珪酸体は20%近い出現率である。また、タケ亜科が優占し、ヨシ属やウシクサ族(ススキ属やコブナグサ属を含む)、イチゴツナギ亜科も見られる。試料番号2は、検出個数が少ないものの、タケ亜科の多産とイネ属の産出がみられる。試料番号1でも中世水田層と同様な組成が見られ、タケ亜科が優占する中でイネ属の出現率も高い。

表 4 植物珪酸体分析結果

種 類	試料番号	2Bトレンチ		4 Bトレンチ							
		2	1	2	3	4	5	7	8		
イネ科葉部短細胞珪酸体											
イネ族イネ属	-	31	-	15	13	8	2	1			
タケ亜科	234	120	24	138	138	179	224	205			
ヨシ属	-	6	-	2	3	2	2	1			
ウシクサ族コブナグサ属	-	1	-	-	2	-	-	-			
ウシクサ族ススキ属	18	3	3	8	15	8	2	6			
イチゴツナギ亜科	1	10	3	7	5	4	-	1			
不明キビ型	9	13	2	14	19	4	14	4			
不明ヒゲシバ型	1	11	2	16	17	5	10	2			
不明ダンチク型	3	15	-	11	18	8	11	-			
イネ科葉身機動細胞珪酸体											
イネ族イネ属	-	14	7	26	34	28	10	1			
タケ亜科	89	59	7	71	115	118	201	124			
ヨシ属	-	3	2	3	2	1	2	-			
ウシクサ族	7	7	3	16	8	5	3	5			
不明	6	22	3	18	24	25	12	4			
合 計											
イネ科葉部短細胞珪酸体	266	210	34	211	230	218	265	221			
イネ科葉身機動細胞珪酸体	102	105	22	134	183	177	228	134			
総 計	368	315	56	345	413	395	493	355			
組 織 片											
イネ属珪酸体	-	-	-	3	-	1	-	-			
イネ属短細胞列	-	3	-	4	2	1	-	-			

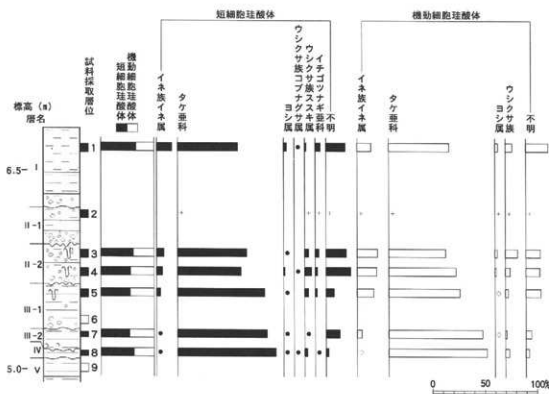


図 6 4 Bトレンチの植物珪酸体群集

出現率は、イネ科葉部短細胞珪酸体、イネ科葉身機動細胞珪酸体の総数を基数として百分率で算出した。

なお、●○は1%未満の種類、+はイネ科葉部短細胞珪酸体で200個未満、イネ科葉身機動細胞珪酸体で100個未満の試料で検出された種類を示す。

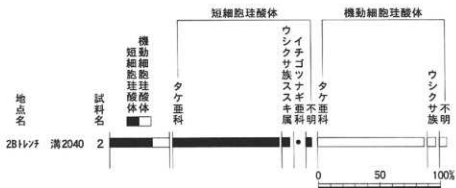


図7 各遺構の植物珪酸体群集

出現率は、イネ科葉部短細胞珪酸体、イネ科葉身機動細胞珪酸体の総数を基数として百分率で算出した。なお、●は1%未満の種類を示す。

4. 考察 —各地点（遺構）の環境変遷—

・2Aトレンチ土坑968

珪藻化石群集で多い種類をみると、流水不定性種の *Amphora ovalis* var. *affinis* は、水域から広く認められることから、広適応種と呼ばれる (Asai & Watanabe, 1995)。また、*Amphora montana* および *Hantzschia amphioxys* 等の陸生珪藻は、コケを含めた陸上植物の表面や岩石の表面、土壌の表層部など大気に接触した環境に生活する一群 (小杉, 1988) である。特に、本地点から産出した陸生珪藻は、離水した場所の中で乾燥に耐えることのできる乾燥に強い種群とされる (伊藤・堀内, 1989; 1991)。さらに、堆積物の分析を行った際、これらの種群が優占 (70~80%以上) する結果が得られれば、その試料が堆積した場所は、水域以外の空気に曝されて乾いた環境であったことが推定できるとしている。したがって、本遺構の埋積過程としては、水域であったとは考え難く、基本的に乾いた状態にあり、おおむね裸地のような環境下にあったものと推定される。

一方、花粉化石の状況を見ると、イネ科をはじめ、アカザ科、ヨモギ属など草本類の花粉化石が優占する。草本類の花粉化石は、飛散量も少なく局地性を反映していると考えられることから、当時集落内は、イネ科などの草本類が主体の植生でおおわれていたと思われる。

・2AトレンチIV層

本地点での珪藻化石は2個体が検出されたのみである。これらは破損している上に表面は溶蝕を受けており、保存不良であった。したがって、本地点の環境については、推定することができない。ただ、検出量が少ないことや認めた個体の保存状態は悪いことから、堆積時に多くの珪藻が存在したとしても、好氣的環境下であったために大半が分解消失した可能性が示唆される。

花粉化石の状況を見ると、土坑968と同様草本類が主体である。しかし、その種類構成は異なっており、ツリフネソウ属、オナモミ属、イネ科などが多く検出されている。この中でも特にツリフネソウ属は虫媒花であるため、花粉の生産量・飛散能力ともに低い。また、花粉化石が塊状で検出されていることからしても、花ごと落下してからの移動距離が少ないと思われる。このことから、分析地点のごく近くに、ツリフネソウ属が生育していたと考えられる。このように、種類構成は異なるものの、基本的には他のV層上面の遺構と同様に、集落内は草地であったと考えられる。

・2Aトレンチ土坑1171

珪藻化石の群集は、陸生珪藻が約半数を占める。なお、水生珪藻で多産する *Gomphonema parvulum* の

生態性は、塩分・pH・流水のいずれに対しても不定であり、水域には比較的広範に認められることから、広適応種 (Asai & Watanabe, 1995) とされる。本種は、陸生珪藻に伴って認められることも多いことから、好気的環境下にも生育する可能性も考えられている。本地点の群集は陸生珪藻が多産していること、また、水生珪藻でも好気的環境にも適応する可能性のある種を中心に構成されることから、堆積時はおおむね好気的環境であったものと推定される。

花粉化石の結果をみると、草本花粉全体の割合がやや少ないものの、概ね土坑968と組成がにていることから、V層上面の集落構築時の植生としては、イネ科草本を主体とする草地であったと考えられる。

・2 B トレンチ溝2040

本遺構では、花粉化石や珪藻化石の産出数が少ない。これは、溝の埋積が急であった等の理由により、化石が取り込まれにくかったためと考えられる。本遺構は、灌漑などの施設の一部とみられている。しかし、イネ属の植物珪酸体がみられないことから、今回行った分析だけでは、それを表付けることは難しい。

・3 A トレンチ第6遺構面溝944

珪藻化石群集からみた多産種の生態あるいは生育環境をみると、*Eunotia incisa*、*Eunotia pectinatis* var. *minor*、*Eunotia biovaris*および*Tabellaria fenestrata*が好酸性種である。これらが生育する場所は、水深が1 m内外で一面に植物が繁殖しているところや湿地であり、このような沼沢あるいは湿地に付着の状態での優勢な出現が見られるとされる (安藤, 1990)。そのため、本種は、沼沢湿地付着性種群と呼ばれ、沼沢から湿地の環境指標種と認識されている (安藤, 1990)。また、*Tabellaria fenestrata*は、清浄な水域を好んで生育することから好清水性種 (Asai & Watanabe, 1995) とも呼ばれる。*Gomphonema angustum*、*Gomphonema parvulum*などは、水域であれば広く認められることから、広域適応種とされる。*Pinnularia braunii*については、好酸性および好止水性であり、湿地等に生育する種であるが、一般には優占することが少なく、今回のように多産することは珍しい。以上の多産種の生態性と群集の特徴からみると、それぞれの試料で大きな環境の変化はなく、いずれの試料採取層も沼沢湿地の環境のもとで堆積したものと推定される。一方、花粉化石でみられるガマ属、ミクリ属、コオホネ属の生育環境から考えても、水深が浅く流れの少ない淀んだ水域が推定されることから、珪藻化石の結果と調和的である。以上のことから、発掘所見で予測されたように、この遺構が導水や排水などの水利施設であった可能性があるといえる。

・4 B トレンチ

ここでは、主に稲作を中心とした局地的な状況に関して述べる。遺跡全体としてみた環境変化に関しては、他の遺構の結果も交えながら、まとめの項で検討する。

珪藻化石が100個以上産出した層位 (試料番号3、5、7) での珪藻化石群集の特徴は、大きく優占する種がなく、様々な環境で生育する種が混在していることである。このような生育環境の多様な群集は混合群集とされ、河川などの氾濫の影響を受けている堆積物に多く見られる (堀内ほか, 1996)。よって、試料採取層位3、5、7は、基本的には氾濫の影響を受けている可能性がある。

珪藻化石群集と層相の対応を下部から見ていくと、IV層では、珪藻化石は産出せず、破片も少ない。サンプルはシルト～粘土であるので、シルト以下粒子と挙動を共にする珪藻化石 (小杉, 1986) は、通常なら堆積することが多い。この場合は、何らかの原因で珪藻化石が溶解したことが考えられる。なお、I層 (試料番号1) で珪藻化石がほとんど産出しないことも、同様の理由と思われる。

Ⅲ-2層は、砂〜シルトであり、珪藻化石が様々な生態性の種が混在する混合群集を形成している。よって、Ⅲ-2層は氾濫堆積物である可能性がある。なお、Ⅲ-2層の上部は、草本植物による擾乱の影響を受けており、イネ属の植物珪酸体や花粉化石が多産する。このことから、Ⅲ-2層が一定の期間地表面であり、氾濫堆積物を耕作土として利用した水田耕作が行われていた可能性がある。

Ⅲ-1層は、砂〜シルトであり、下部に礫を含む。また、Ⅲ-1層の珪藻化石群集は、混合群集である。このことから、Ⅲ-1層の上をさらに氾濫堆積物が覆ったことが考えられる。本層の上面には、水田遺構が見られることから、Ⅲ-1層が水田耕土として利用されていたことが考えられる。イネ属の植物珪酸体、花粉化石ともに検出されることから、その可能性は高いといえよう。

Ⅱ層でも、珪藻化石、花粉化石、植物珪酸体の産状は、Ⅲ層と近似する。したがって、Ⅲ層で起こっていた状況はⅡ層でも同様であったといえる。すなわち、Ⅱ層では、Ⅱ-1層の上面とⅡ-2層の上面で水田遺構が確認されている。洪水による氾濫で水田層が埋没したあと、上に覆った氾濫堆積物を水田耕土として、再び稲作を営むようになる。このような状況がⅢ層とⅡ層では繰り返されていたことが考えられる。

5. まとめ 一遺跡としての古環境変遷と各地点の比較

ここでは、大奈良遺跡の古環境変遷を、各層毎に地点毎の差異や他の遺跡との比較などに着目しながらまとめる。

Ⅳ層に相当する時代は、大阪平野ではこれまで多くの花粉分析が行われ、当時の森林植生に関してまとめられている。これによれば、弥生時代の大阪平野周辺の森林植生として、アカガシ亜属、シノキ属中心の照葉樹林を基調としながら、マツ属、スギ属、モミ属、ツガ属、コウヤマキ属、ブナ属、エノキ属〜ムクノキ属が微増あるいは増加したとされる。このうち、マツ属の増加は人為的な植生破壊による影響、その他の温帯針葉樹林の増加は気候の冷却化が原因と考えられている（前田，1984）。また、大阪湾岸部の花粉化石群集の特徴をまとめた研究によれば、この時期の花粉化石組成として、アカガシ亜属が卓越し、シノキ属、マキ属、ヤマモモ属を伴うとされる（古谷・田井：1993，Furutani，1989）。さらに、遺跡内での花粉分析結果をみても、堺市の小阪遺跡（バリノ・サーヴェイ株式会社：1992，鈴木：1992，安田：1992）や、東大阪市の宮ノ下遺跡（辻本ほか，1996）などで、先に述べたのと同様な結果が得られている。今回の結果をみると、溝944で特徴的にみられるように、コナラ亜属が多産する。この点は、他の遺跡と傾向が異なっている。コナラ属の生育環境をみると、クヌギやナラガシワなどのように、河畔や低地に生育し、林を形成する場合がある。本遺跡の立地からすれば、河畔林や湿地林としての、局地的なナラ林の存在が考えられる。一方、同じナラ類でも、コナラやアベマキなどの里山林は人為的な伐採や保護によって成立し、維持される林である。弥生時代〜古墳時代にかけては、生業の変化に伴い、各地で植生変化が起こったことが、各地の発掘の成果から明らかになっている（辻，1993）。ナラ林は、二次林としては一般的であるが、花粉化石群集からは自然植生との区別がつきにくいのが現状である。今回のナラ類の多産が、二次林に起因するか否かは現状では不明であり、今後も継続して注目しておきたい課題である。なお、コナラ属以外の木本花粉は、既存の結果と調和的である。このことから、広域的な植生を反映していると考えられ、前田（1984）等と同様な景観が推定される。

Ⅳ層ならびにⅤ層上面の遺構覆土の組成を比較すると、平面的に違いがみられる。集落の中心に近い

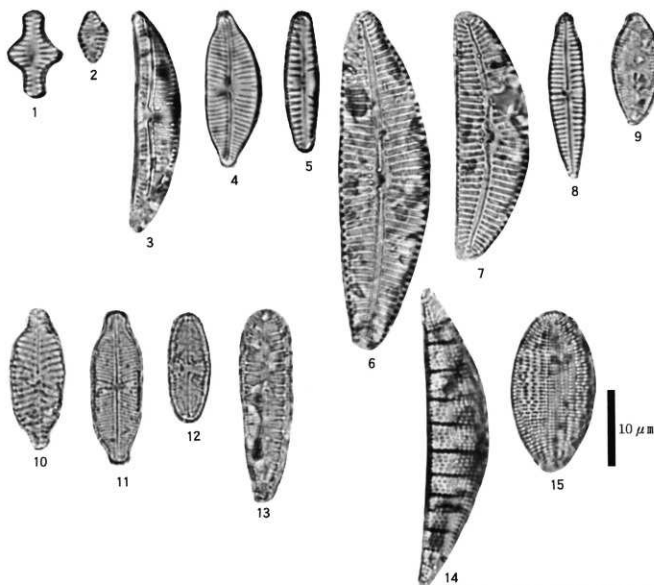
2 A トレンチでは、草本中心の花粉化石組成を示し、また珪藻化石では乾燥した状況が推定されている。一方、標高がやや低い3 A トレンチの溝内では、比較的水深が浅く流れも少ない水域で、コオホネ属やミクリ属など抽水植物が繁茂するような環境であったと推定される。さらに、旧河内湖の岸に近い4 B トレンチでは、近くに河畔林があったとみられ、水生植物の検出などから湿った環境が推測される。これらのことから考えると、弥生時代の古環境として、集落域は草本主体の植生で地表面が乾燥し、標高の低いところでは湿地的環境で河畔林などが生育していたと考えられる。なお、3 A トレンチは両者の境に位置することから、検出された溝の用途として灌漑などの給・排水機能や土地区画などが推定される。

4 B トレンチIII層・II層は、泥炭堆積物である。泥炭の影響を受けながら水田耕作を行っており、泥炭が起こると、水田を覆った洪水層を利用して再び水田を復旧させていたことがうかがわれる。II層、III層をあわせると、中世の水田層は3面確認されているが、実際には耕土が流出したりして、明確に認識されないものも存在するであろうから、泥炭の影響を幾度も受けていたと思われる。なお、III層より上位では、マツ属の増加が顕著になる。マツ属の増加は、人間の生業に伴う植生干渉の結果、マツの二次林や植林が増えた結果であり、多くの遺跡で同様な事例が報告されている(辻, 1993など)。なお、この傾向は、近世以降の堆積物であるI層ではさらに顕著になる。またIII層より上位では、イネ属に加えてソバ属の花粉も検出されており、周辺での栽培が示唆される。

引用文献

- Asai, K. & Watanabe, T. (1995) Statistic Classification of Epilithic Diatom Species into Three Ecological Groups relating to Organic Water Pollution (2) Saprophilous and saproxenous taxa. *Diatom*, Vol. 10, p.35-47.
- 安藤一男 (1990) 淡水産珪藻による環境指標種群の設定と古環境復元への応用. *東北地理*, 42, p.73-88
- 古澤 明 (1995) 火山ガラスの屈折率測定および形態分類とその統計的な解析に基づくテフラの識別. *地質学雑誌*, 101, p.123-133.
- 古谷正和・田井昭子 (1993) 大阪層群と段丘堆積層・沖積層の花粉化石. 「大阪層群」, 市原 実編著, p.247-255, 創元社.
- Furutani Masakazu (1989) Stratigraphical Subdivision and Pollen Zonation of the Middle and Upper Pleistocene in the Coastal Area of Osaka Bay, Japan. *Journal of Geosciences, Osaka City University* 32 (4), p.91-121.
- 堀内誠示・高橋敦・橋本真紀夫 (1996) 珪藻化石群集による低地堆積物の古環境推定について. *日本文化財科学会第13回大会研究発表要旨集*, p.62-63.
- 伊藤良永・堀内誠示 (1989) 古環境解析からみた陸生珪藻の検討 ——陸生珪藻の細分——. *日本珪藻学会第10回大会講演要旨集*, p.17. 伊藤良永・堀内誠示 (1991) 陸生珪藻の現在に於ける分布と古環境解析への応用. *日本珪藻学誌*, 6, p.23-44.
- 小杉正人 (1986) 現世干潟における珪藻遺骸の運搬・堆積パターン—小瀬川下流域の場合—. *地理学評論*, 59, p.37-50.
- 小杉正人 (1988) 珪藻の環境指標種群の設定と古環境復元への応用. *第四紀研究*, 27, p.1-20.
- Krammer, K. and Lange-Bertalot, H. (1986) *Bacillariophyceae, Teil 1, Naviculaceae*. Band 2/1 von : *Die Suesswasserflora von Mitteleuropa*, 876p., Gustav Fischer Verlag.
- Krammer, K. and Lange-Bertalot, H. (1988) *Bacillariophyceae, Teil 2, Epithemiaceae, Bacillariaceae, Surirellaceae*. Band 2/2 von : *Die Suesswasserflora von Mitteleuropa*, 536p., Gustav Fischer Verlag.
- Krammer, K. and Lange-Bertalot, H. (1991a) *Bacillariophyceae, Teil 3, Centrales, Fragilariaceae, Eumotiaceae*. Band 2/3 von : *Die Suesswasserflora von Mitteleuropa*, 230p., Gustav Fischer Verlag.
- Krammer, K. and Lange-Bertalot, H. (1991b) *Bacillariophyceae, Teil 4, Achnantheaceae, Kritische*

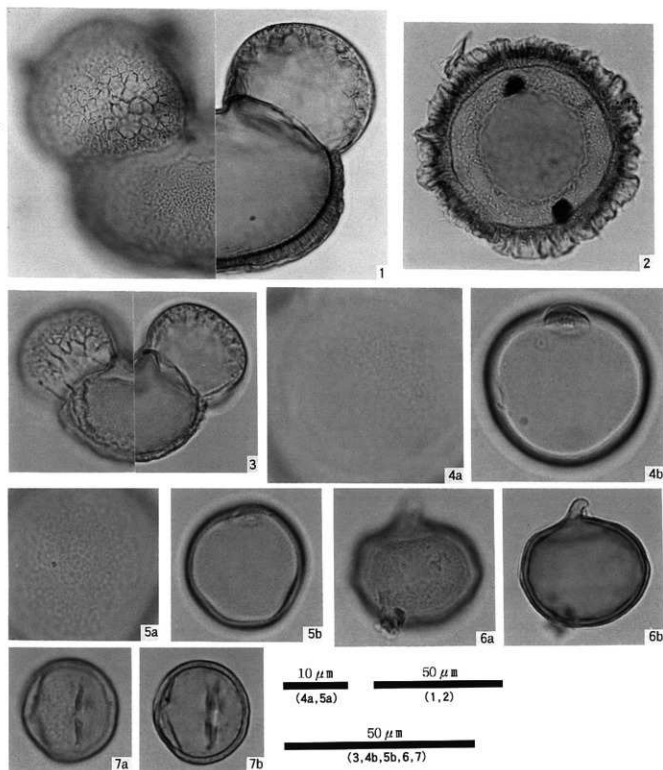
- Ergaenzungen zu Navicula (Lineolatae) und Gomphonema. Band 2/4 von : Die Suesswasserflora von Mitteleuropa, 248p., Gustav Fischer Verlag.
- Krammer, K. (1992) PINNULARIA, eine Monographie der europäischen Taxa. BIBLIOTHECA DIATOMOLOGICA BAND 26. p.1-353. BERLIN • STUTTGART.
- 町田 洋・新井房夫 (1976) 広域に分布する火山灰-給良Tn火山灰の発見とその意義一. 科学, 46, p.339-347.
- 町田 洋・新井房夫 (1992) 火山灰アトラス. 276p., 東京大学出版会.
- 前田安夫 (1984) 花粉分析学的研究よりみた近畿地方の洪積 (更新) 世後期以降の植生変遷. 「日本植生誌 近畿」, 宮脇 昭編著, p.87-99. 至文堂.
- バリノ・サーヴェイ株式会社 (1992) 小阪遺跡における珪藻・花粉・植物珪酸体からみた古環境. 「小阪遺跡 一近畿自動車道松原海南線および府道松原泉大津線建設に伴う発掘調査報告書一 自然科学・考察編」, p.561-582. 大阪府教育委員会・大阪文化財センター
- 鈴木 茂 (1992) 小阪遺跡15Fトレンチの花粉化石. 「小阪遺跡 一近畿自動車道松原海南線および府道松原泉大津線建設に伴う発掘調査報告書一 自然科学・考察編」, p.525-533. 大阪府教育委員会・大阪文化財センター
- 辻本裕也・伊藤良永・馬場健司 (1996) 古環境. 「宮ノ下遺跡第1次発掘調査報告書 一第2分冊一」, p.27-55. 東大阪市教育委員会・東大阪市文化財協会.
- 辻 誠一郎 (1993) 植物と気候. 「古墳時代の研究 総論・研究史」. 石野博信・岩崎卓也・河上邦彦・白石太一郎編, p.105-112. 雄山閣
- 安田喜恵 (1992) 小阪遺跡の泥土の花粉分析. 「小阪遺跡 一近畿自動車道松原海南線および府道松原泉大津線建設に伴う発掘調査報告書一 自然科学・考察編」, p.519-522. 大阪府教育委員会・大阪文化財センター
- 近藤謙三・佐瀬 隆 (1986) 植物珪酸体分析, その特性と応用. 第四紀研究, 25, p.31-64.



1. *Fragilaria construens* (Ehr.) Grunow (4B1Vツチ:3)
2. *Fragilaria construens* fo. *venter* (Ehr.) Hustedt (4B1Vツチ:3)
3. *Amphora ovalis* var. *affinis* (Kuetz.) V. Heurck (4B1Vツチ:3)
4. *Cymbella naviculiformis* Auerswald (4B1Vツチ:3)
5. *Cymbella sinuata* Gregory (4B1Vツチ:3)
6. *Cymbella turgidula* Grunow (4B1Vツチ:3)
7. *Cymbella turgidula* var. *nipponica* Skvortzow (4B1Vツチ:3)
8. *Gomphonema parvulum* Kuetzing (4B1Vツチ:3)
9. *Navicula confervacea* (Kuetz.) Grunow (4B1Vツチ:3)
10. *Navicula elginensis* var. *neglecta* (Krass.) Patrick (4B1Vツチ:3)
11. *Navicula kotschy* Grunow (4B1Vツチ:3)
12. *Navicula mutica* Kuetzing (4B1Vツチ:3)
13. *Surirella ovata* var. *pinnata* (W. Smith) Hustedt (4B1Vツチ:3)
14. *Rhopalodia gibberula* (Ehr.) J. O. Muller (4B1Vツチ:3)
15. *Cocconeis placentula* var. *euglypta* (Ehr.) Cleve (4B1Vツチ:3)
16. A.T.の火山ガラス(2B1Vツチ:V層)

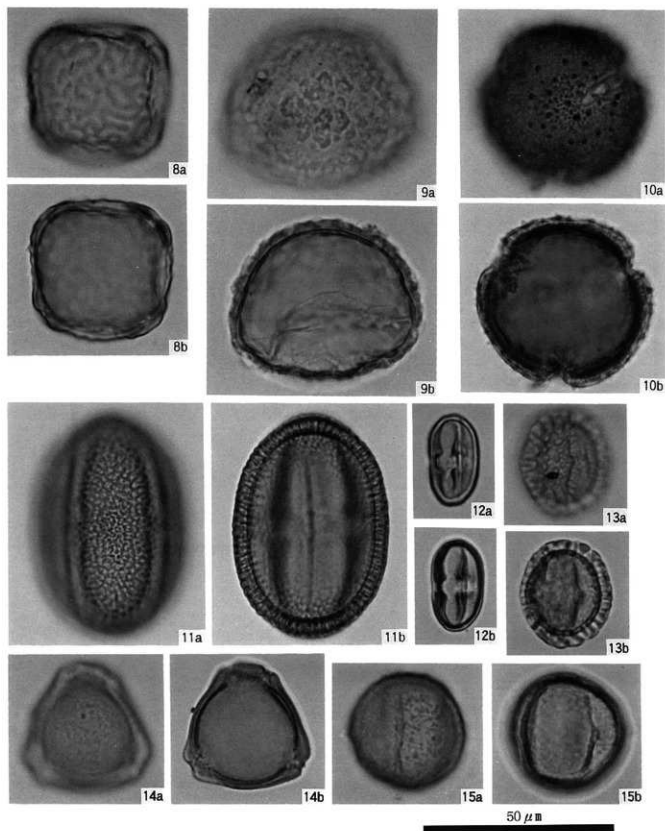


0.5mm

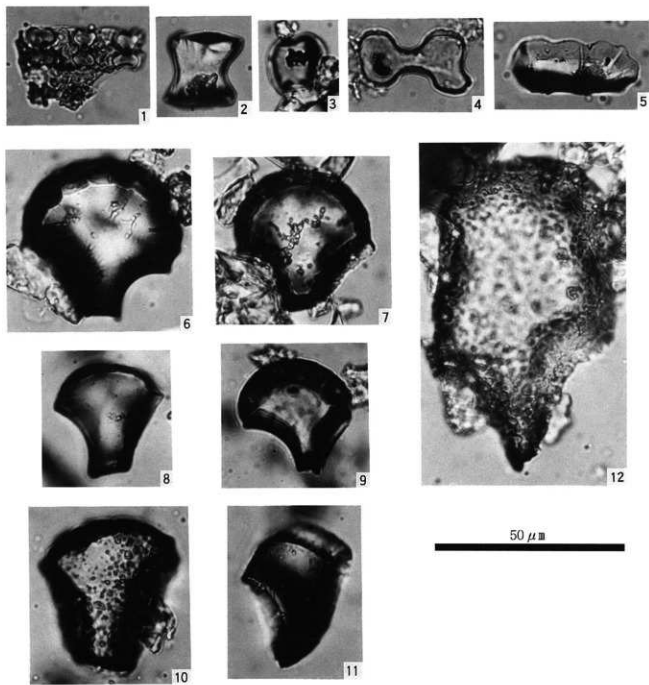


1. モミ属(4Bトフチ;7)
 3. マツ属(4Bトフチ;1)
 5. 他のイネ科(4Bトフチ;7)
 7. アカガシ亜属(4Bトフチ;7)

2. ツガ属(4Bトフチ;7)
 4. イネ属(4Bトフチ;7)
 6. スギ属(4Bトフチ;7)



- | | |
|----------------------|--------------------|
| 8. ニレ属-ケヤキ属(4Bトツチ;7) | 9. コウヤマキ属(4Bトツチ;7) |
| 10. オミナエシ属(4Bトツチ;7) | 11. ソノバ属(4Bトツチ;7) |
| 12. シイノキ属(4Bトツチ;7) | 13. モチノキ属(4Bトツチ;7) |
| 14. ヤマモモ属(4Bトツチ;7) | 15. コナラ亜属(4Bトツチ;7) |



- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 1. イネ属短細胞珪酸体(4B177:3) | 2. タケ亜科短細胞珪酸体(4B177:7) |
| 3. ヨシ属短細胞珪酸体(4B177:7) | 4. ススキ属短細胞珪酸体(4B177:7) |
| 5. イチゴツナギ亜科短細胞珪酸体(4B177:5) | 6. イネ属機動細胞珪酸体(4B177:5) |
| 7. イネ属機動細胞珪酸体(4B177:7) | 8. イネ属機動細胞列(4B177:3) |
| 9. イネ属機動細胞珪酸体(4B177:2) | 10. タケ亜科機動細胞珪酸体(4B177:7) |
| 11. ウシクサ族機動細胞珪酸体(4B177:7) | 12. ヨシ属機動細胞珪酸体(4B177:7) |